

肉用牛取引実態調査事業報告書

～ 肉用牛流通に関する基礎データ ～



平成31年3月

一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会

はじめに

近年、日本産牛肉の上質な肉質、綺麗な霜降りは海外でも注目を集めており、牛肉の輸出は右肩上がりが増加しています。こうした牛肉需要の変化はさることながら、肉用牛の生産現場は、ひと昔前と比べて大きく変化しており、現在も変化し続けています。肉用牛の生産農家は、高齢化や後継者不足により、農家戸数は10年間で約4割も減少しました。一方で、こうした状況に対応するように、作業の外部化や農家一戸当たりの飼養頭数の増加など、規模拡大の動きが進んでいます。さらに、生産・流通関連の組織や施設の合併が進むとともに、通信技術や交通の利便性の向上により、肉用牛及び牛肉の流通は、ますます広域化しています。他方、生産技術の革新により、新たな流通も生まれています。例えば、酪農経営における性判別精液・和牛受精卵移植の普及により、酪農家が生産する和牛の頭数は近年急激に増えています。

消費者ニーズに応じた牛肉を安定的に食卓に届けるためには、効率的かつ円滑な流通が必要不可欠です。そして、変化し続ける社会に対応していくためには、流通の担い手のみならず、行政も含めた関係者がその実態を十分に把握し、課題解決を図っていく必要があります。しかしながら、肉用牛の生体流通については、資料が少なく、その実態把握は、長く現場に携わってきた方々の知識に支えられているというのが実情です。多くの組織で代替わりを迎える中、肉用牛の生体流通に関する基礎知識を継承していくことも大切です。

こうした問題意識にたち、この度、肉用牛の流通実態を把握することを目的として、日本中央競馬会畜産振興事業の助成のもと、平成29年度から同30年度の2ヶ年に亘り「肉用牛取引実態調査事業」を実施いたしました。家畜取引の中核を担う家畜市場のみならず、様々な場面で流通に携わる農協、家畜商も今回の調査対象としました。さらに生産農家から見た流通の課題等も捉えるため、様々な経営形態の生産農家も調査対象に加えました。

この報告書は、家畜市場関係者や行政の他、肉用牛の生産・流通に関わる関係者が、特に家畜取引について初めて担当する者であっても、必要な情報を容易に引き出し、活用できるよう、項立てに配慮いたしました。当事業の調査結果、報告書が関係者にご活用いただければ幸いです。

最後に、調査票の発送に係る一切の事務手続き及び事務作業については、都道府県畜産主務課の多大な御協力を賜りました。大変お忙しい中、趣旨を御理解、御協力を頂きましたことについて、本紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。また、本事業の実施についての全般及び集計、取りまとめ等については、農林水産省生産局畜産部食肉鶏卵課のご指導を頂きました。重ねて御礼申し上げます。

平成31年3月

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

肉用牛取引実態調査事業報告書

目次

はじめに	1
肉用牛取引実態調査について	5
(調査目的／調査対象／調査方法／アンケート調査回収率／事業推進委員会について)	

文章編

序章 肉用牛の生産と流通

(1) 肉用牛の生産構造	9
(2) 家畜市場における取引	9
(3) 農協における取引	10
(4) 家畜商による取引	10

第1章 肉用牛の取引の状況

1. 家畜市場における取引

(1) 取引品種	12
(2) 取引月齢	13
(3) 取引頭数	14
(参考) 肉用子牛の平均取引価格と取引頭数の推移	17
(参考) 肉用牛の出生頭数の推移	18

Topics 初生牛市場と子牛市場と成牛市場	19
-------------------------------------	----

2. 農協における取引

(1) 家畜取引関係事業の実施状況	20
(2) 農協の取引頭数（生産者から集荷して販売）と市場経由率	21
(3) 農協の取引頭数（購買した牛を生産者へ販売）と市場経由率	25

3. 家畜商による取引

(1) 家畜取引業の実施状況	28
(2) 主な取扱い畜種	31

(3) 家畜市場の利用状況	33
---------------------	----

4. 肉用牛農家の出荷先と素牛の導入元

(1) 子牛の出荷先	36
(2) 肥育牛の出荷先	37
(3) 廃用牛の出荷先	39
(4) 繁殖素牛（肉専用種）の導入元	40
(5) 肥育素牛の導入元	41

第2章 特色ある品種、地域の肉用牛流通

1. 地方特定品種の流通

(1) 地方特定品種とは	44
(2) 地方特定品種の飼養頭数の推移	44
(3) 地方特定品種の主な取引市場と平成28年の取引実績	45
・褐毛和種	
・日本短角種	
・無角和種	
(4) 熊本県家畜市場の概要（褐毛和種）	46
(5) 岩手県中央家畜市場の概要（日本短角種）	51

2. 離島の肉用牛流通

(1) 離島における肉用牛生産の位置付け	54
(2) 離島における肉用牛の飼養状況	54
(3) 離島の家畜市場の数	54
(4) 取引成立から家畜運搬の流れ	55
(5) 鹿児島県徳之島中央家畜市場の概要	55

3. 酪農地帯の肉用牛流通

(1) 乳用種、交雑種の取引日齢	58
(2) 乳用種、交雑種の取引市場の開催状況（地域別）	58
(参考) 乳用牛の地域別飼養頭数割合	58
(3) 乳用種、交雑種の出生頭数の推移	59
(4) 十勝中央家畜市場の概要	60

第3章 流通拠点としての家畜市場

1. 家畜市場の運営状況

- (1) 市場開催状況（平成28年次） 66
- (2) 購買者の状況（平成28年次） 68
- (3) 価格形成と上場頭数の関係（平成28年次） 69
- (4) 経営状況（平成26～28年度） 70
（収支の状況、年間必要経費、手数料）
- (5) 運営体制（平成28年次） 74
（職員数）

2. 市場再編整備の検討状況等

- (1) 市場建物の築年数と施設の更新状況（平成28年次） 78
- (2) 再編整備の検討状況（平成28年次） 79
- (3) 再編整備に当たっての課題 79

3. 市場機能の高度化等の検討状況等

- (1) 購買者との代金決済方法（平成28年次） 80
- (2) 互助基金等の積立（平成28年次） 81
- (3) 衛生・防疫対策マニュアルの作成状況（平成28年次） 82
- (4) 市場の機能高度化、合理化に向けた検討状況（平成28年次） 83
- (5) 集荷力向上に向けた取組（平成28年次） 84
- (6) 集客力向上に向けた取組（平成28年次） 84

第4章 家畜市場に対する生産者の声

- (1) 出荷者の声（繁殖、哺育・育成） 86
- (2) 購買者の声（肥育、繁殖肥育一貫、哺育・育成・肥育一貫、乳肉複合） 88

データ編 91

- 〔付〕アンケート調査票 145

肉用牛取引実態調査について

1. 調査目的

我が国の肉用牛の生体取引は、家畜市場や農協、家畜商等の取引仲介者を介して行われており、主な取引の場である家畜市場は、公正な家畜取引及び適正な価格形成を確保する場として、主に肉用子牛等の生産地の活性化を図る上で重要な役割を果たしている。しかし、黒毛和種や乳用種、交雑種など、品種によって取引される月齢や取引ルートが異なり、また同じ品種でも子牛と成牛では取引される場が異なるなど、肉用牛の生体取引は、品種や育成段階ごとに取引ルートが異なるといった特徴がある。

近年、家畜市場における取引頭数は、肉用牛の飼養頭数の減少等の影響により、7年前と比較すると1割以上も減少している。市場によっては、頭数が集まらないことにより、隔月での開催を余儀なくされたり、購買者が集まらないことにより価格が競り上がり取引価格が低調となるなど、市場運営に支障をきたすとともに、生産者のニーズに応えきれない状況も見受けられる。

家畜市場の再編整備については、平成27年度に策定された「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」において、「家畜市場については、肉用牛の公正な取引と適正な価格形成を確保するとともに、地域において肉用牛繁殖基盤の維持・拡大等に重要な役割を果たしていることを踏まえつつ、周辺の市場も含めた上場頭数の実態に応じて再編整備を推進する。また、各地域の家畜市場の実情に応じて、その更なる活性化を図る観点から、県域を越えた再編も考慮するよう努める」とされている。

家畜市場の再編整備にあたっては、各地域における肉用牛の取引量、流通の実態を把握し、地域で検討する必要があるが、肉用牛の流通は全国的な広がりを持ちつつあり、各市場単位で検討に必要な情報を収集するには限界がある。

こうした状況を踏まえ、各市場が生産者のニーズに合わせた再編整備を進めることができるよう、検討に必要なデータを収集することを目的として、調査を実施した。

2. 調査対象

(1) 家畜市場

平成28年に牛の取引実績のある常設の家畜市場（家畜取引法第2条第3項で定義する家畜市場）及び常設の家畜市場と同程度の取引実績のあった臨時市場（家畜取引法第27条で規定する臨時市場）を対象とした。なお、平成28年の取引実績は、「全国家

畜市場の概要調査（家畜市場データベースシステム）」で確認を行った。

（２）農協

総合農協、専門農協の区別なく、農業協同組合法に基づき設置された農業協同組合を対象とした。

（３）家畜商

平成 28 年 12 月末時点で家畜商免許を受けている者を対象とした。

（４）農家

肉用牛を飼養する農家を対象とした。経営形態としては、繁殖経営、肥育経営、繁殖・肥育一貫経営、哺育・育成経営、哺育・育成・肥育一貫経営、乳肉複合経営が含まれる。なお、乳肉複合経営とは、肉用牛経営と酪農経営を両立する経営体である。乳牛を利用して肥育素牛を生産し、肉用牛の肥育等も行いながら、生乳生産も行う経営で、子牛価格の高騰により、生産コストにおける素牛代の上昇等を受けて、近年増えていると言われている。

３．調査方法

アンケート調査を家畜市場、農協、家畜商、農家に対して実施し、現地調査を４ヶ所の家畜市場において実施した。

（１）アンケート調査

【時期】平成 29 年 10 月 16 日～11 月 30 日

【調査票の配布】

（家畜市場）家畜市場を登録している都道府県に依頼し、121 市場に調査票を送付した。

（農協） 423 農協を抽出し、都道府県に依頼して、調査票を送付した。農協の支所毎に回答があったものは、農協単位で集計した。

（家畜商） 家畜商免許の事務を行っている都道府県において、免許を受けている 45,165 名から 5,000 名を抽出し、調査票を送付した。5,000 名の抽出にあたっては、都道府県毎に家畜商免許を受けている者の数に応じて按分した。また、配布の時点で取引実績がないことが明らかな者については、調査票を配布しなかったが、「家畜取引の実績なし」と回答があったものとして集計した。取引頭数については、自身で生産した家畜の販売や自身で肥育するための家畜の導入を除く。

（農家） 上記の調査票を送付した農協や生産者団体において、農家を抽出し、10,016 名に調査票を送付した。

(2) 現地調査

【時期】平成30年9月～11月

【調査先】鹿児島県徳之島中央家畜市場、熊本県家畜市場、岩手県中央家畜市場、北海道十勝中央家畜市場（調査順）

4. アンケート調査回収率

(1) 家畜市場は、101 市場から回答があった。（回答率 83%）

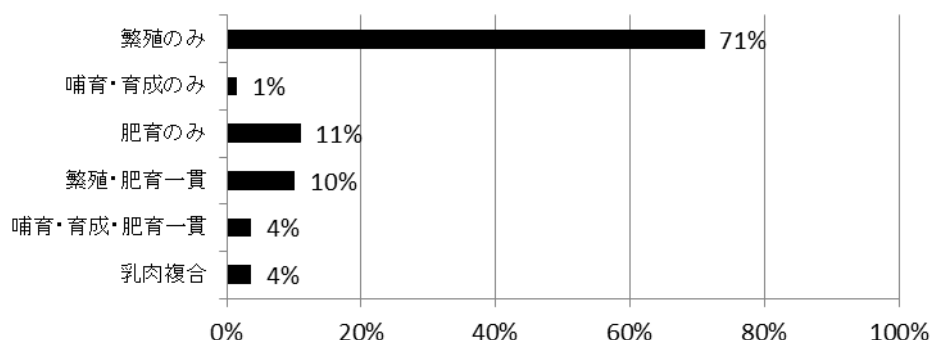
(2) 農協は、261 農協から回答があった。（回答率 62%）

(3) 家畜商は、1,210 名から回答があった。（回答率 24%）

(4) 農家は、3,619 名から回答があった。（回答率 36%）

回答農家の経営形態は、繁殖のみが 2,569 名（71%）、哺育・育成のみが 53 名（1%）、肥育のみが 399 名（11%）、繁殖・肥育一貫が 367 名（10%）、哺育・育成・肥育一貫が 131 名（4%）、乳肉複合が 130 名（4%）であった。（一部、複数回答があるため、調査票回収数と経営形態別の合計数が一致しない）

図 回答農家の経営形態別割合（経営形態別農家数／調査票回収数 3,619 名）



5. 事業推進委員会について

本調査事業を推進するため、調査方法等の検討等を行うための事業推進委員会を開催した。

(1) 推進委員会の開催状況

第1回推進委員会 平成29年7月25日

（主な議題）

- ・事業の内容説明、意見交換
- ・事業全体の実施方針と具体的実施方法の検討
- ・達成目標の説明、確認
- ・その他

第2回推進委員会 平成30年7月11日

(主な議題)

- ・平成29年度アンケート調査結果
- ・平成30年度事業計画
- ・その他

第3回推進委員会 平成31年2月14日

(主な議題)

- ・報告書の取りまとめ
- ・事業効果、事業自己評価の把握・検証
- ・その他

(2) 推進委員

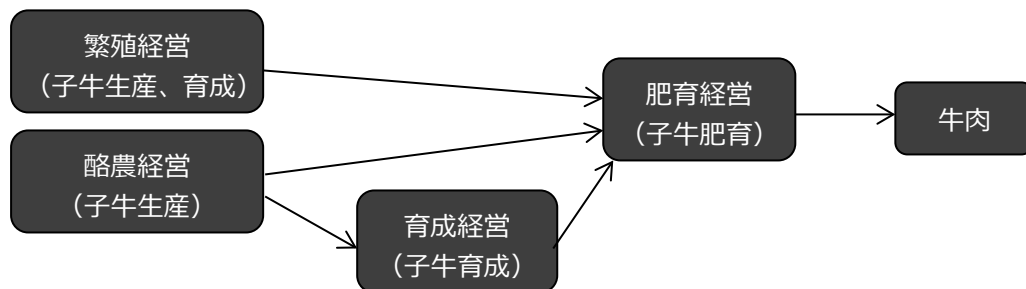
構成員	氏 名	所 属 及 び 職 名 等
委 員	前多敬一郎	東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部 獣医学専攻長
委 員	尾形 泰道	全国農業協同組合連合会 畜産総合対策部 整備推進課
委 員	川畑 健次 西中間公文	鹿児島県農政部畜産課 肉用牛酪農係長
委 員	大友 利幸	公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会 参与
委 員	鈴木 哲也	公益社団法人新潟県畜産協会 課長

序章 肉用牛の生産と流通

(1) 肉用牛の生産構造

我が国の肉用牛生産は、子牛を産み、育てて販売する繁殖経営と子牛を購入して肥育し、枝肉として販売する肥育経営の2段階構造が中心となっている。また、酪農経営の副産物として生まれてくる子牛（主に乳用種の雄、交雑種）を哺育・育成する育成経営も存在する。さらに、これらを一貫で行う経営も存在する。

生まれた子牛は、取引に適した月齢まで育成された後、例えば、繁殖経営から肥育経営へ、取引の媒介者を通じて流通される。主な取引の媒介者は、家畜市場、農協、家畜商である。こうした取引の媒介者を通じることなく、経営体間で直接相対取引をして販売されることもある。



(2) 家畜市場における取引

家畜市場は、家畜取引法に基づき、開設、運営される生体家畜の取引市場である。取引される家畜の種類は、主に牛であるが、馬、緬羊、山羊、豚を取引する市場も、数は少ないものの開催されている。

市場は、定期的で開催し、せり売又は入札により売買することが法律で定められており、需給を反映した適正な価格を形成する場として機能している。

現在、「全国家畜市場の概要調査」（家畜取引法第2条第3項で規定する「家畜市場」及び第27条で規定する「臨時市場」の全市場を対象とした調査）によると、平成28年末時点で、全国に家畜市場は141市場あり、このうち、牛の取引実績のある家畜市場は、119市場ある。

（３）農協における取引

農協は、組合員に対し経営及び技術の向上に関する指導や必要な物資の供給、組合員が生産する子牛や肉用牛の運搬、販売等の事業を行っており、畜産農家が生産活動を行う上で、あらゆる面で重要な役割を果たしている。

家畜取引については、農家が家畜市場を利用して出荷・購買する際の窓口になっているほか、自ら相対取引の仲介者になることもある。

（４）家畜商による取引

家畜商は、家畜商法に基づき免許を受けて家畜取引を行う事業者である。自ら売買を行うだけでなく、農家から依頼を受けて、販売し、手数料を収受する事業形態もある。家畜商の取引の場は、農家の庭先や家畜市場など様々である。専業で家畜取引業を営む家畜商は少なく、肉用牛経営、食肉販売業との兼業で家畜取引業を営む家畜商が多いと言われている。

（参考）家畜取引法（昭和３１年法律第１２３号）抜粋

（定義）

第二条 この法律において「家畜」とは、牛、馬、めん羊、山羊及び豚をいう。

２ この法律において「家畜取引」とは、家畜の売買又は交換をいう。

３ この法律において「家畜市場」とは、家畜取引のために開設される市場であつて、つなぎ場及び売場を設けて定期に又は継続して開場されるものをいう。

（登録）

第三条 家畜市場は、その所在地を管轄する都道府県知事の行う登録を受けた者でなければ開設し、又は運営してはならない。

（参考）家畜商法（昭和２４年法律第２０８号）抜粋

（定義）

第二条 この法律において「家畜」とは、牛、馬、豚、めん羊及び山羊をいい、「家畜商」とは、次条第一項の免許を受けて、家畜の売買若しくは交換又はそのあつ旋（以下「家畜の取引」と総称する。）の事業を営む者をいう。

（免許）

第三条 家畜商になろうとする者は、その住所地を管轄する都道府県知事の免許を受けなければならない。

第 1 章

肉用牛の取引の状況

1. 家畜市場における取引

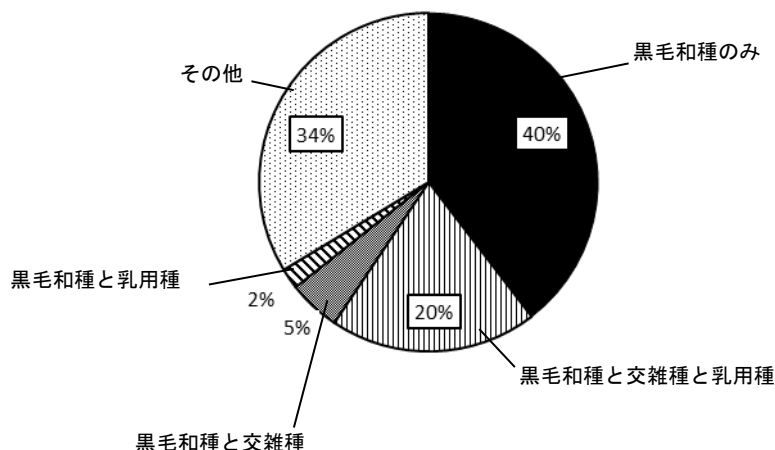
(1) 取引品種（平成28年次）

回答のあった101市場のうち、平成28年に黒毛和種の取引実績のある市場は、100市場（99%）、交雑種は53市場（52%）、乳用種は49市場（49%）あった。なお、黒毛和種を取引していない1市場は、平成29年中に閉鎖した。

交雑種又は乳用種の取引実績のある市場は57市場あり、北海道は回答のあった12市場（100%）全てで取引実績があったが、他の地域では、地域によって取引実績のある市場数に差があった。東北・関東・北陸地方は、22市場（76%）、東海、近畿地方は3市場（25%）、中国四国地方は8市場（50%）、九州地方は10市場（25%）、沖縄は2市場（29%）であった。分母は、各地域で調査票を回収した市場数である。

黒毛和種のみを取引している市場は40市場（40%）あり、最も多かった。黒毛和種、交雑種、乳用種のほかに、頭数は少ないものの褐毛和種やその他肉専用種を取引している市場は34市場（34%）あった。

図1-1 取引品種別の市場数の割合（平成28年次）



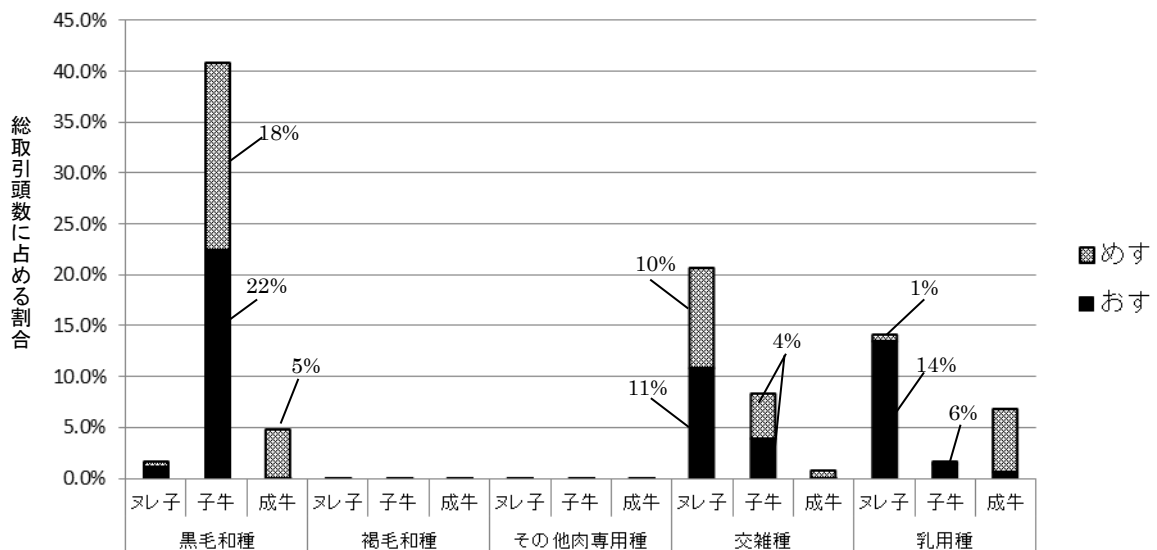
(2) 取引月齢（平成28年次）

取引月齢については、市場によって「初生牛」、「ヌレ子」、「スモール」、「子牛」を指す月齢の範囲が異なるため、本調査では、6ヶ月齢未満を「ヌレ子・スモール」、6～12ヶ月齢を「子牛」、12ヶ月齢以上を「成牛」として回答を得た。

主な取引月齢区分は、品種によって異なり、回答のあった101市場では、黒毛和種の6～12ヶ月齢の子牛の取引が最も多く、全品種、全月齢の取引頭数を合計した総取引頭数の40%を占めた。交雑種、乳用種では、6ヶ月齢未満のヌレ子・スモールが最も多く、それぞれ総取引頭数の21%、15%を占めていた。

月齢区分毎に取引頭数の雌雄差をみると、6ヶ月齢未満のヌレ子・スモールは、交雑種では取引頭数の雌雄差がほとんどなかったが、黒毛和種、乳用種では雄が多く、特に乳用種はほとんどが雄であった。6～12ヶ月齢の子牛では、黒毛和種、交雑種では取引頭数の雌雄差がほとんどなかったが、乳用種はほぼ雄のみであった。成牛の取引は、黒毛和種と乳用種が多く、いずれもほとんどが雌であった。

図1-2 家畜市場における品種別・月齢区分別の取引頭数割合（平成28年次）

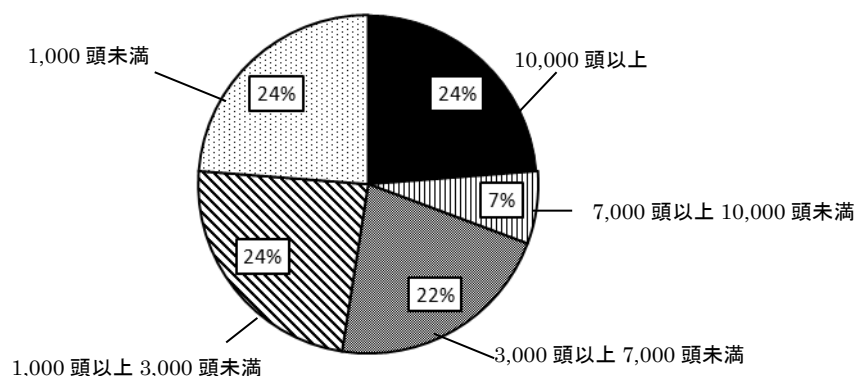


(3) 取引頭数（平成28年次）

全ての品種を合計した年間総取引頭数は、回答のあった101市場の平均値が7,438頭、中央値が3,295頭であった。また、年間取引頭数10,000頭以上の大規模市場は24市場（24%）、7,000頭以上10,000頭未満の市場は7市場（7%）、3,000頭以上7,000頭未満の市場は22市場（22%）、1,000頭以上3,000頭未満の市場は24（24%）、1,000頭未満の市場は24市場（24%）であった。

黒毛和種のみを取引する市場でも年間10,000頭を超える市場が2市場あった。また、年間総取引頭数10,000頭以上の大規模市場24市場のうち、9市場（38%）が北海道、5市場（21%）が南九州の市場であった。

図1-3 年間総取引頭数規模別の市場数の割合



回答のあった101市場の取引頭数を合計した月別取引頭数は、黒毛和種子牛では、1月、3月、7月が多く、2月、8月が最も少なかった。これは、市場の開催頻度が隔月以下の市場において、奇数月の開催が多い（P67 図5-2 参照）ことが影響していると考えられる。交雑種や乳用種の子牛では、月によって取引頭数に特段の差はみられなかった。

ヌレ子・スモールは、黒毛和種では月によって取引頭数に差はみられなかった。交雑種、乳用種も月によって取引頭数に大きな差はないものの、2月から3月、7月から8月にかけて取引頭数が増加していた。

図1-4-1 子牛（6～12ヶ月齢）の月別取引頭数

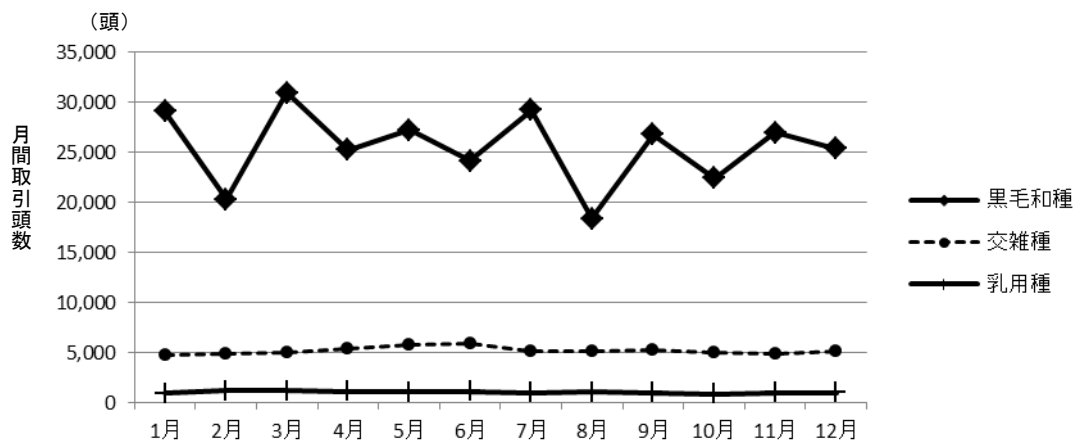
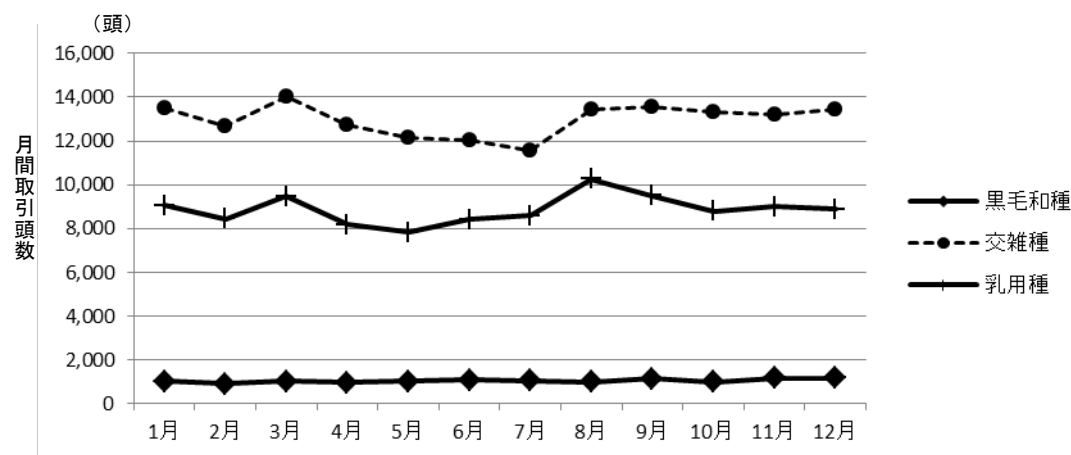


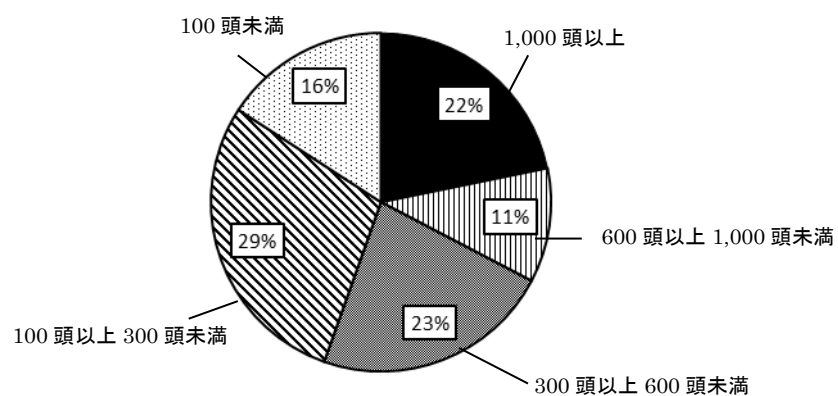
図1-4-2 ヌレ子・スモール（6ヶ月齢未満）の月別取引頭数



回答のあった市場毎に、年間総取引頭数を市場開催月数で除してひと月当たりの平均取引頭数（全ての品種を合わせたもの）を算出すると、1,000 頭以上の市場が 22 市場（22%）、600 頭以上 1,000 頭未満の市場が 11 市場（11%）、300 頭以上 600 頭未満の市場が 23 市場（23%）、100 頭以上 300 頭未満の市場が 29 市場（29%）、100 頭未満の市場が 16 市場（16%）であった。

なお、ひと月に 1,000 頭以上取引実績のある市場は、全て毎月開催している市場であった。一方、100 頭に満たない市場は、開催頻度に特徴はなかった。

図1-5 ひと月あたり平均取引頭数規模別の市場数の割合



(参考) 肉用子牛の平均取引価格と取引頭数の推移

(独) 農畜産業振興機構「肉用子牛取引情報」

図1-6-1 黒毛和種

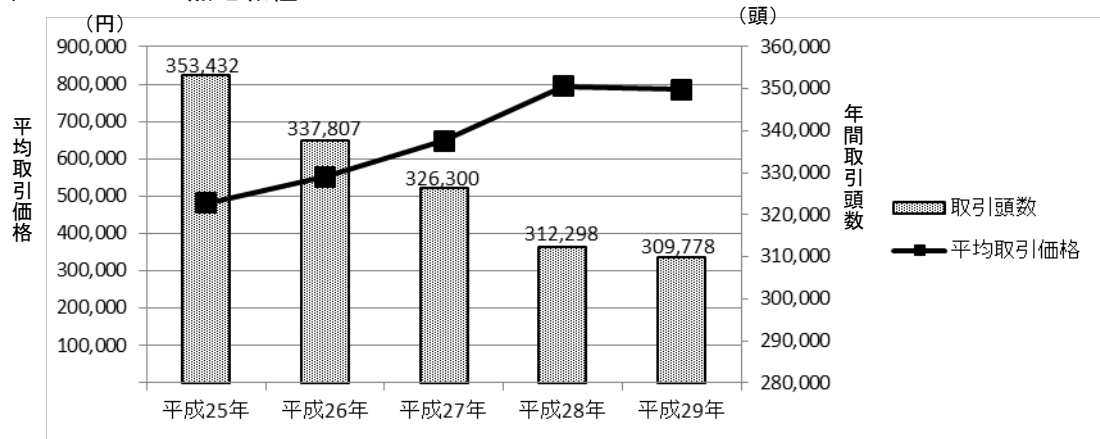


図1-6-2 乳用種(雄)

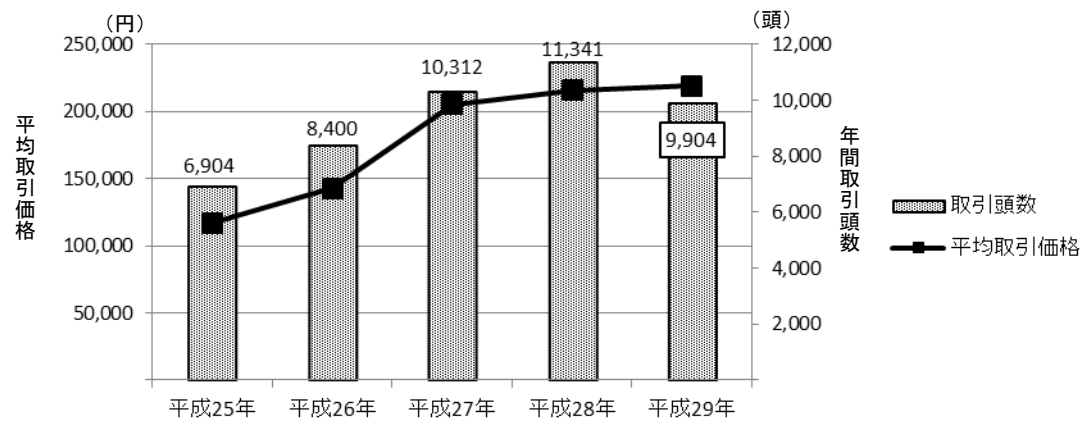
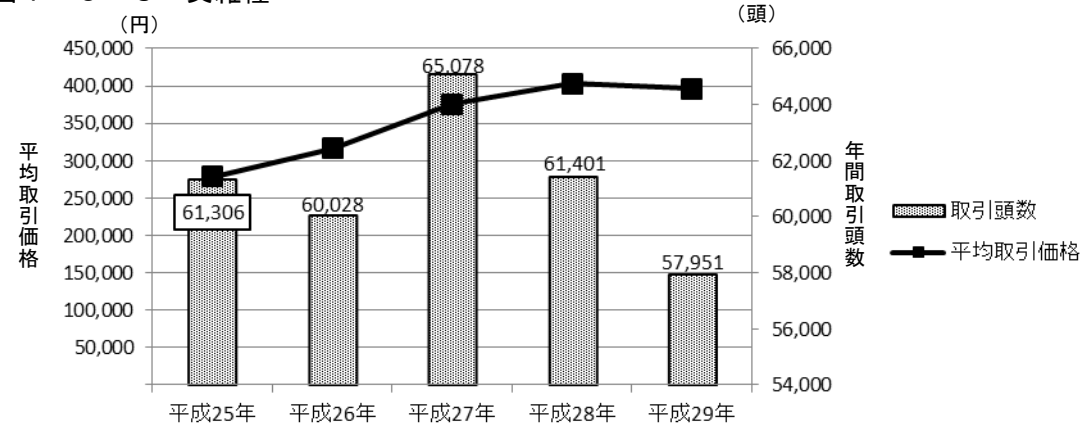


図1-6-3 交雑種



(参考) 肉用牛の出生頭数の推移

(独) 家畜改良センター「牛個体識別全国データベース」

図1-7-1 黒毛和種
(頭)

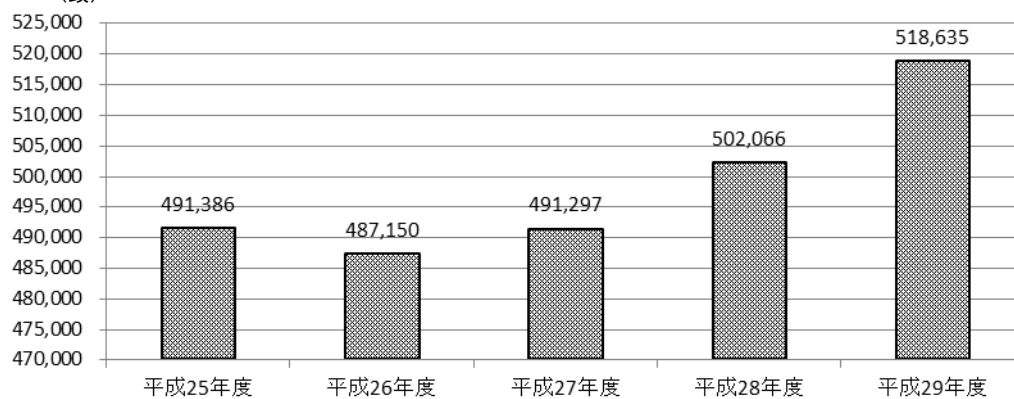


図1-7-2 ホルスタイン種(雄)
(頭)

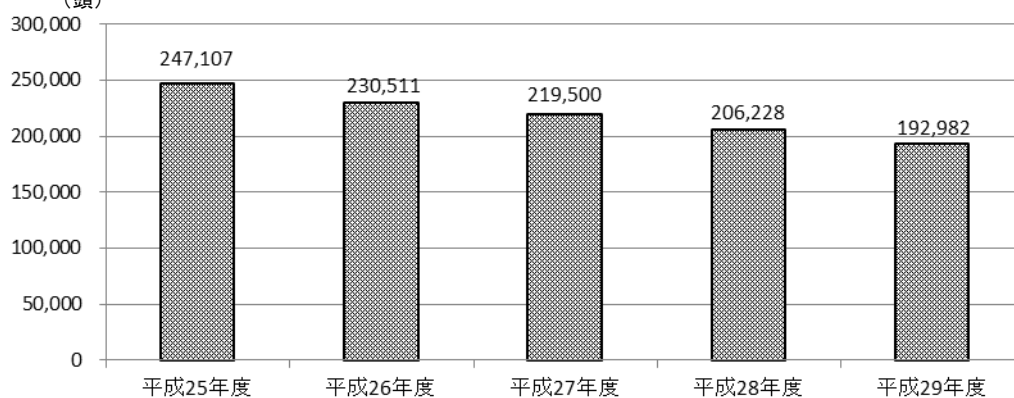
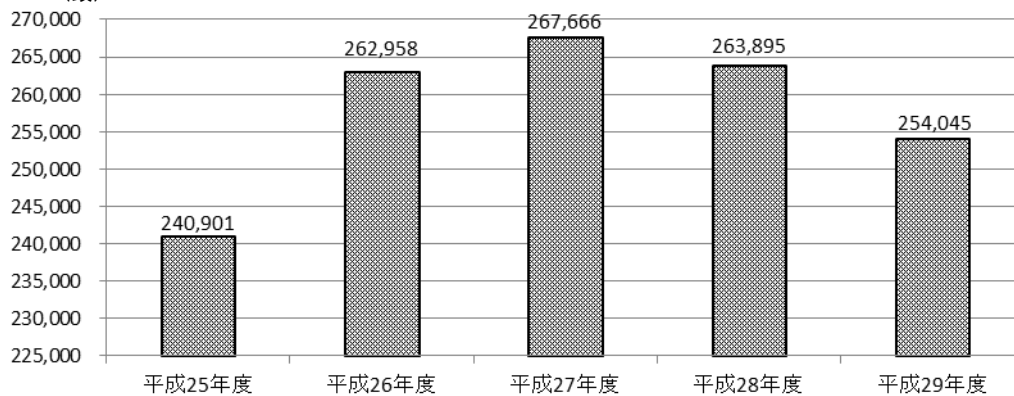


図1-7-3 交雑種
(頭)



Topics 初生牛市場と子牛市場と成牛市場

様々な月齢の牛を取引する市場においても、月齢や品種毎にせり市を分けている。これは、取引される牛の月齢や品種毎に、出荷者、購買者となる農家の経営形態（繁殖経営、肥育経営、酪農経営等）が異なるためである。

初生牛は、一般的に生後1週間～1、2ヶ月の牛のことを言う。生まれて間もない牛であることから、「ヌレ子」とも言われる。初生牛市場の出荷者は、ほぼ酪農経営であるため、取引される初生牛は、乳用種、交雑種が圧倒的に多い。酪農経営の主業は搾乳であるが、搾乳するためには、子を生ませる必要がある。このとき生まれた子牛が、将来搾乳牛にならない雄牛のような場合は、生まれて間もない時期に売却される。初生牛の出荷者は、酪農経営であるが、酪農家が自ら市場に持ち込むのではなく、家畜商などの取引の仲介者を通じて市場に出荷する場合もある。購買者は、乳用種の雄や交雑種を哺育・育成し、子牛まで育てて販売する育成農家や、育成から肥育まで一貫で行う農家である。

子牛は、和牛であれば主に9～10ヶ月齢程度の牛のことを言う。子牛を産み育てる繁殖農家は、9～10ヶ月程度まで子牛を育成し、子牛市場に出荷する。購買者は主に肥育農家である。子牛市場の相場は肥育農家の需要に左右され、肥育農家の経営状況は枝肉市場の相場に左右されるため、枝肉市場は、子牛市場の相場に影響を与える要素と言われている。

一般的に、子牛の月齢を超える牛をまとめて成牛と言う。成牛市場には、様々な牛が上場される。妊娠牛や、子牛生産や搾乳の用に供した後に廃用する雌牛が上場されることが多い。廃用牛の買い手は家畜商が多いと言われており、成牛市場で購入された牛は、再び繁殖に供されることもあるが、多くは食肉処理場に出荷される。なお、通常、肉利用目的で肥育が完了した牛は、生体では取引されずに、と畜解体後に枝肉、部分肉の状態で取引される。

このように、牛の取引市場であっても、取引される牛によって、売り手も買い手も異なり、市場開催頻度など、利用者が求める市場の運営形態は異なってくる。

2. 農協における取引

(1) 家畜取引関係事業の実施状況（平成28年次）

回答のあった261農協のうち、平成28年次に家畜取引業務を行った農協は、242農協（93%）であった。家畜取引業務を行った農協のうち、業務の内容について、1個以上回答した農協は、242農協（100%）、2個以上回答した農協は、198農協（82%）、3個以上回答した農協は、119農協（49%）であった。具体的な業務内容については、取扱頭数の多い上位3業務形態として、家畜市場への販売委託請負（市場出荷時の窓口）は215農協（89%）、食肉市場への販売委託請負（市場出荷時の窓口）は186農協（77%）、家畜市場で購入した素牛等の農家への販売は107農協（44%）であった。

図2-1-1 農協で行っている家畜取引業務で最も取扱頭数の多い業務の割合
（各項目の回答数／本問回答農協242農協）

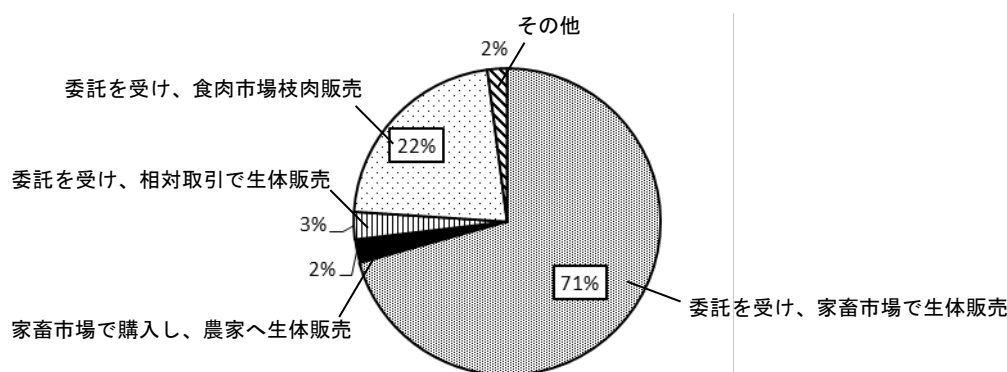


図2-1-2 農協で行っている家畜取引業務で2番目に取扱頭数の多い業務の割合
（各項目の回答数／本問回答農協198農協）

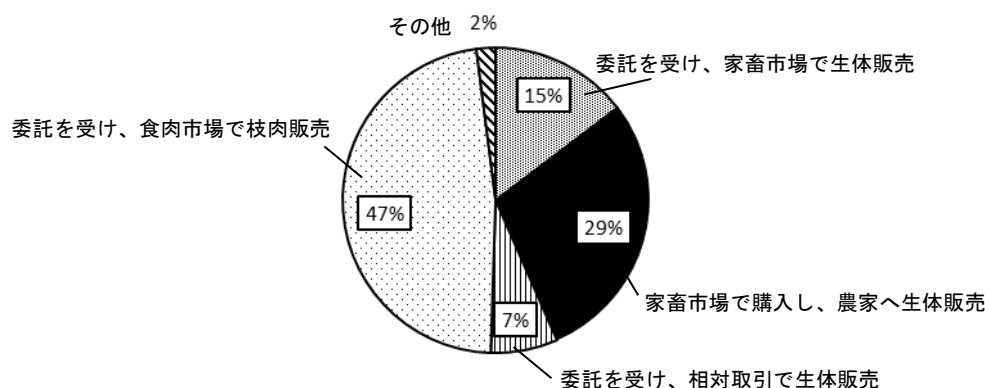
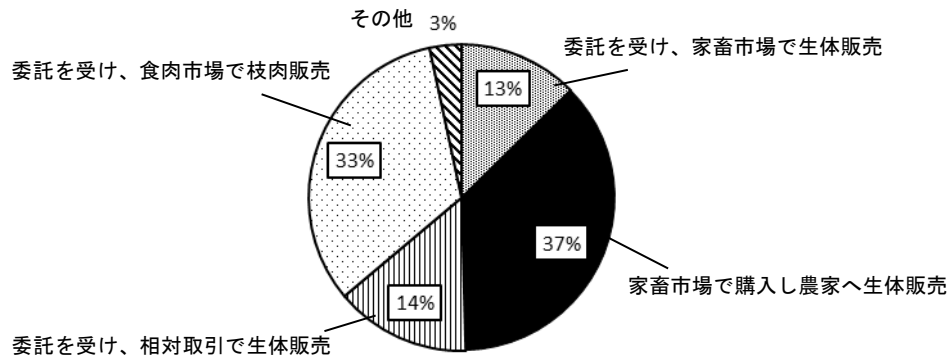


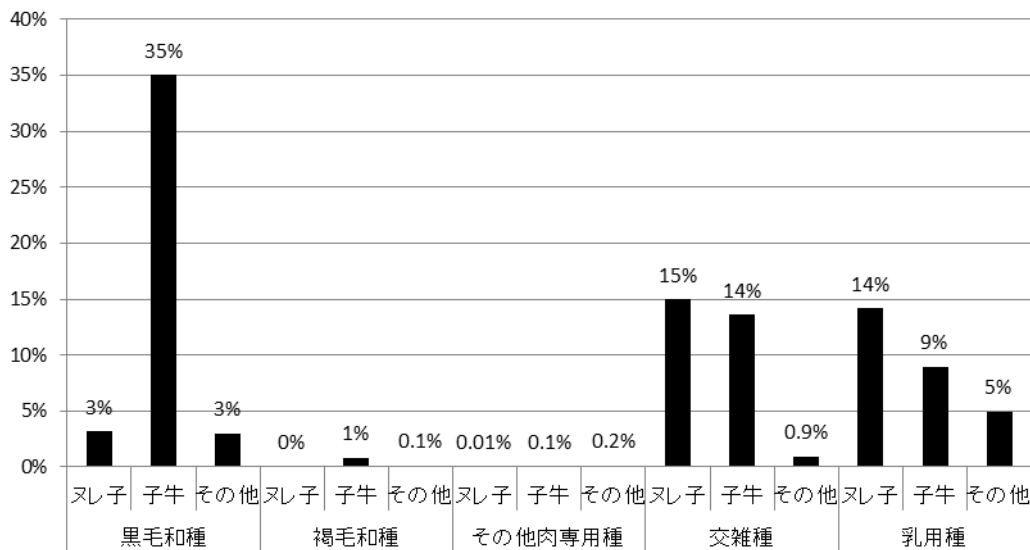
図2-1-3 農協で行っている家畜取引業務で3番目に取扱頭数の多い業務の割合
(各項目の回答数/本問回答農協119農協)



(2) 農協の取引頭数(生産者から集荷して販売)と市場経由率(平成28年次)

回答のあった農協において、農家から販売委託等を受けて集荷した頭数(肥育牛を除く)が多い品種・月齢は、黒毛和種の子牛、交雑種及び乳用種のヌレ子・スモール、交雑種の子牛であった。

図2-2 農協集荷における品種別・月齢区分別の頭数割合(肥育牛除く)
n=484,287頭



第1章 肉用牛の取引の状況

農家から販売委託等を受けて集荷した頭数（肥育牛を除く）のうち、家畜市場へ出荷する割合は、黒毛和種は、月齢区分に関わらず多かった。その他の品種は、月齢区分毎に異なる様相であったが、黒毛和種に比べ、市場を介さない割合が多かった。

図2-3-1 農協の集荷頭数に占める市場出荷割合（黒毛和種）

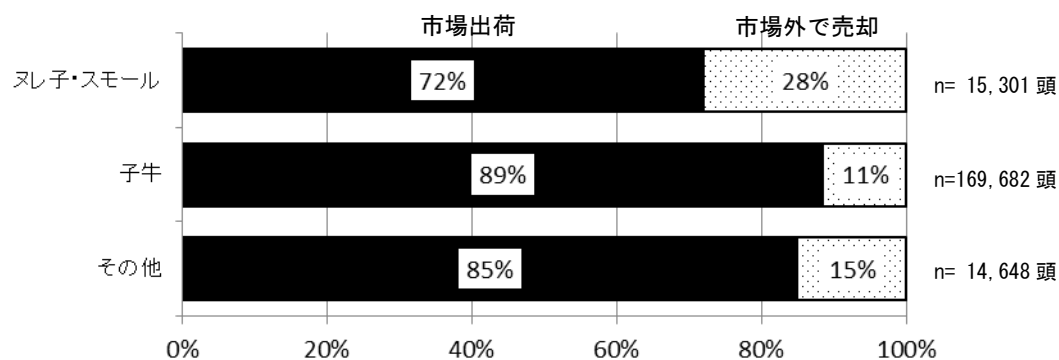


図2-3-2 農協の集荷頭数に占める市場出荷割合（褐毛和種）

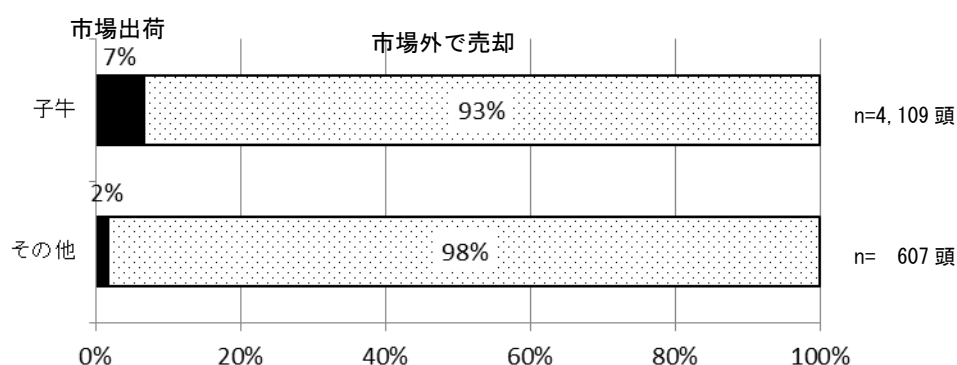


図2-3-3 農協の集荷頭数に占める市場出荷割合（その他肉専用種）

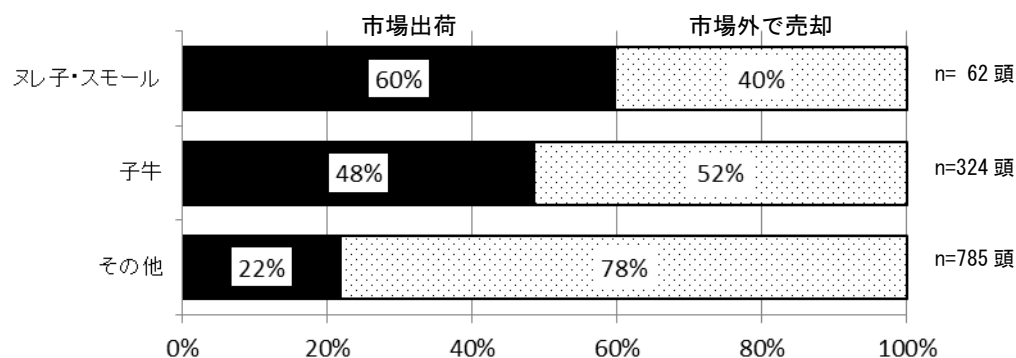


図2-3-4 農協の集荷頭数に占める市場出荷割合（交雑種）

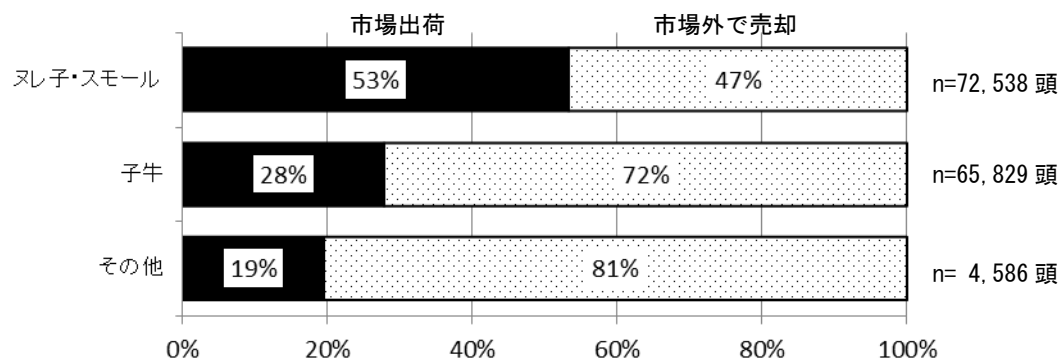
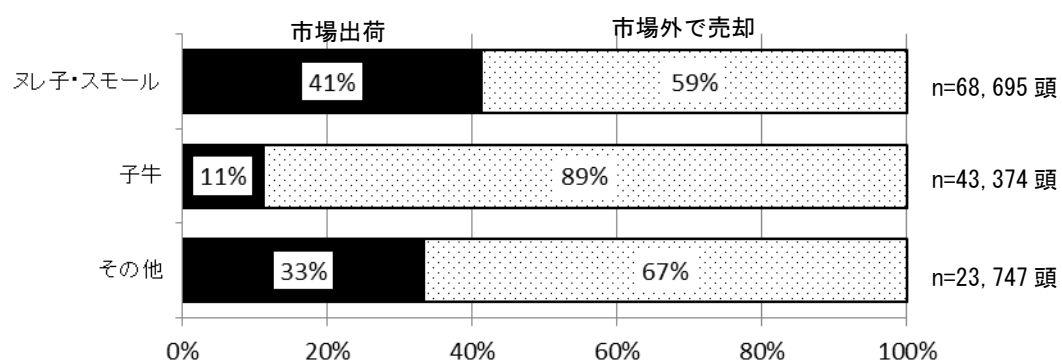


図2-3-5 農協の集荷頭数に占める市場出荷割合（乳用種）



第1章 肉用牛の取引の状況

回答のあった農協において、農家から販売委託等を受けて集荷した肥育牛は、黒毛和種が最も多かった。

食肉市場への出荷割合は、黒毛和種で6割、交雑種で4割弱程度であったが、その他の品種はほとんど市場外で売却していた。

図2-4 農協における肥育牛の品種別取扱い頭数の割合

n=154,141 頭

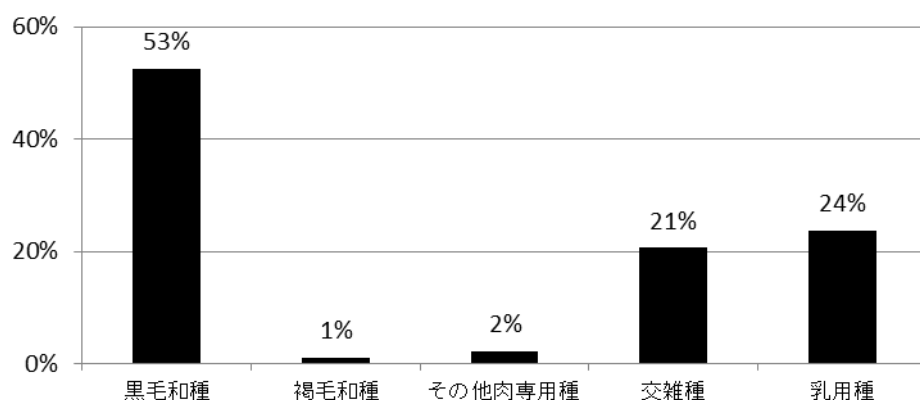
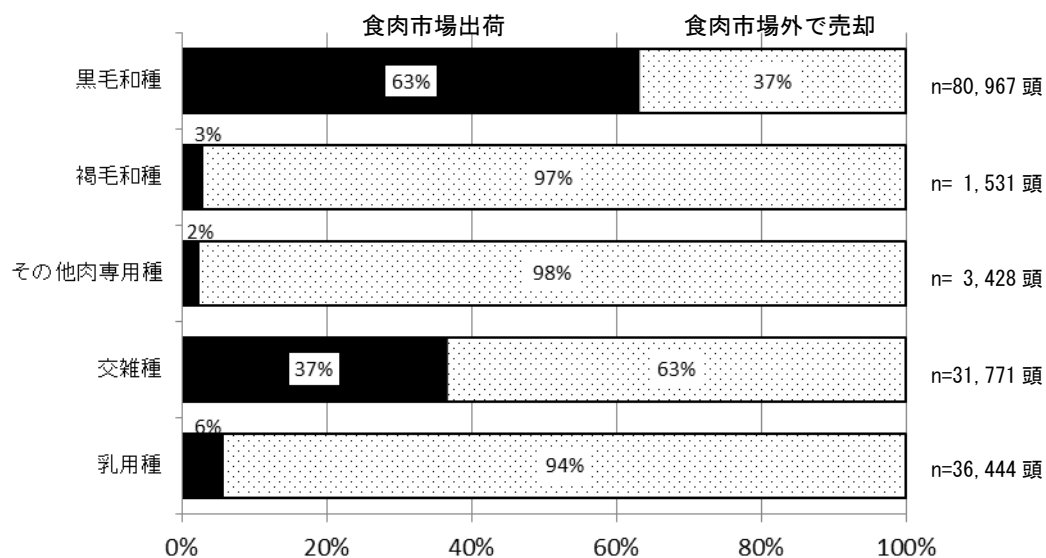


図2-5 農協の集荷頭数に占める食肉市場出荷割合（肥育牛）



(3) 農協の取引頭数（購買した牛を生産者へ販売）と市場経由率

(平成28年次)

回答のあった農協において、農協が購入し、生産者へ販売した頭数が多い品種・月齢は、黒毛和種の子牛が最も多く、交雑種及び乳用種のヌレ子・スモールが次いで多かった。そのうち、黒毛和種では市場で調達した割合が多かったものの、他の品種では概ね市場外で調達した割合が多かった。

図2-6 農協の農家向け販売頭数における品種別・月齢区分別の取扱い割合

n=164,370頭

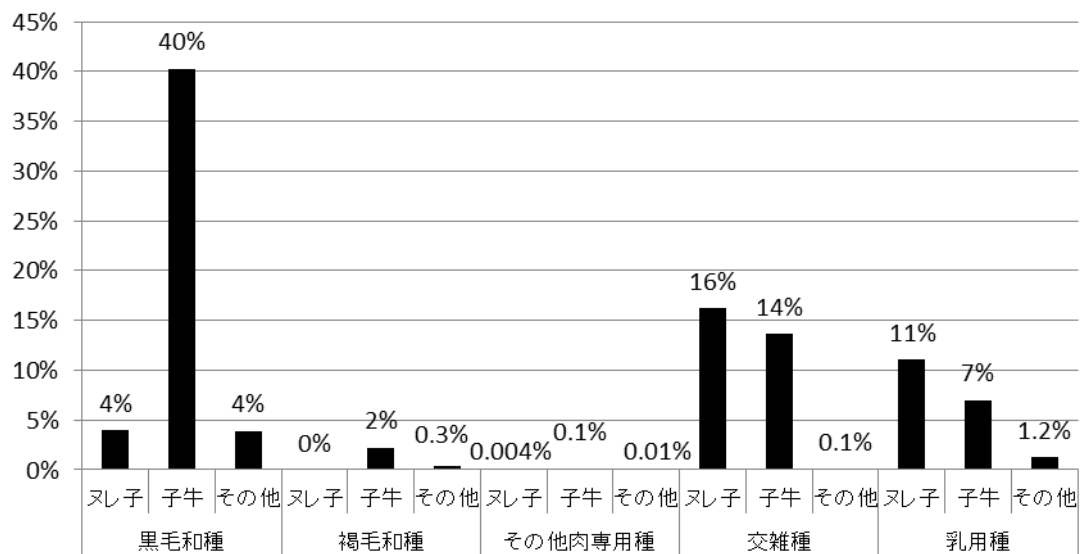


図2-7-1 農協の販売頭数に占める市場調達割合（黒毛和種）

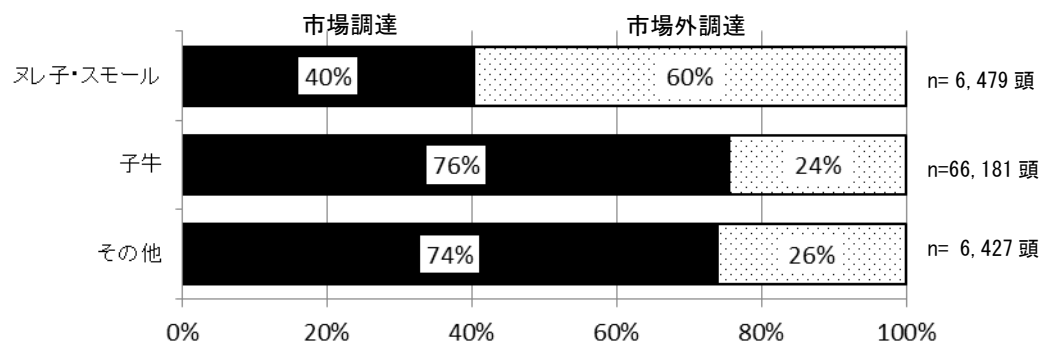


図2-7-2 農協の販売頭数に占める市場調達割合（褐毛和種）

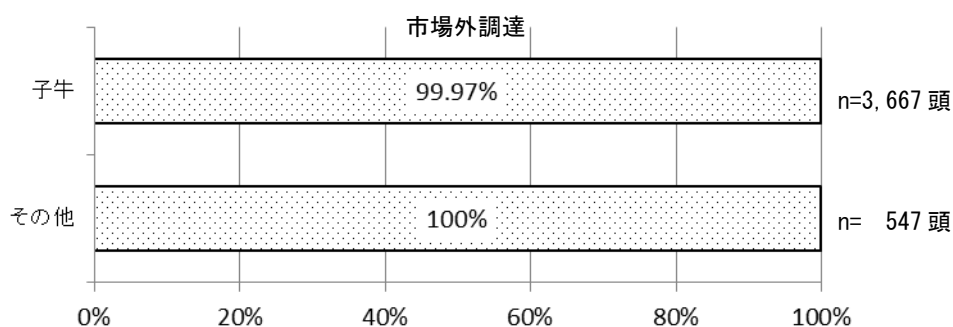


図2-7-3 農協の販売頭数に占める市場調達割合（その他肉専用種）

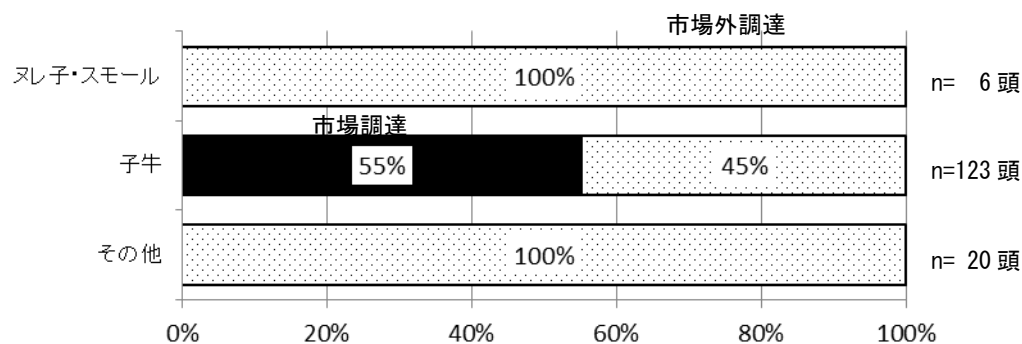


図2-7-4 農協の販売頭数に占める市場調達割合（交雑種）

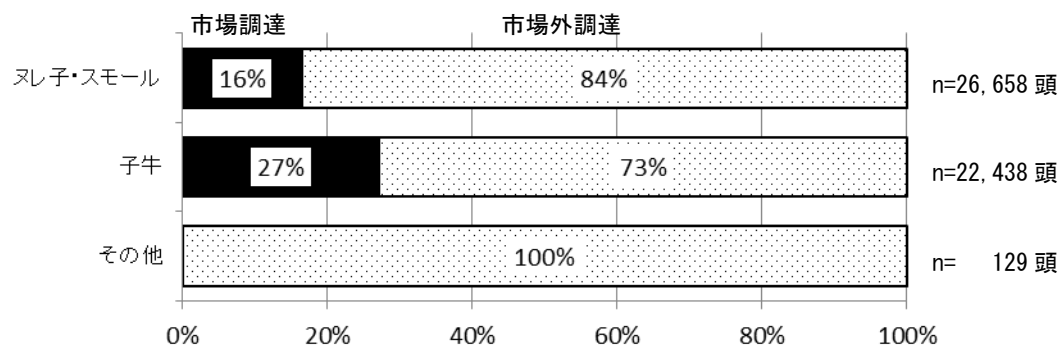
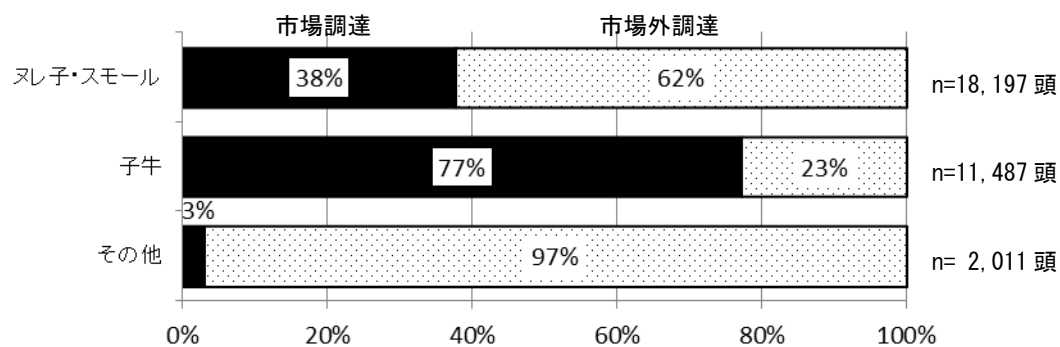


図2-7-5 農協の販売頭数に占める市場調達割合（乳用種）





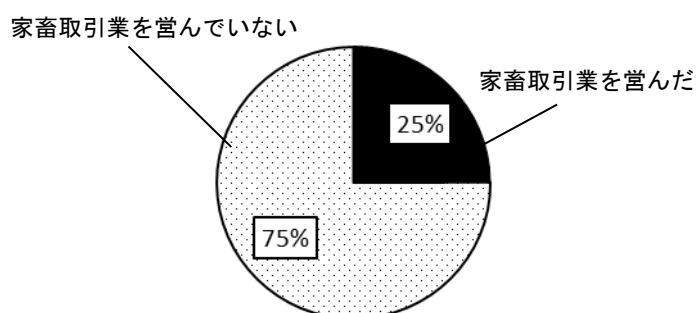
3. 家畜商による取引

(1) 家畜取引業の実施状況（平成28年次）

家畜商免許を受けている回答者1,210人のうち、平成28年に家畜取引業を営んだ者は307名（25%）であった。

図3-1-1 家畜商免許を受けている者のうち、家畜取引業を営む割合（平成28年）

【回答率：100%（本問回答数／調査票回収数1,210名）】



家畜取引業を営んだ家畜商のうち、業務の内容について、1個以上回答した家畜商は、261名（85%）、2個以上回答した家畜商は、156名（51%）、3個以上回答した家畜商は、74名（24%）であった。具体的な業務内容については、取扱頭数の多い家畜取引業務の上位3形態として、農家から委託されて家畜市場で販売する家畜商は131人（43%）、農家から委託されてと畜場等へ出荷、販売する家畜商は73人（24%）、農家から委託されて家畜市場で素牛等を購入する家畜商が68人（22%）、家畜市場で購入し、と畜場等へ出荷、販売する家畜商は68人（22%）であった。

図3-1-2 家畜商の家畜取引業務で最も取扱頭数の多い業務の割合

(各項目の回答数／家畜取引業を営んだ者 307 名)

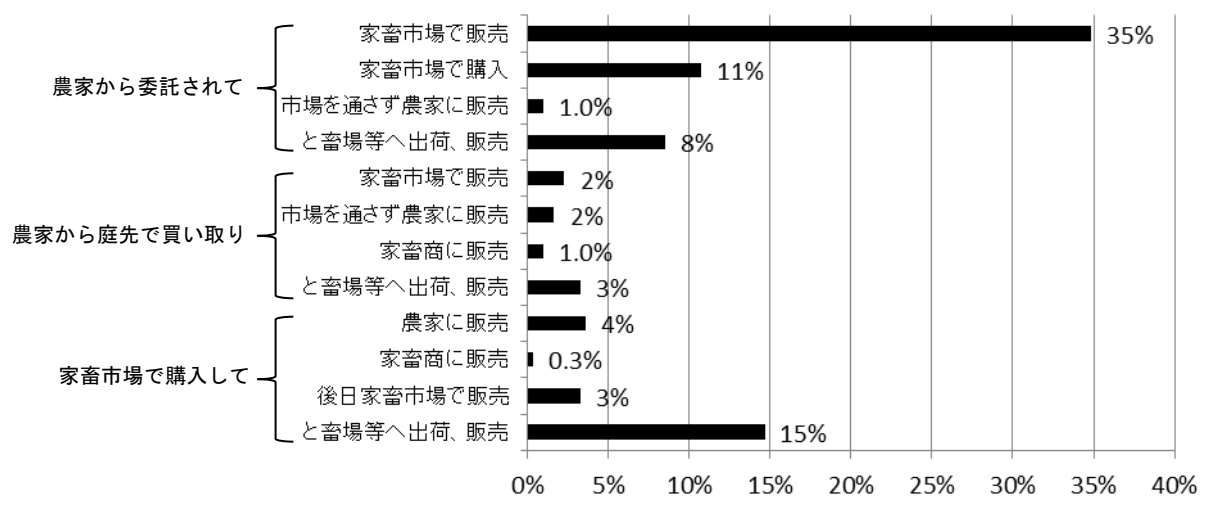


図3-1-3 家畜商の家畜取引業務で2番目に取扱頭数の多い業務の割合

(各項目の回答数／家畜取引業を営んだ者 307 名)

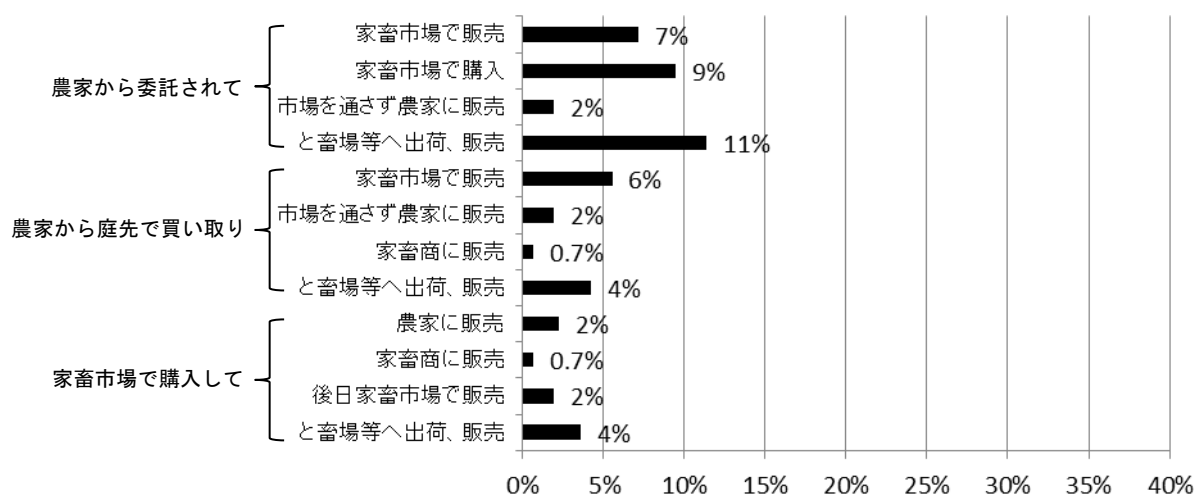
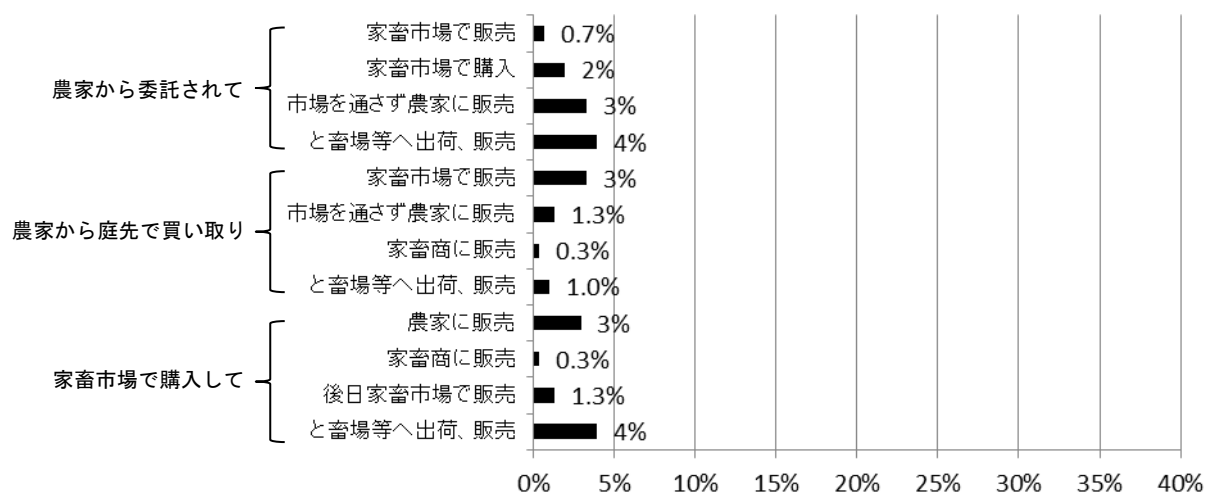


図3-1-4 家畜商の家畜取引業務で3番目に取扱頭数の多い業務の割合
(各項目の回答数/家畜取引業を営んだ者 307 名)



(※) 委託とは、完全な買い取りではなく、委託者である農家から運賃・手数料を徴収すること。販売に係る損益は委託者に帰属するものとした。

(2) 主な取扱い畜種（平成28年次）

家畜商が農家から家畜市場への販売委託を受けた頭数（肥育牛を除く）について、品種別・月齢区分別にみると、交雑種のヌレ子・スモールが最も多く、乳用種のその他（廃用牛等）、乳用種のヌレ子・スモール、交雑種の子牛が次いで多かった。

家畜商が農家の庭先で買い取った頭数（肥育牛を除く）は、交雑種の子牛が最も多く、乳用種のヌレ子・スモール、交雑種のヌレ子・スモール、乳用種の子牛が次いで多かった。

図3-2-1 家畜商が販売委託を受けた頭数の品種別・月齢区分別割合（肥育牛除く）
n=46,189 頭

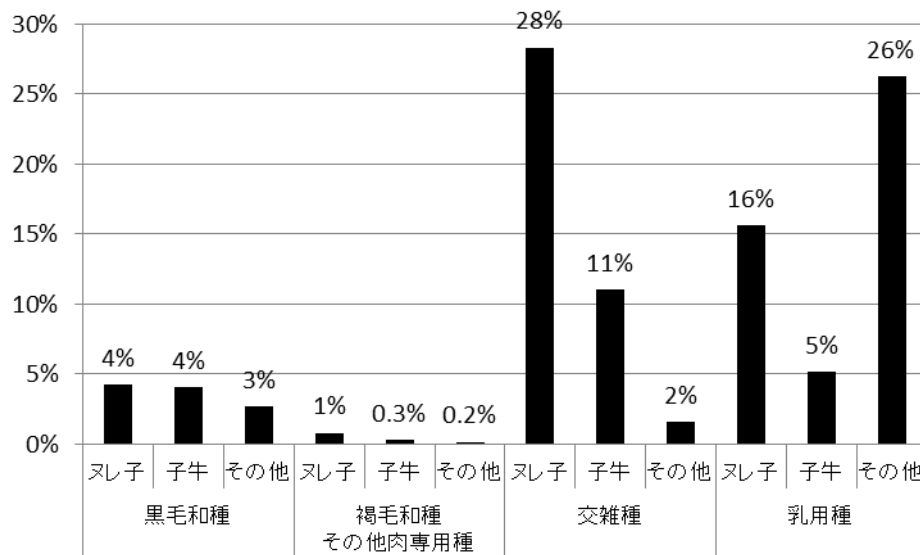
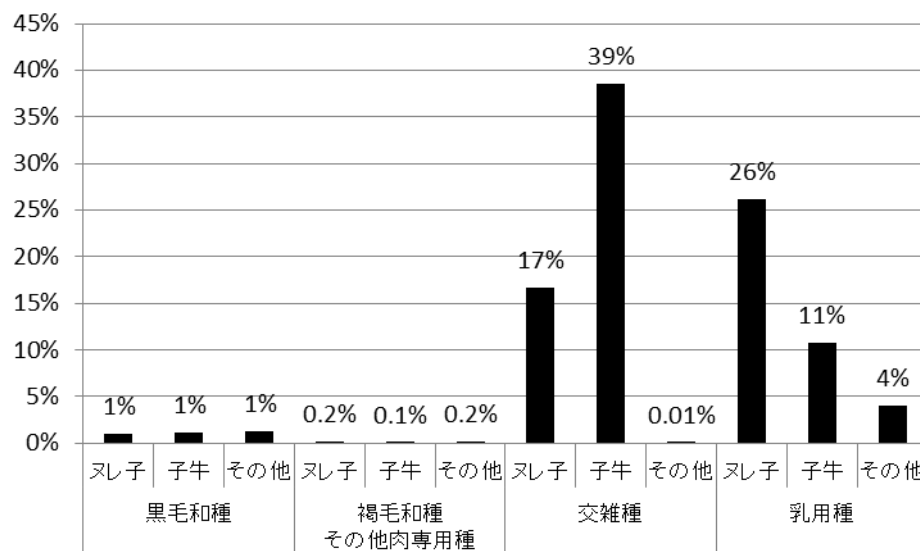


図3-2-2 家畜商が庭先で買い取った頭数の品種別・月齢区分別割合（肥育牛除く）
n=23,480 頭



第1章 肉用牛の取引の状況

家畜商が取り扱った肥育牛については、ほとんどが販売委託で、庭先買い取りは少なかった。品種別にみると、販売委託を受けた頭数も庭先で買い取った頭数も黒毛和種が最も多かった。

図3-2-3 家畜商が販売委託を受けた頭数の品種別割合（肥育牛）

n=21,872 頭

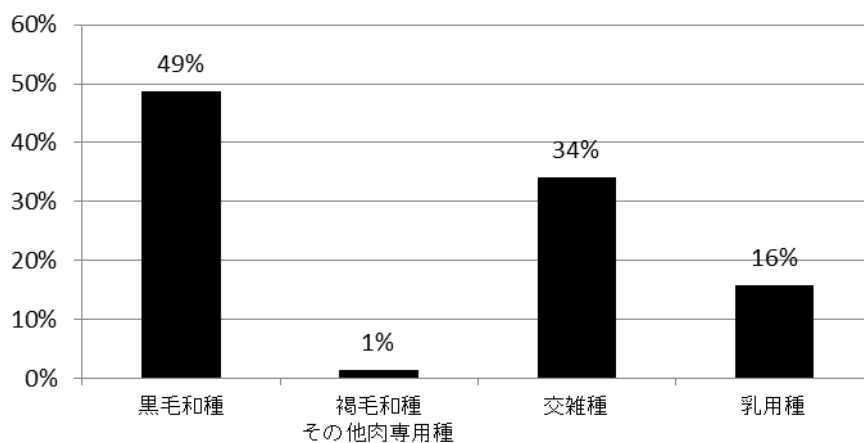
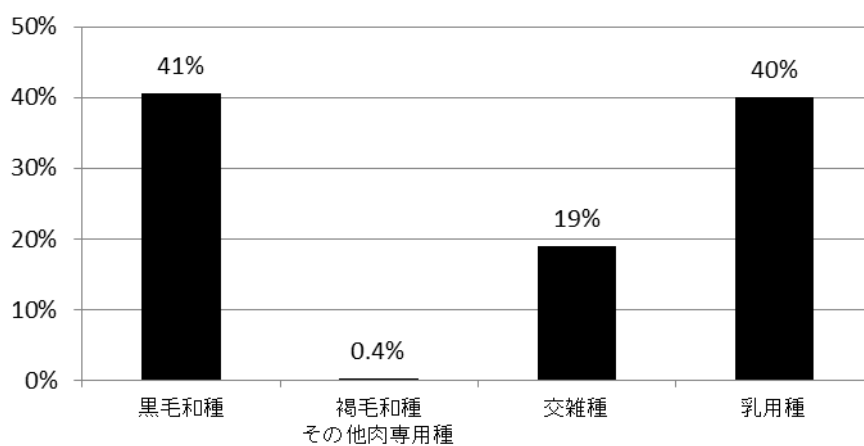


図3-2-4 家畜商が庭先で買い取った頭数の品種別割合（肥育牛）

n=3,384 頭



(3) 家畜市場の利用状況（平成28年次）

家畜商が農家から委託を受けて販売する場合は、庭先買取の場合と比べて、品種間で程度の差はあるものの、市場へ出荷する割合が高い傾向にあった。

庭先で多く取引される交雑種の子牛、乳用種のヌレ子・スモールは、ほとんどが市場外で売却されていた。

図3-3-1 家畜商の集荷頭数に占める市場出荷割合（黒毛和種）

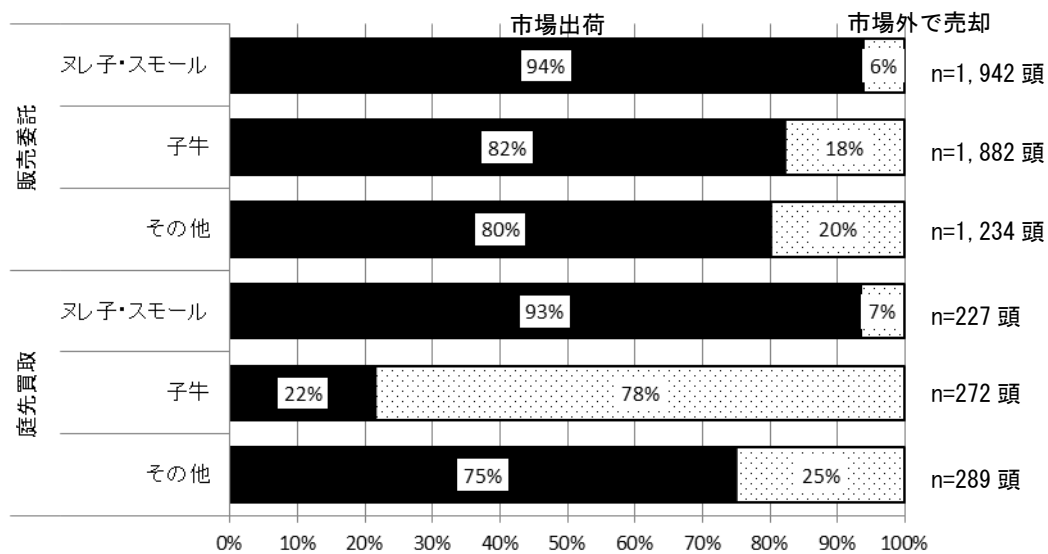


図3-3-2 家畜商の集荷頭数に占める市場出荷割合（褐毛和種、その他肉専用種）

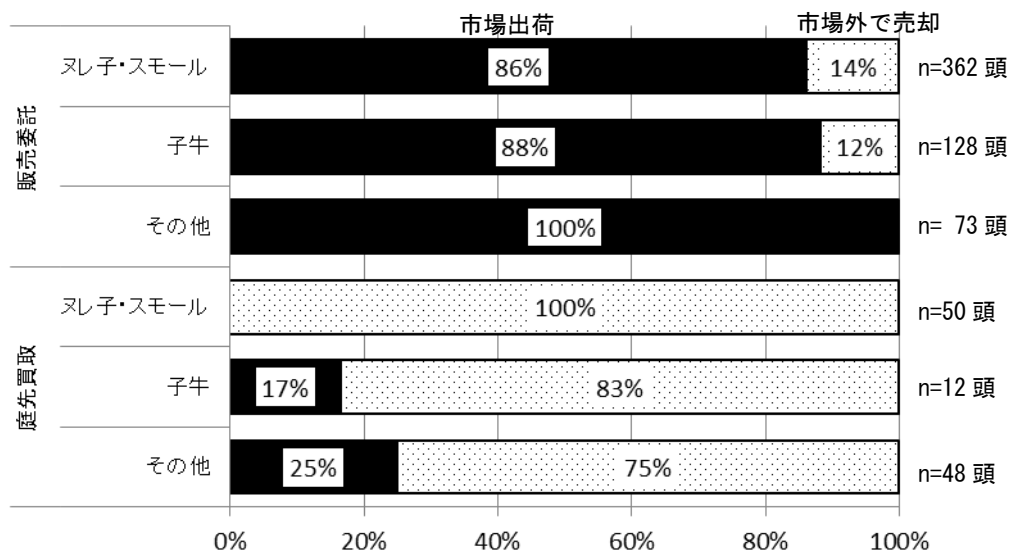


図3-3-3 家畜商の集荷頭数に占める市場出荷割合（交雑種）

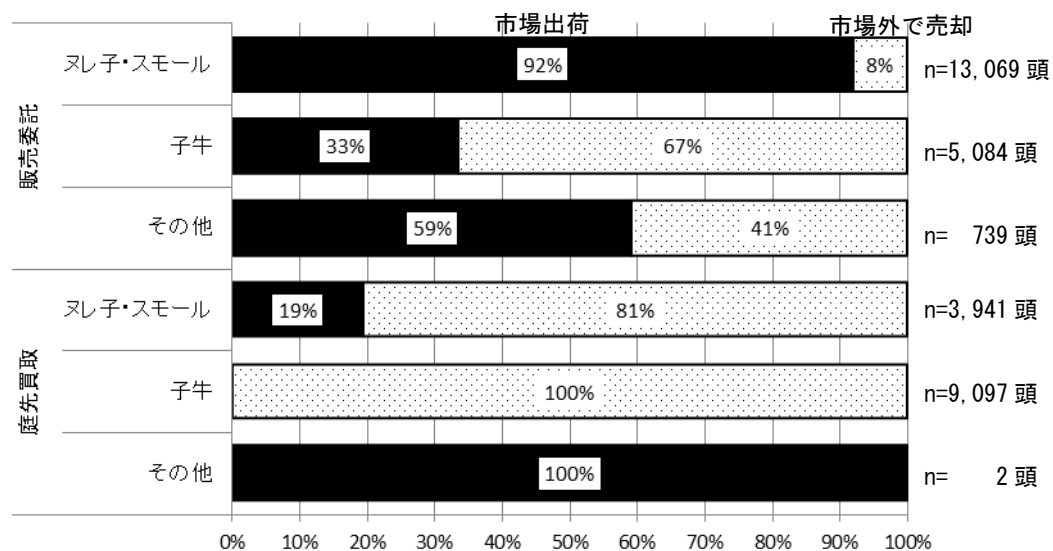
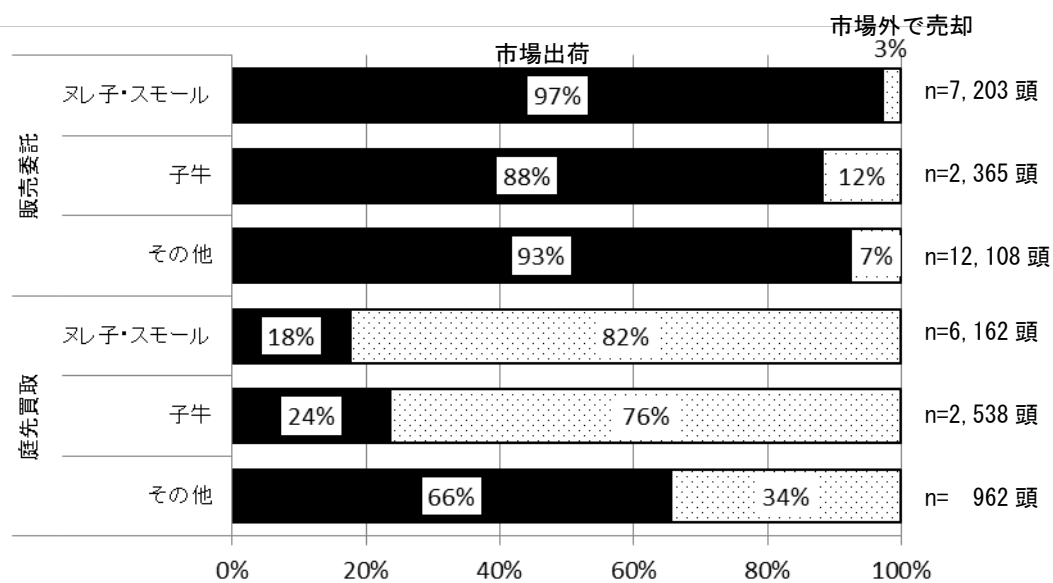
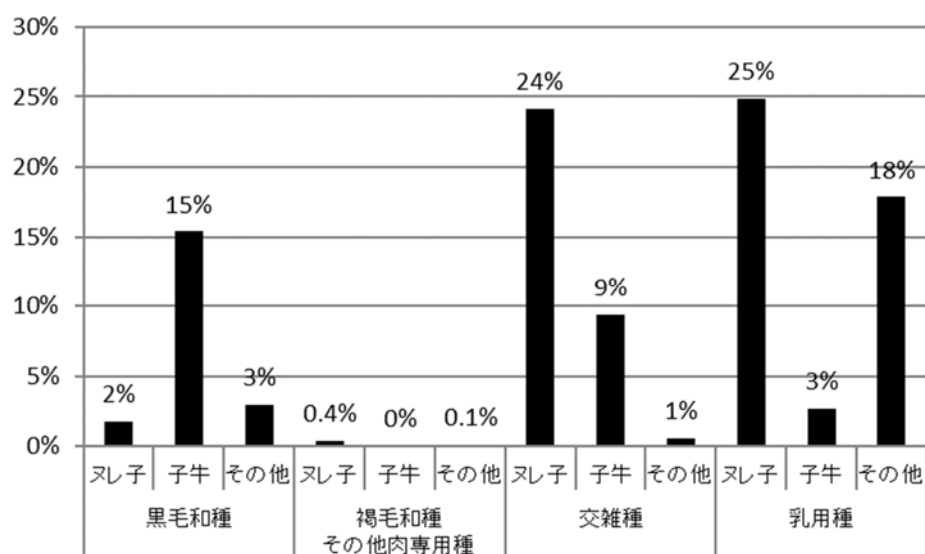


図3-3-4 家畜商の集荷頭数に占める市場出荷割合（乳用種）



家畜商が家畜市場で購入する牛のうち、品種別、月齢区分別で最も多いのは、乳用種のヌレ子・スモールで、次いで交雑種のヌレ子・スモール、乳用種のその他（廃用牛等）、黒毛和種の子牛が多かった。なお、家畜商自身で肥育するための家畜の導入は含まない。

図3-4 家畜商の家畜市場における購入頭数の品種別・月齢区分別割合（肥育牛除く）
n=61,693 頭



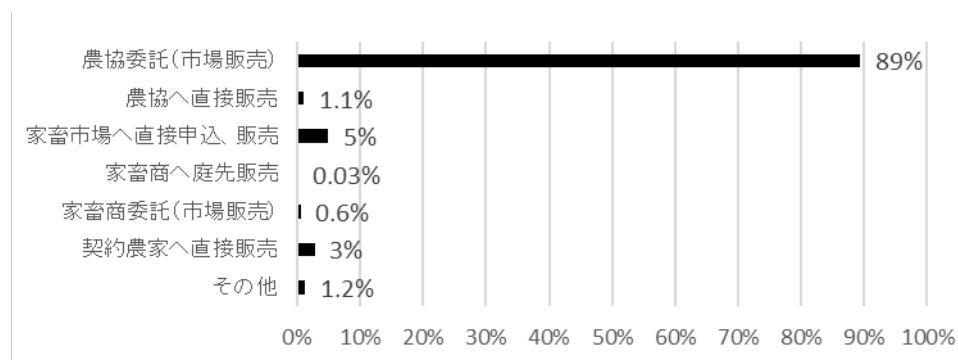
4. 肉用牛農家の出荷先と素牛の導入元

(1) 子牛の出荷先（平成28年次）

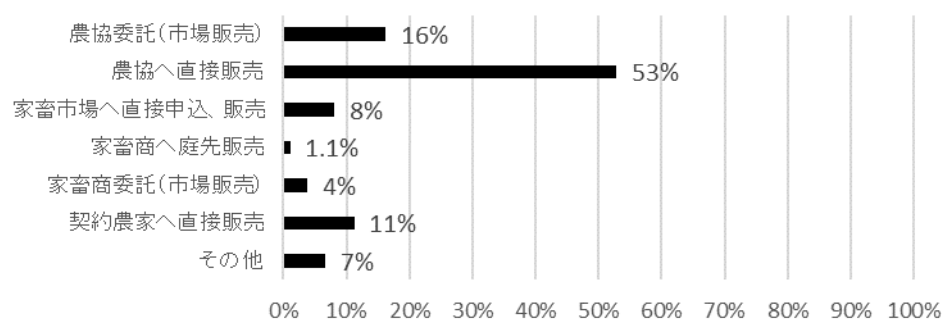
回答のあった農家のうち、子牛の出荷先は、肉専用種は、農協を経由して家畜市場へ販売が最も多く、乳用種、交雑種は、農協への直接販売が最も多かった。

図4-1 子牛の出荷先別の出荷頭数割合

肉専用種 n=63,407 頭



乳用種・交雑種 n=88,595 頭



(※)

- ・農協を通じて市場出荷を申し込み、本人等（ヘルパー）が肉用牛を市場に持ち込む場合は、「農協委託（市場販売）」でカウントした。
- ・委託とは、農家（委託者）が運賃等の実費及び手数料を受託者に支払い、販売に係る損益は農家に帰属するものとした。

（2）肥育牛の出荷先（平成28年次）

回答のあった農家のうち、肥育牛の出荷先は、肉専用種は、商系（家畜商以外）と農協系統がそれぞれ4割程度で全体の約8割を占めた。商系（家畜商以外）とは、農協を通さず直接食肉市場に申し込んで販売する場合や契約業者へ販売する場合などが該当する。乳用種・交雑種は、商系（家畜商以外）が約5割で最も多く、次いで農協系統が4割弱であった。いずれも商系（家畜商）の占める割合は、5%程度であった。

農協系統への出荷については、肉専用種の場合は、食肉市場で売却されるものがほとんどであったが、乳用種・交雑種の場合は、食肉市場で売却される割合が6割、食肉市場外で売却されるものが4割程度を占めた。商系出荷については、家畜商を経由するものは、肉専用種も乳用種・交雑種も、農協系統への出荷と同様の傾向であったが、家畜商を経由しないものは、食肉市場外での売却が多かった。特に、乳用種・交雑種の場合は、8割が食肉市場外で売却されていた。

図4-2 肥育牛の出荷先別の出荷頭数割合（農協系統／商系）

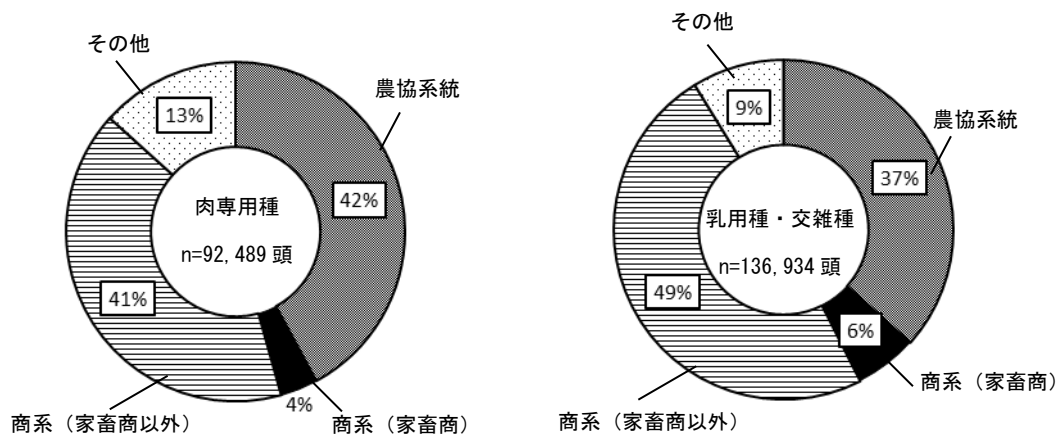
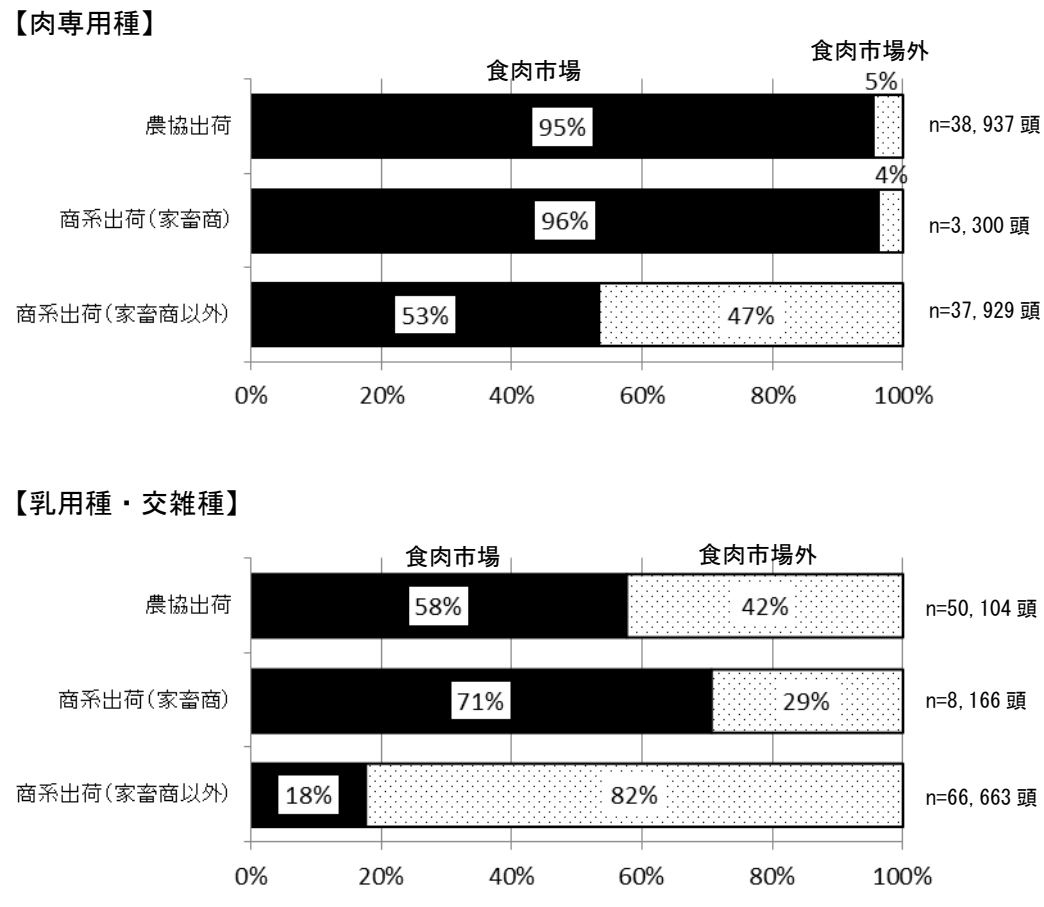


図 4－3 肥育牛の売却場所（食肉市場経由率）



(3) 廃用牛の出荷先（平成28年次）

回答のあった農家のうち、廃用牛（子牛生産や搾乳の用に供した後、更新などの目的で売却される雌の成牛）の出荷先は、商系出荷が5割弱を占め、農協系統への出荷よりも若干多かった。売却先は、農協系統出荷のもの及び商系出荷のうち家畜商を経由するものは、食肉市場が多かったが、家畜商を経由しないものは、肥育牛と同様に食肉市場外での売却が大半であった。

図4-4 廃用牛の出荷先別の出荷頭数割合（農協系統／商系）

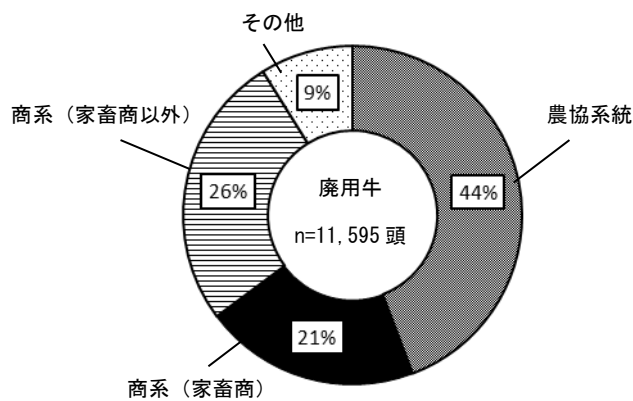
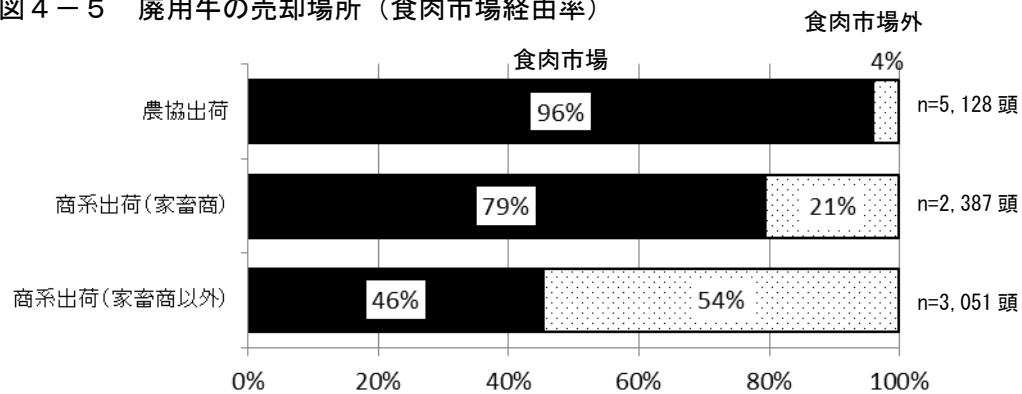


図4-5 廃用牛の売却場所（食肉市場経由率）

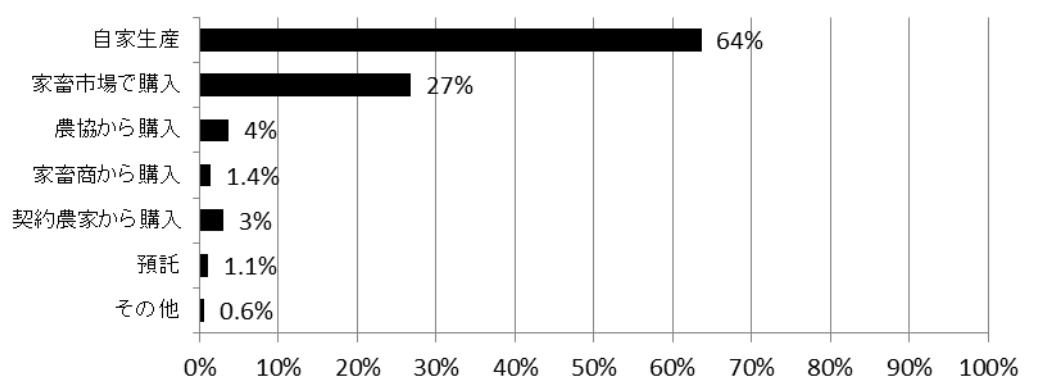


(4) 繁殖素牛（肉専用種）の導入元（平成28年次）

回答のあった農家では、繁殖素牛の導入は、自家生産と家畜市場での購入が大半を占めていた。

図4-6 繁殖素牛の導入元別頭数割合

n=24,975 頭

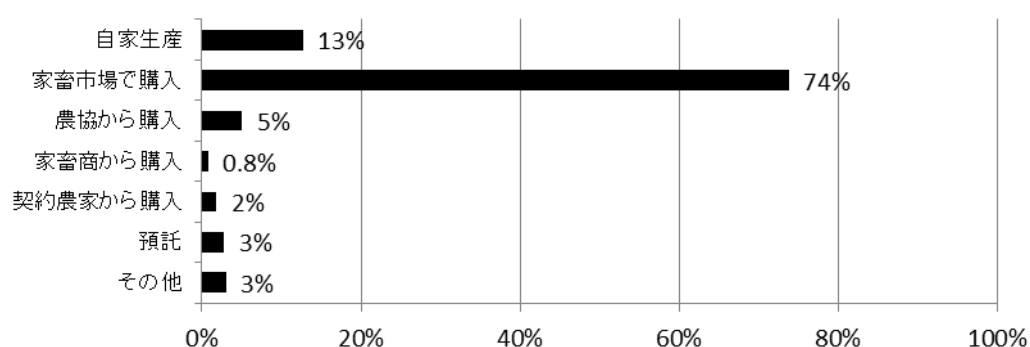


(5) 肥育素牛の導入元（平成28年次）

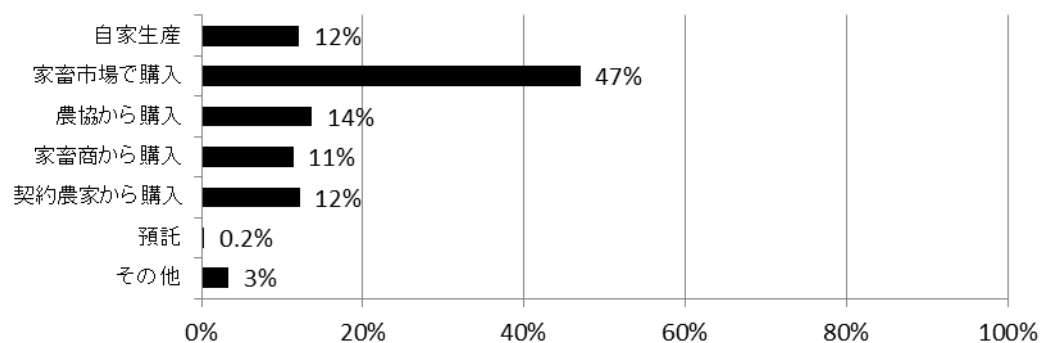
回答のあった農家のうち、肉専用種の肥育素牛の導入は、家畜市場での購入が最も多く、次いで自家生産が多かった。乳用種・交雑種の肥育素牛の導入は、肉専用種と同様に家畜市場での購入が最も多かったが、肉専用種に比べて、農協からの購入、家畜商からの購入、契約農家からの購入が占める割合が多かった。

図4-7 肥育素牛の導入元別頭数割合

【肉専用種】n=97,788頭



【乳用種・交雑種】n=170,081頭



第1章 肉用牛の取引の状況

第 2 章

特色ある品種、地域の肉用牛流通

1. 地方特定品種の流通

(1) 地方特定品種とは

明治から昭和にかけて国内で改良が進められた肉用牛（和牛）は4種類ある。全国各地で飼養されている和牛は黒毛和種のみで、和牛全体の95%以上を占める。黒毛和種以外の品種は飼養されている地域に偏りがあるため、地方特定品種といわれており、現在飼養されている地方特定品種には、褐毛和種、日本短角種、無角和種がある。

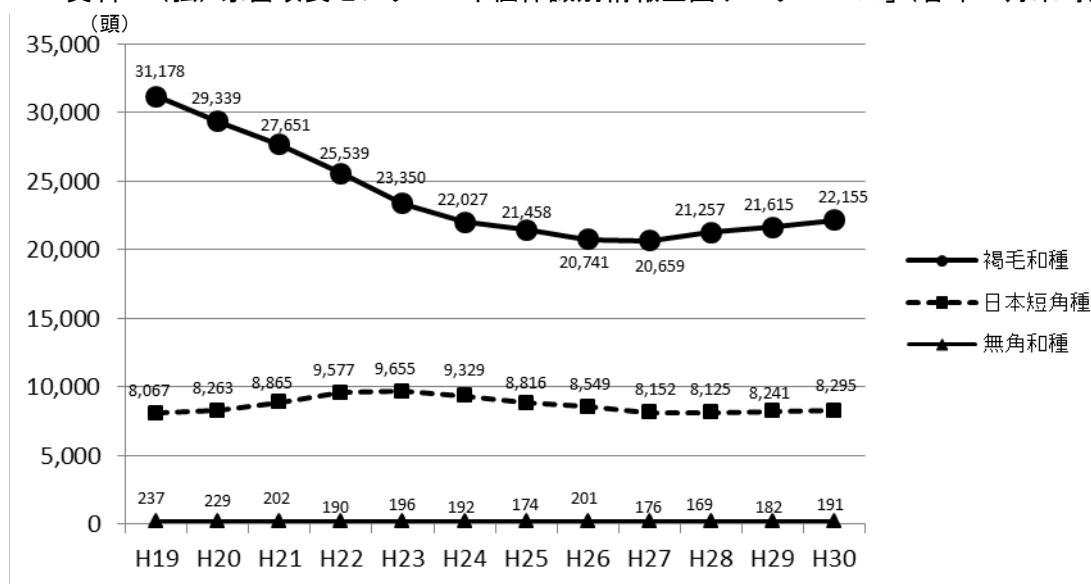
褐毛和種は、熊本系と高知系の2系統があり、それぞれ、主に熊本県、高知県で飼養されている。牛肉で流通する際は、一般的には、あかうしという名称で流通している。脂肪交雑が黒毛和種と比べるとやや低いものの、病気やストレスに強く、また、粗飼料の利用性が高く、群管理もしやすいため、飼いやすいと言われている。

日本短角種は、岩手県を中心として、主に青森県、秋田県、北海道で飼養されている。サシが入りにくいため、ヘルシーな赤身肉として売られている。山地での放牧に適しており、自然交配で飼養されている。夏山冬里方式のため、子牛の出荷時期に季節性があり、山から下りてきた秋に出荷頭数が多くなる。

無角和種は、主に山口県で飼養されている。最も飼養頭数の少ない和牛である。黒毛和種に比べてサシが入りにくいが、飼料の利用性は高いと言われている。

(2) 地方特定品種の飼養頭数の推移

資料 (独)家畜改良センター「牛個体識別情報全国データベース」(各年9月末時点)



(3) 地方特定品種の主な取引市場と平成28年の取引実績

褐毛和種

熊本県家畜市場（熊本県）	3,309 頭
南阿蘇家畜市場（熊本県）	250 頭（※平成30年3月現在は閉鎖）
嶺北家畜市場（高知県）	250 頭

日本短角種

岩手県中央家畜市場（岩手県）	887 頭
鹿角家畜市場（秋田県）	35 頭
青森県家畜市場（青森県）	24 頭

無角和種

長北家畜市場（山口県）	5 頭（※平成30年3月現在は閉鎖）
-------------	--------------------

（４）熊本県家畜市場の概要（褐毛和種）

熊本県の肉用牛生産の概要

熊本県の農業は、平成28年の総産出額が3,475億円、うち畜産が1,141億円(32.8%)となっており、野菜に次いで2番目に大きい産出額となっている。そのうち、肉牛の産出額は432億円であり、熊本県の農業において重要な地位を占めている。

熊本県の肉用牛経営は、畜産統計によると、飼養頭数が97,800頭（平成22年）から87,900頭（平成28年）へ減少し、総飼養戸数も3,520戸（平成22年）から2,650戸（平成28年）へ減少している。ただし、繁殖雌牛の飼養頭数については、平成28年に増加に転じている（34,200頭（平成27年）→36,400頭（平成28年））。

品種別の頭数（繁殖雌牛と肥育牛合計）をみると、黒毛和種は、78,200頭（平成22年）から72,300頭（平成28年）へ7.5%減少、褐毛和種は17,200頭（平成22年）から14,300頭（平成28年）へ16.9%減少しており、褐毛和種の減少が大きい。

平成28年の地域別飼養戸数割合（飼養頭数割合）は、菊池地域が15.4%（33.1%）、阿蘇地域が27.6%（23.6%）、球磨地域が22.6%（20.7%）、天草地域が12.3%（4.6%）、上益城地域が8.4%（4.6%）、その他地域が13.7%（13.1%）となっており、県中央部や阿蘇地域で多く飼養されていることがわかる。

県内の家畜市場は、平成28年末時点で天草、小国、熊本市、熊本県、球磨の5市場あるが、小国市場は休止しているため、家畜取引が行われている市場は4市場である。

熊本県家畜市場の概況

熊本県家畜市場は、平成7年に9畜産農協が合併し、熊本県畜産農協となったことに合わせて、6市場を統合再編整備して設置された。

市場は熊本県菊池郡大津町に所在し、市場の敷地面積は約10haである。

市場開設者は熊本県畜産農業協同組合連合会で、運営管理者は熊本県畜産農業協同組合である。



当該市場は熊本空港に隣接し、また、九州道（高速道路）からも至近で、交通の便が非常に良い。このため、購買者は、九州各地はもとより全国各地から集まっている。また、出荷者も県内に限らず九州各地からも多く集まっている。

①熊本県家畜市場への出荷者別の出荷頭数割合

出荷者	子牛の出荷頭数割合（平成 29 年度）	
	黒毛和種	褐毛和種
熊本県畜産農協組合員	90.6%	86.6%
県内組合員外	9.2%	10.3%
県外	0.2%	3.1%

出荷者	子牛以外の出荷頭数割合（平成 29 年度）			
	育成市場	スモール市場	成牛市場	ET 市場
県内	52.7%(1)	48.8%(1)	71.3%(1)	45.2%(1)
長崎県	34.5%(2)	12.1%(3)	9.6%(2)	5.7%(5)
福岡県	4.5%(3)	18.8%(2)	5.1%(4)	19.7%(2)
鹿児島県	4.3%(4)	7.4%(4)	8.1%(3)	6.7%(4)
大分県	1.3%(5)	6.0%(5)	1.3%(6)	18.1%(3)
宮崎県	0.7%(6)	2.2%(6)	1.0%(7)	3.8%(6)
佐賀県	0.5%(7)		－	0.2%(8)
愛媛県	0.4%(8)		0.4%(8)	－
山口県	－	2.2%(6)	2.9%(5)	0.5%(7)
長野県	－	1.1%(8)	－	
その他	1.1%	1.4%	0.3%	0.1%

（ ）カッコ内は順位

育成市場： 6～12 ヶ月齢の乳用種・交雑種

スモール市場： 3 ヶ月齢未満の乳用種・交雑種

ET 市場： 受精卵移植（ET）で生産された 4 ヶ月齢未満の和子牛

②購買者別の購入頭数割合

購買者	子牛の購入頭数割合 (平成 29 年度)
	肉専用種
熊本県内	66.2%
福岡県	5.5%
滋賀県	5.5%
宮崎県	5.4%
佐賀県	3.9%
兵庫県	3.5%
宮城県	2.4%
鹿児島県	3.4%
静岡県	2.4%
その他	1.8%

購入者	子牛以外の購入頭数割合 (平成 29 年度)			
	育成市場	スモール市場	成牛市場	ET 市場
熊本県内	46.2%(1)	44.0%(1)	50.7%(1)	25.7%(2)
長崎県	12.6%(3)	15.9%(2)	3.7%(5)	6.4%(4)
福岡県	6.2%(5)	6.7%(5)	0.3%(9)	2.0%(7)
鹿児島県	3.5%(6)	—	19.5%(2)	29.4%(1)
宮崎県	13.7%(2)	9.1%(4)	14.8%(3)	22.4%(3)
大分県	6.6%(4)	13.9%(3)	1.4%(7)	—
佐賀県	2.7%(8)	—	—	5.8%(5)
山口県	3.4%(7)	—	1.3%(8)	—
広島県	—	—	—	2.0%(7)
島根県	—	—	3.0%(6)	3.1%(6)
愛媛県	—	2.4%(6)	—	1.1%(9)
香川県	2.1%(9)	—	—	—
徳島県	—	0.9%(9)	—	—
兵庫県	—	2.0%(8)	—	—
愛知県	—	—	5.1%(4)	—
東京都	—	2.4%(6)	—	—
その他	3.0%	2.7%	0.2%	2.1%

() カッコ内は順位

市場開催状況

①市場開催日程とおおよその上場頭数

- 1) 肉専用種 : 褐毛和種 約 300 頭/1 日/月 (毎月第 2 週の水曜)
黒毛和種 約 700 頭/2 日/月 (毎月第 2 週の木・金曜)
- 2) 乳子牛 : 育成牛 150～200 頭/1 日/週 (毎週火曜の午前)
スモール 500～700 頭/1 日/週 (毎週火曜の午後)
- 3) E T 和子牛 : 約 500 頭/1 日/月 (第 4 週の金曜日)
- 4) 成牛 : 約 150 頭/1 日/週 (第 2 週を除く水曜)
- 5) 馬 : 約 60 頭/1 日 (11 月 子馬、農用馬)

②県内の他市場との比較 (平成 28 年次の開催日数、取引頭数)

天草市場 6 日 1,993 頭、熊本市市場が 22 日 2 頭 (このほか乳牛、初生牛等の取引もある)、熊本県市場が 141 日 39,740 頭、球磨市場が 18 日 3,229 頭となっており、大半が熊本県市場に集中している。さらに、全国的には取引頭数は減少傾向にあるにも関わらず、熊本県市場においては、平成 29 年の開催日数は 161 日で前年よりも増加しており、取引頭数も増加傾向にある。なお、取引頭数のデータは (独) 農畜産業振興機構「肉用子牛取引情報」を参考にした。

褐毛和種の取引

褐毛和種については、牧野での管理のしやすさ、疾病への抵抗性、穏和な性格等の飼養上のメリットがあるが、その肉質 (特に脂肪交雑) の評価が黒毛和種よりもやや劣る等の理由で、近年急激に飼養頭数が減少し、その結果、取引頭数が減少している。現在、県内では、熊本県市場のみで取引が行われている。また、長崎県対馬家畜市場の休場に伴い、数年前から対馬からも出荷を受け入れている。

褐毛和種子牛の取引頭数 (資料: (独) 農畜産業振興機構)

年 次	熊本県家畜市場	その他合計 (全国)
平成 28 年	3,309 頭	652 頭
平成 29 年	3,518 頭	367 頭

新たな取組 (E T 和子牛の取引)

数年前から E T 和子牛の市場取引を行っている。県内では、熊本県市場のみが E T 和子牛を取り扱っているため、購買者が増加している。購買者からは、「月齢の進んだ子牛よりも若齢の牛の方が、購買後の農場への馴化等が早く、好ましい」として、評判が良い。ただし、せり開催前の書類確認作業に時間を要する。

購買者誘致のための活動

熊本県家畜市場では購買者誘致のため、以下のような活動を行っている。

- ①九州、中国・四国、関東、関西を中心とした地域への訪問活動の実施
- ②せりの様子をライブカメラでインターネット配信
- ③せり名簿をホームページに公表
- ④購買予定者に毎月案内状を送付
- ⑤乳子牛について、購買者にFAXにて上場内訳を通知
- ⑥ET和子牛の取引開始
- ⑦出荷者、購買者用の休憩所・宿泊施設を市場内に整備

また、出荷者も購買者も県外から広域的に集まるため、衛生対策をしっかりと行っている。具体的には、市場入口に車両消毒用のオゾン水噴射（上下及び側面）を設置、繋留舎にオゾンガスを噴霧、せり場の定期消毒等を行っている。



熊本県家畜市場全容（同市場パンフより）



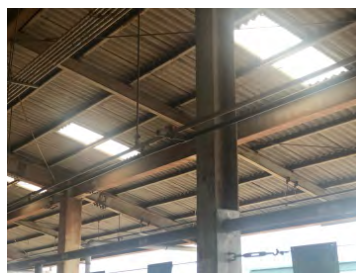
繋留場の褐毛和種子牛



せりの様子



家畜市場内にある宿泊施設



繋留舎のオゾンガス噴霧器（水道管と並走）

(5) 岩手県中央家畜市場の概要（日本短角種）

岩手県の肉用牛生産の概要

岩手県の肉用牛農家戸数は、平成30年2月1日時点で4,560戸、飼養頭数は90,700頭で、戸数は全国第3位、飼養頭数は全国第5位である。農家1戸当たり飼養頭数は、19.9頭であり小規模生産者が多数を占めている。平成2年と比較すると、農家戸数は18%まで減少し（25,500戸→4,560戸）、飼養頭数も58%へ減少している（156,100頭→90,700頭）。

岩手県中央市場の概況

岩手県内において、全農岩手県本部が開設している家畜市場は、中北部を管轄している中央家畜市場と県南部を管轄している県南家畜市場の2カ所ある。

中央市場が位置する中北部は、和牛の産地であるだけでなく、生乳の生産量が県内の8割を占める酪農地帯でもあることから、中央市場では乳牛、初生牛市場も開設している。また、日本短角種の生産地域でもあるため、短角牛の市場も開設する総合的な家畜市場であり、取り扱う品種は多岐に渡っている。



家畜市場事務所



第2章 特色ある品種、地域の肉用牛流通

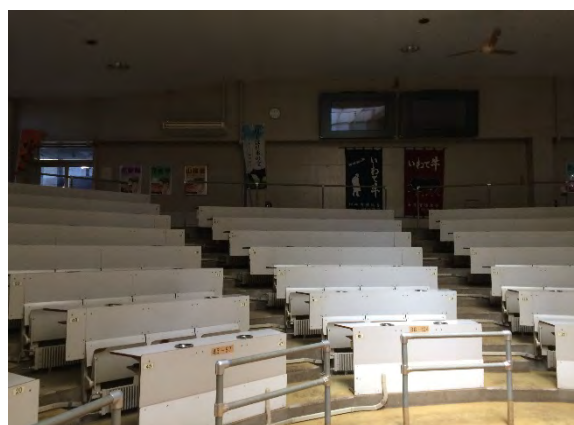
市場内の様子



繋留場内（子牛入場番号）



初生牛せり用台車



市場開催状況

黒毛和種の取引について、平成 25 年度と平成 29 年度を比較すると、取引頭数が 15% 減少（13,403 頭→11,384 頭）している一方、取引価格は 48% 上昇（495 千円→734 千円）している。日本短角種の取引について同様に比較すると、取引頭数が 24% 減少（1,074 頭→811 頭）し、取引価格が 5% 上昇（306 千円→322 千円）している。

購買者数は、黒毛和種子牛の取引では、平成 28 年度で年間延べ 2,905 人の申し込みがあり、月平均の人数は、242 人であった。そのうち県内購買者が 82 人（1/3）、県外 160 人（2/3）であった。同様に日本短角種子牛の取引では、年間延べ 61 人であり、県内 33 人、県外 28 人で、県内外の割合は半々であった。なお、黒毛和種市場の購買者は、毎月ほぼ固定客であり、県外の購買者は、雌牛は山形県、去勢牛は埼玉県、長野県、栃木県、岐阜県などから集まっている。なお、黒毛和種と日本短角種の購買者は

全く異なる。

日本短角種の取引

日本短角種の原点は、江戸時代から明治初期にかけて、主に荷役牛として飼養されていた「南部牛」とされている。当時、南部牛は約2万頭が飼養されていたが、明治初期からショートホーン種等の外国種の輸入が進み、交雑種の造成が試みられた。明治後期以降になると、純粋種としての南部牛は減少し、代わりに南部牛とショートホーン種との交雑種が主流となり、昭和32年に日本短角種が固定種として認定された。

現在では日本短角種は地方特定品種として位置付けられており、主に北海道及び北東北地方で飼養されている品種である。中でも岩手県中央家畜市場は、最大規模の頭数を取引している家畜市場である。前述のとおり、「夏山冬里」方式で放牧されているため、子牛のせり市は毎年10月下旬の下牧時期に開催している。

年間の半分近くの期間は放牧していることから、飼養管理の労働費、飼料代等の生産コストの低減を図れることが魅力である。

2. 離島の肉用牛流通

（1）離島における肉用牛生産の位置付け

日本国内には、離島（有人島）が 304 島あると言われており（※）、肉用牛生産が主要な産業となっている地域が多いと言われている。雌牛を飼養し、子牛を産み育てる肉用牛の繁殖経営は、草地を活用して子牛生産ができることから、耕地面積が限られ、平地が少ない地形で農業を営むには地理的条件が不利な離島においては、安定した収入が得られる産業となっている。

（※）離島振興法、奄美郡島振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法、沖縄振興特別措置法、有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法で指定されている有人島数で、平成 27 年国勢調査の数字

（2）離島における肉用牛の飼養状況

国内の離島で飼養されている肉用牛の飼養頭数のデータはないが、例えば、県域全体が離島である沖縄県では 71,956 頭（平成 28 年 12 月末）、離島の多い長崎県の離島地域では 18,925 頭（平成 29 年 4 月 1 日）、鹿児島県奄美地域では 29,252 頭（平成 29 年 2 月 1 日）が飼養されている。なお、離島地域で肥育を行う農家は少ないため、飼養頭数は、概ね繁殖雌牛と子牛の頭数の合計値であると考えられる。

（参考）農林水産省「畜産統計」（平成 29 年 2 月 1 日）

肉用牛飼養頭数（全国）	2,499 千頭
繁殖雌牛飼養頭数（全国）	597 千頭
肥育牛飼養頭数（全国）	1,557 千頭

（3）離島の家畜市場の数

離島の家畜市場は、全国に 23 ケ所（平成 28 年に開催実績のある市場）ある。地域別にみると、新潟県に 1 ケ所、島根県に 4 ケ所、長崎県に 3 ケ所、鹿児島県に 7 ケ所、沖縄県に 8 ケ所ある。

離島市場の中にも、年間取引頭数が 5,000 頭を超える大きな市場もあり、鹿児島県の徳之島中央家畜市場や種子島家畜市場、沖縄県の八重山家畜市場や南部家畜市場、宮古家畜市場では取引頭数が多い。

（４）取引成立から家畜運搬の流れ

離島の家畜市場では、本土からの購買者が島を巡りやすいよう、開催日が設定されている。取引後の子牛は、子牛専用コンテナに入れられて、トラック、船舶で運ばれる。

（５）鹿児島県徳之島中央家畜市場の概要

鹿児島県徳之島の肉用牛生産の概要

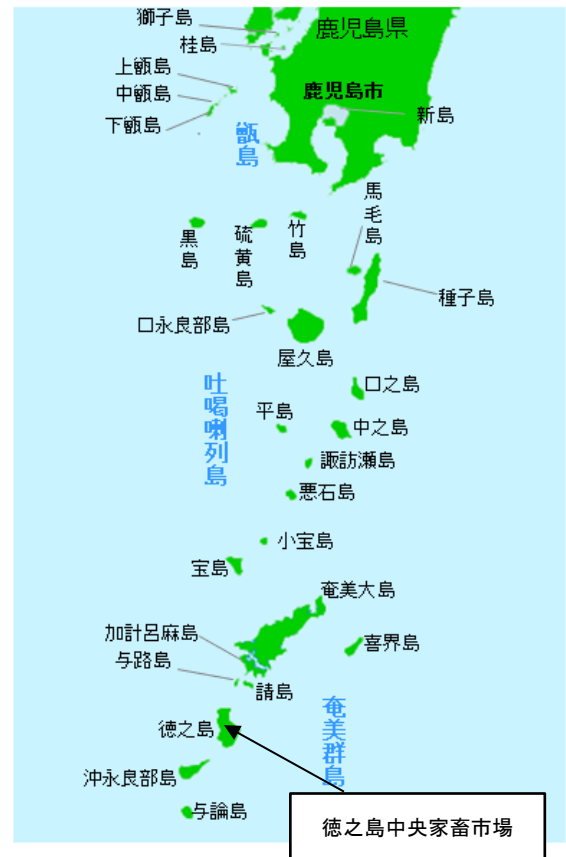
①地理的概要

徳之島は、奄美群島 8 つの有人島の一つであり、面積は 248 km²で奄美大島に次ぐ規模の島である。鹿児島市から約 380 km 南西に位置しており、気候は亜熱帯海洋性気候で、さとうきびと肉用牛（繁殖）が産業の主体となっている島である。島内は、徳之島町、天城町、伊仙町の 3 町で構成されている。また、年平均気温は 22℃と温暖な気候である。

②肉用牛生産の概要

平成 28 年度の肉用牛飼養戸数は 965 戸で、飼養頭数は 13,616 頭（1 戸当たり 14.1 頭）で、奄美群島内において最大である。年間 6,466 頭の子牛が生産されるが、島内で肥育される牛はいないため、全て家畜市場で取引される（市場外取引はない）。

島内には比較的若い世代の担い手が多く定着してきており、経営に対する意欲も高い。また、経営規模の拡大や法人化も進んでいる。



徳之島中央家畜市場の概況

平成 26 年度に 2 市場を 1 市場に集約し、島のほぼ中心地である天城町の現在の場所に新設した。開設者は鹿児島県経済農業協同組合連合会であり、運営をあまみ農業協同組合が行っている。せりは毎月 2 日間、年間 24 日開催し、7,000 頭弱、子牛のみを取引している。

子牛の取引価格については、全国的な傾向と同様で、直近（平成 30 年 8 月）では、

第2章 特色ある品種、地域の肉用牛流通

めす 669 千円、去勢 817 千円、平均 756 千円と高値で取引されている（鹿児島県平均（797 千円））。

購買者の約 8 割は鹿児島県内で、県外からは福岡県、京都府、沖縄県などから集まっているが、固定の購買者が大宗である。子牛の出荷者は島内の農家だけで他の島からの出荷はない。

※キャッチフレーズ

- I. 粗飼料主体の飼育で飼いやすい奄美牛
- II. 適正交配により肉質の良い奄美牛
- III. 恵まれた風土の中で育った健康で発育の良い奄美牛

市場の様子



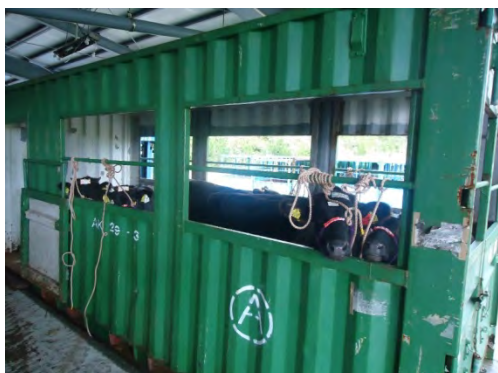
離島市場の運営及び特徴等

台風常襲地域であることから、せり時の停電に備えて、発電機は常に予備を含めて準備している。

来場者からの要望として、夏場（特に7～9月）の暑さ対策が挙がっていたため、平成30年の夏前に「細霧装置（ミストシャワー）」を設置した。その結果、かなり涼しくなり、暑気が改善された。

購買後の子牛は、コンテナ（12頭入り）に入れてフォークリフトで運送業者のトラックに積み込まれ、港まで運びフェリーで運搬される。ただし、台風でフェリーが欠航の場合は、運行再開するまで市場（繋養舎）で管理をしている。

購買者を誘致、確保するための取組として、開催の都度、購買者との情報交換や交流を行っている（市場開設者ではなく、生産者の組織である「肉用牛振興会」が主催）。



コンテナの子牛



コンテナ置き場

3. 酪農地帯の肉用牛流通

(1) 乳用種、交雑種の取引日齢

黒毛和種は、一般的に、生後9ヶ月齢程度まで育成されてから取引されるが、乳用種、交雑種は酪農経営の副産物という性格もあり、酪農経営で長く飼養されることはない。輸送に耐えうる日齢になった段階で取引されることが多い。早ければ生後1週間程度で出荷されるが、生後2ヶ月程度まで幅がある。

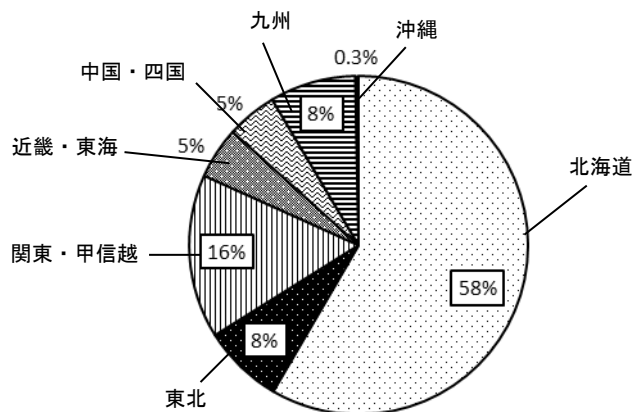
(2) 乳用種、交雑種の取引市場の開催状況（地域別）

今般の調査で回答のあった市場において、乳用種、交雑種の初生牛の取引のある市場は、全国で41市場あった。北海道は10市場、東北地方は7市場、関東・甲信越地方は10市場、近畿・東海地方は、3市場、中国・四国地方は、4市場、九州地方は、6市場、沖縄は、1市場であった。

(参考) 乳用牛の地域別飼養頭数割合

資料 農林水産省「畜産統計」乳用牛飼養頭数（平成28年2月1日時点）

全国合計：1,345,280頭



乳用牛：乳用種のめす牛のうち、子牛を産み、搾乳の用に供した牛のこと。

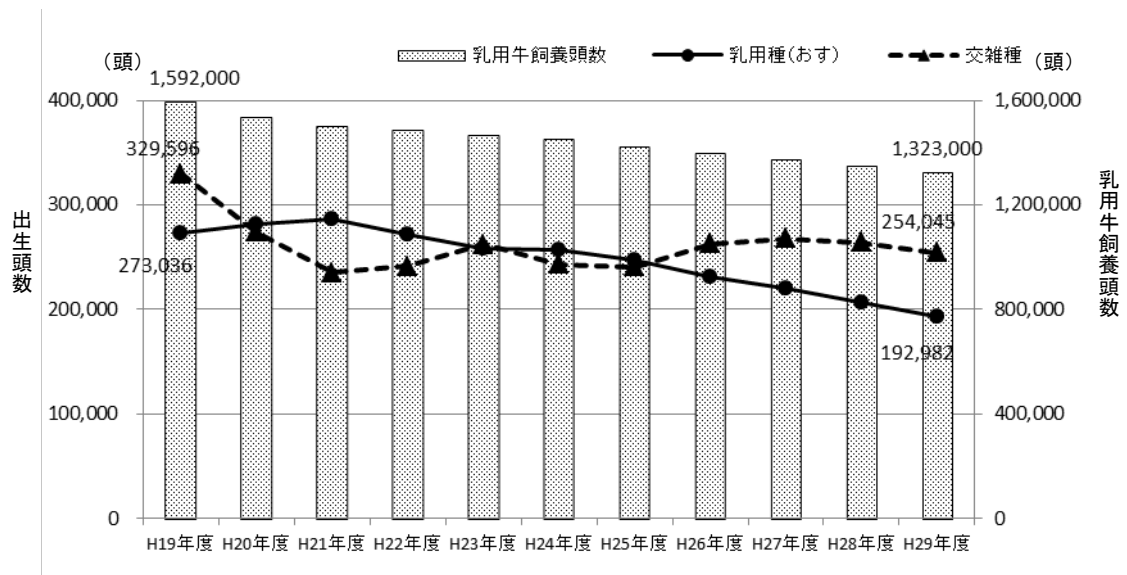
（3）乳用種、交雑種の出生頭数の推移

近年、酪農経営においては、収益を確保するため、性判別精液による乳牛の後継牛確保と受精卵移植（ET）による和牛生産が増加している。乳用牛の飼養頭数は、平成19年度から平成29年度にかけて、159.2万頭から132.3万頭へ17%減少しているが、この間に、交雑種の出生頭数は、23%減少、乳用種の雄については、29%減少している。しかし、乳用種の雌の出生頭数は、2%増加している。

（参考）乳用牛の飼養頭数と乳用種おす、交雑種の出生頭数の推移

資料 出生頭数（乳用種おす、交雑種）：（独）家畜改良センター「牛個体識別情報全国データベース」

乳用牛飼養頭数：農林水産省「畜産統計」



(4) 十勝中央家畜市場の概要

北海道の肉用牛生産の概要

北海道は、我が国の中核的な農業地域であり、国内耕地面積の 25.6%を占めている（平成 28 年）。これは、東北地方、東海地方、沖縄県の耕地面積合計値に相当する。北海道の中でも十勝地域は、道内の耕地面積の 22%を占めている。全国ベースでも 5.7%に相当し、近畿、中国地方の耕地面積を上回り、東海地方の耕地面積をやや下回る規模である。北海道の農業は、根釧地域では酪農中心、十勝地域では畑作・畜産等といったように、地域により農業の形態が異なっている。

道内の家畜の飼養戸数及び頭数（平成 28 年）をみると、乳用牛は、6,490 戸、785.7 千頭で、都府県の合計 559.4 千頭を上回っており、乳用種の雄牛や交雑種等、肥育素牛の重要な供給源となっている。肉用牛は、2,600 戸、512.5 千頭で、飼養戸数は全国 の 4.2%程度にも関わらず、飼養頭数は全国の 20.7%を占めており（全国 1 位）、比較的大規模農家が多い。肉用牛の品種の内訳（平成 28 年）は、黒毛和種 163.2 千頭、乳用種 342 千頭（うち交雑種 131.8 千頭）、褐毛和種 2.75 千頭、その他 4.6 千頭となっている。

道内で肉用牛を取引する家畜市場は、ホクレンが開設する家畜市場が 7 市場、専門農協・家畜商組合が開設する家畜市場が 5 市場ある。各市場の取引頭数は、下表のとおりで、市場によって取引品種等が異なっている。これは、市場の所在する地域が酪農地帯か肉牛・畑作地帯かという違いや、同じ地域に所在するホクレンと専門農協・家畜商組合の市場で、取引する品種等を棲み分けていることによると考えられる。

(参考) 平成 28 年 子牛及び初生牛の取引頭数

資料 (独) 農畜産業振興機構「肉用子牛取引情報」

(頭)

	子牛					初生牛	
	黒毛和種	褐毛和種	日本短角種	乳用種雄	交雑種	乳用種雄	交雑種
ホクレン北海道中央地域家畜市場	3			74	20	5,510	3,666
ホクレン南北海道家畜市場	13,633	73			2,808		
ホクレン十勝地区家畜市場	15,145				26,361		
ホクレン根室地区家畜市場	10		8	58	52	8,881	13,046
ホクレン北見地区総合家畜市場	3,078			23	4,802	11,591	9,686
ホクレン豊富地域家畜市場	29			22	2	10,620	9,964
ホクレン釧路地区家畜市場	3					10,050	9,586
十勝中央家畜市場	7			2,215	172	21,786	18,364
北見集散地家畜市場	13			7,697	798	195	128
根室集散地家畜市場	24			21	26	3,138	2,534
紋別集散地家畜市場	8			119	20	3,374	1,436
北海道ホルスタイン家畜市場						4,945	4,599
12市場合計	31,953	73	8	10,229	35,061	80,090	73,009

十勝地域の肉用牛生産

十勝地域の農業は、畑作・畜産を中心とした農業であり、平成 29 年概算では総産出額 3,388 億円、うち耕種 1,392 億円（構成比 41.1%）、畜産 1,996 億円（構成比 58.9%）であり、畜産のうち酪農が 1,244 億円、肉用牛が 720 億円となっている。

家畜の飼養頭数（平成 30 年の個体識別頭数）は、ホルスタイン種 336 千頭、ジャージー種 1 千頭、その他乳用種 1.4 千頭、交雑種 82.4 千頭、黒毛和種 58.5 千頭、褐毛和種 0.9 千頭となっている。なお、ホルスタイン種のうち、肉用牛が 111.7 千頭含まれているものと推定される。

十勝中央家畜市場の概況

昭和 31 年に家畜商組合を設立し、昭和 32 年に家畜市場が設置された。昭和 62 年に家畜商による「畜産農協」を設立し、家畜市場を集散地家畜市場から十勝中央家畜市場に移行した。

現在の市場の立地は、昭和 57 年に移転したもので、十勝平野の中心、国道 38 号線沿いで帯広駅から 10 k m 程度に位置するなど、交通に至便なところである。このため、十勝地域全域から出荷者が集まるのはもちろんのこと、購買者は道外からも集まる。



（出荷者（平成 29 年頭数ベース））

地域別にみると、道内 95.5%、東北 3.4%、関東 1.0%、その他地域 0.1%となっている。業種別内訳をみると、家畜商（組合員 69.1%、非組合員 9.6%）、農協 9.7%、その他 11.6%となっており、概ね組合員からの出荷であるが、非組合員からも 3 割の出荷がある。

（購買者（平成 29 年頭数ベース））

地域別にみると、道内 95.9%、東北 1.0%、関東 3.1%、その他地域 0.1%となっている。業種別内訳をみると、家畜商（組合員 7.8%、非組合員 15.2%）、農協 75.9%、その他 1.1%となっており、農協を中心とした非組合員の購買が 9 割に及んでいる。

市場開催状況

十勝地区には、大規模な家畜市場が2市場（ホクレン十勝地区家畜市場、十勝中央家畜市場）ある。一般的に、同地域に農協系と家畜商系の家畜市場が存在する場合、両市場が競合し、利用者は、取引頭数が多く、取引が有利な方を選択する傾向がある。しかし、十勝地域にあつては、両市場の出荷者、購買者の重複が多いものの、家畜の大産地で一市場ではさばききれない頭数が出荷されるという事情もあるためか、両市場で開催日や取引される牛の区分等について重複しないように調整し、共存している。年初には、両市場担当者において日程等の調整を行っている。

更に、十勝中央家畜市場で廃用牛を購入した者が速やかにと畜できるよう、と畜場（北海道畜産公社十勝工場）とも連携した市場開催日程としている。

（開催日数）

十勝中央家畜市場：肉専用種、乳用種の市場を毎週火、金曜日、第2土曜日開催

開催日数 117 日（平成 28 年）

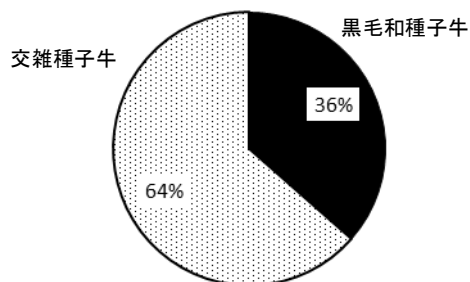
ホクレン十勝家畜市場：肉専用種の市場を毎月2回開催

乳用種の市場を年57回開催

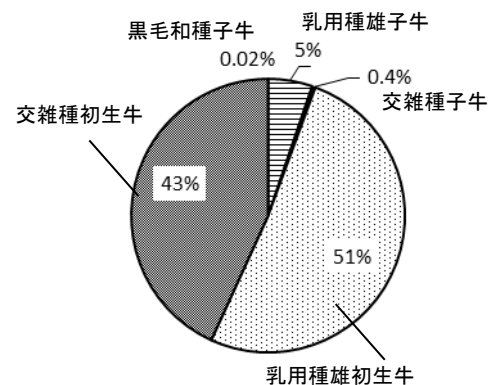
（取扱い牛区分）

ホクレン十勝地区家畜市場では黒毛和種、交雑種の子牛が取引されている一方、十勝中央家畜市場では主に乳用種及び交雑種の初生牛が取引されている。十勝中央家畜市場では、初生牛が年間4万頭取引され、道内取引頭数の27.0%、全国でも14.2%を占めており、全国1位の取引頭数（平成28年）となっている。また、乳用種の成牛も、一般市場として年間約9千頭取引されている。

ホクレン十勝畜家畜市場



十勝中央家畜市場



(市場利用者)

出荷者、購買者ともに、十勝管内の24農協中、20農協の生産者が参加し、ホクレン市場の出荷者・購買者と重複している。市場利用者は、それぞれの営農計画の中で、必要に応じて両市場を使い分けている。

(例)

	出荷市場	購買市場
黒毛和種繁殖経営	ホクレン市場（子牛） 十勝中央市場（廃用牛）	ホクレン市場（繁殖用雌子牛）
酪農経営	十勝中央市場（初生牛、廃用牛） ホクレン市場（搾乳牛）	ホクレン市場（搾乳牛）
素牛育成経営	ホクレン市場（子牛）	十勝中央市場（初生牛）
肥育経営		ホクレン市場（子牛）
廃用牛購買者		十勝中央市場（廃用牛）

初生牛・廃用牛を主とした市場の特徴的な取引

十勝中央家畜市場では、取引される月齢区分が主に初生牛と成牛ということもあり、せり名簿を作成していない。搬入牛のデータは、耳標のバーコードを読み取り、データベースに登録して管理している。なお、利用者は、上場牛のデータをタッチパネルで閲覧できるようになっている。

上場される初生牛は、平均生後11日齢程度であるが、牛の個体識別情報が登録された牛のみを上場対象としている。ET和子牛については、書類確認、せり・データベースへの登録が課題と考えている。

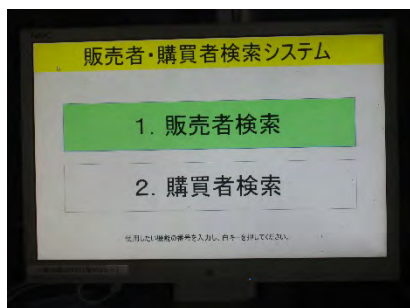


十勝中央家畜市場（同市場パンフより）



自動誘導レール

第2章 特色ある品種、地域の肉用牛流通



販売者・購買者検索システムのタッチパネル
(誰でも閲覧できる)

一般市場（成牛）のせり



初生牛市場（せり人・購買者が移動してせりを行う）

第 3 章

流通拠点としての家畜市場

1. 家畜市場の運営状況

(1) 市場開催状況（平成28年次）

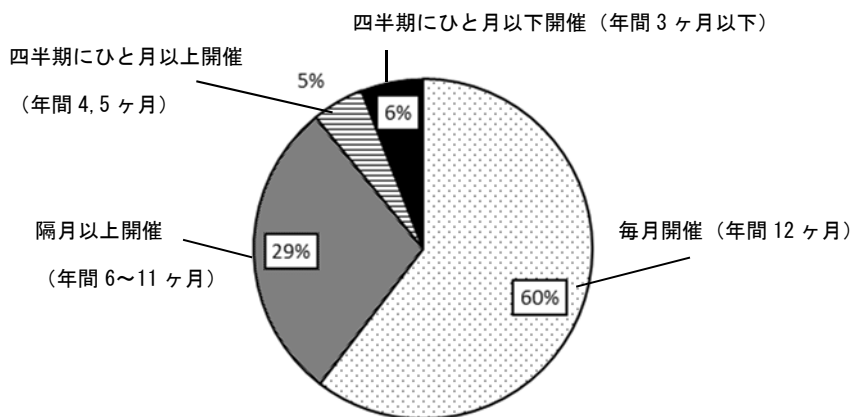
回答のあった101市場のうち、平成28年次の取引実績を元に開催月数をカウントすると、毎月開催している市場は61市場（60%）、毎月開催ではないが、隔月以上の頻度で開催している市場は29市場（29%）、四半期にひと月以上（年間4,5ヶ月）開催している市場は5市場（5%）、四半期にひと月以下（年間3ヶ月以下）開催している市場は6市場（6%）であった。なお、四半期にひと月以下の開催頻度の6市場のうち、5市場は離島にある市場であった。

なお、上場があったものの取引が成立せず、取引頭数がゼロとなった場合は、開催されたものとカウントしていない。

開催月数でカウントしているため、ひと月に複数回開催する市場については、ひと月として扱っている。

図5-1 市場開催頻度別の市場数の割合

【回答率：100%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

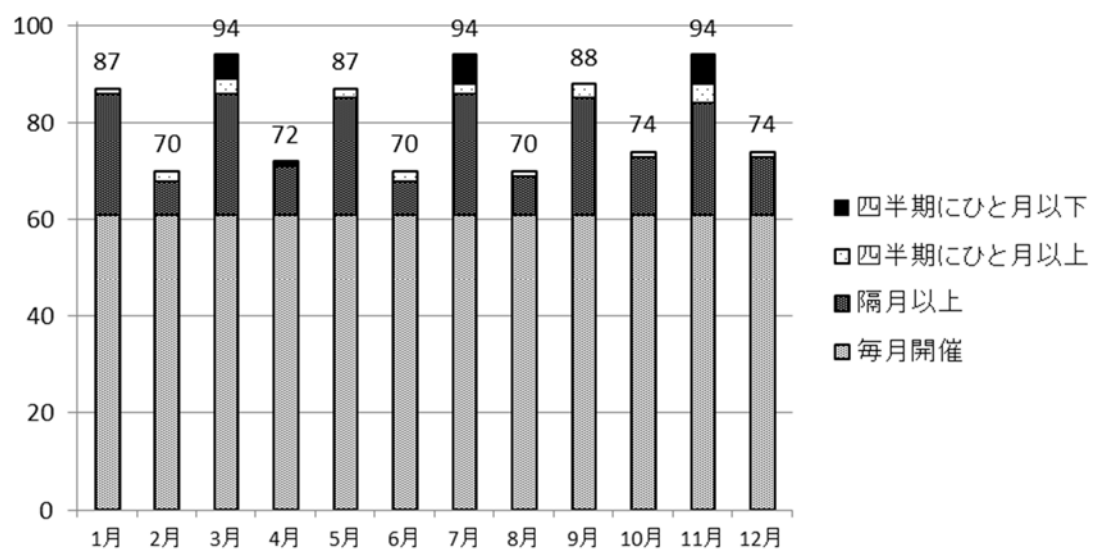


月別の開催市場数をみると、毎月開催していない市場では、奇数月に開催する市場が多かった。このため、3月、7月、11月の開催が最も多く、94市場（93%）、2月、6月、8月の開催は最も少なく、70市場（69%）であった。

図5-2 家畜市場の月別開催市場数

【回答率：100%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

（市場数）



(2) 購買者の状況（平成28年次）

せり取引の性質上、競る相手が多いほど、価格は競り上がる傾向にある。このため、購買者数を確保することは、市場の価格形成機能を維持するために重要である。

回答のあった61市場における1開催日当たりの購買者数（※）は、平均36人であった。そのうち、県内の購買者は24人、県外からの購買者は13人であった。

（全体と県内外それぞれで平均しているため、県内の購買者数の平均値と県外の購買者数の平均値の合計が1開催日当たりの購買者数全体の平均値とは一致しない）

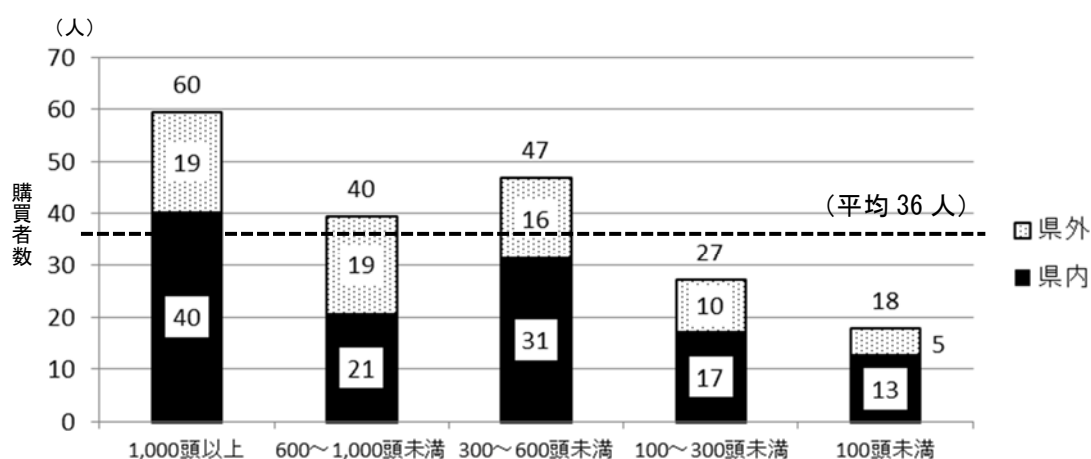
（※）本調査では、家畜市場開催日に購買申込をした延べ人数をカウントした。せり参加応札ボタン数やせり場着席人数ではなく購買者申込名義者をカウントしている。購買がなくても申込した場合はカウントしている。

ひと月当たりの取引頭数（※）規模別に、1開催日当たりの購買者数をみると、取引頭数規模が小さくなるにつれて、購買者数が少なくなり、特に県外の購買者の減少幅が大きいことがわかる。

（※）ひと月当たりの取引頭数とは、年間総取引頭数を開催月数で除した頭数

図6 ひと月当たりの取引頭数規模別の1開催日当たりの購買者数

【回答率：60%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



（3）価格形成と上場頭数の関係（平成28年次）

適正な価格形成に必要な上場頭数については、400頭以上とした市場もある中、100頭未満とした市場もあり、市場により捉え方は様々であった。なお、1市場で品種別、月齢区分別に複数回答しているものは、それぞれ1カウントとしている。

月齢区分別にみると、ヌレ子・スモールでは200頭未満と回答した市場が多かったが、子牛については、300頭以上と回答した市場が多く、月齢区分によって適正な価格形成に必要と考える頭数は異なっていた。

図7-1 適正な価格形成に必要と考えられる頭数の割合

【回答率：55%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

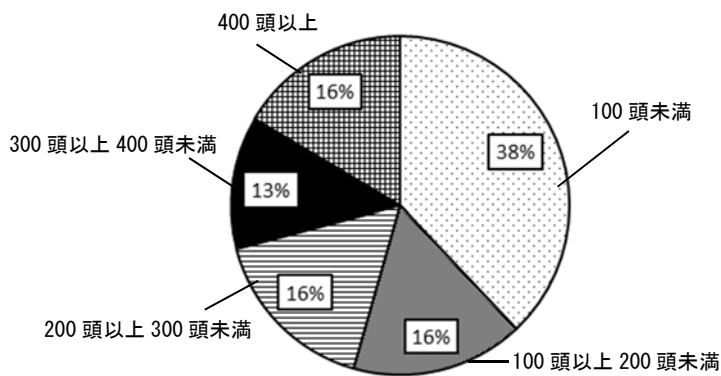
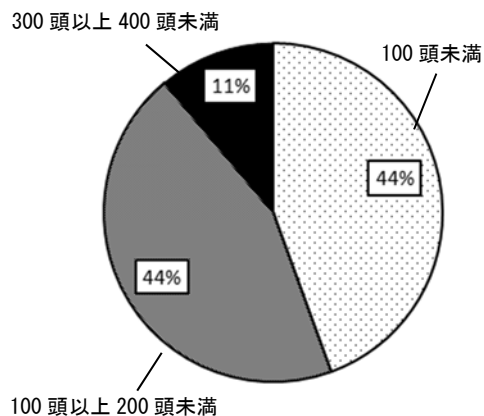
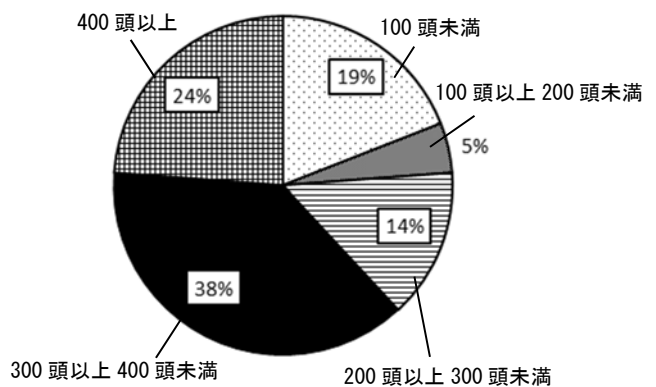


図7-2 適正な価格形成に必要と考えられる頭数の割合（月齢区分別）

【ヌレ子・スモール】



【子牛】



（４）経営状況（平成 26～28 年度）

収支状況について回答があった 92 市場のうち、他部門も含めた事業全体において家畜市場が主要な収益部門であると回答した市場は 75 市場（82%）であった。なお、経理を他部門と区分している市場は、64 市場あった。

直近 3 年間（平成 26～28 年度）の事業体全体の収支状況が、3 年連続で黒字と回答した市場は 79 市場、3 年連続で赤字と回答した市場は 6 市場であった。また、事業体における家畜市場部門の収支状況については、3 年連続で黒字と回答した市場は 62 市場、3 年連続赤字と回答した市場は 4 市場であった。

図 8－1－1 家畜市場が事業体全体において主要な収益部門である市場の割合
【回答率：91%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

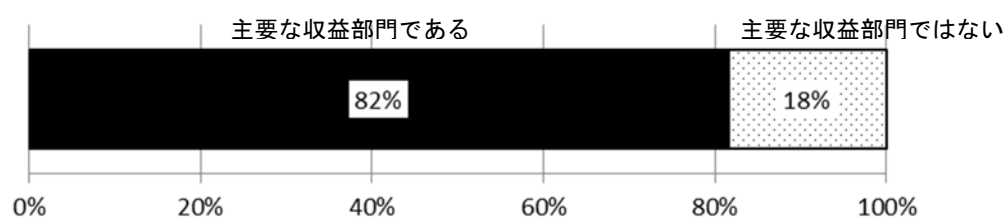


図 8－1－2 家畜市場開設する事業体全体の収支状況の割合（平成 26～28 年度）
【回答率：88%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

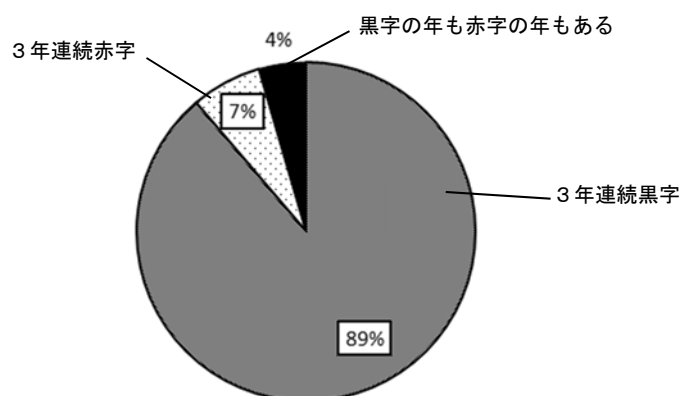
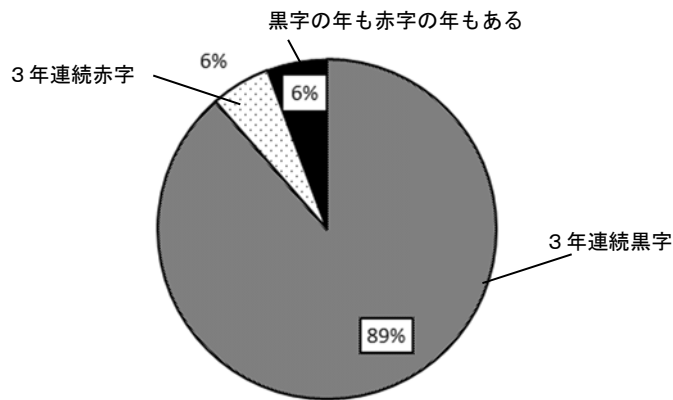


図8-1-3 家畜市場部門の収支状況の割合（平成26～28年度）

【回答率：69%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



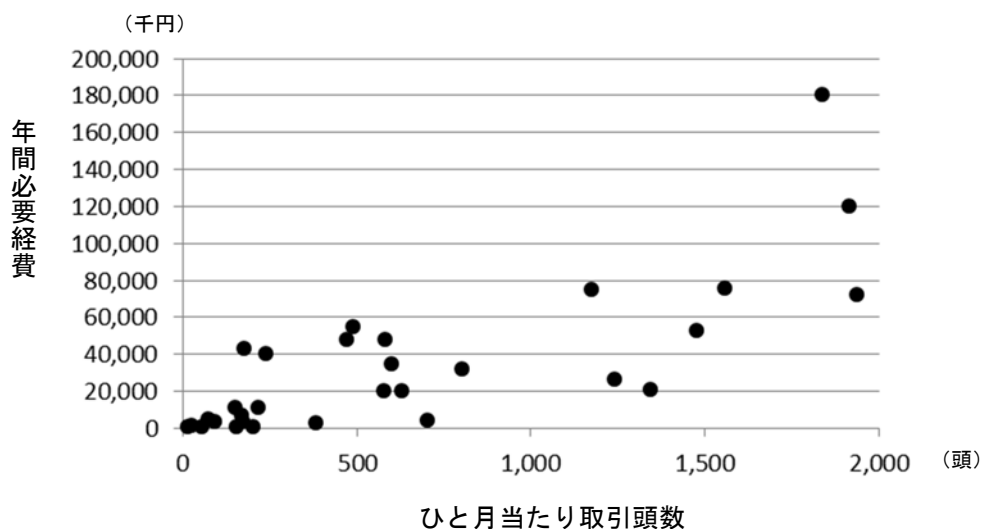
家畜市場部門を区分経理している市場のうち、家畜市場部門の年間必要経費（※）について、回答のあった30市場の平均は、3,378万円であった。

（※）年間必要経費は、人件費、光熱費等の概ねの総額とした。

ひと月当たりの取引頭数規模別にみると、ひと月に1,000頭以上の市場では平均7,777万円、600頭以上1,000頭未満の市場では平均1,857万円、300頭以上600頭未満の市場では平均3,465万円、100頭以上300頭未満の市場では平均1,457万円、100頭未満の市場では平均221万円であった。

図8-2 家畜市場部門の年間必要経費

【回答率：30%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



家畜市場の運営経費を賄う主な収入源は、手数料である。回答のあった 90 市場においては、出荷者からは、入場料又は手数料のどちらか一方のみを徴収している市場、入場料と手数料両方を徴収する市場が多かった。購買者からは手数料のみを徴収している市場が多かったが、何も徴収しない市場もあった。また、入場料、手数料の他、出荷者からは注射代、販売対策費、市場管理費等、購買者からは注射代等の料金を徴収している市場もあった。なお、注射代については、購買者からの依頼によるものが一般的であり、市場から一方的に徴収するものではない。

図 8－3－1 出荷者からの手数料等徴収科目別の徴収状況の割合

【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

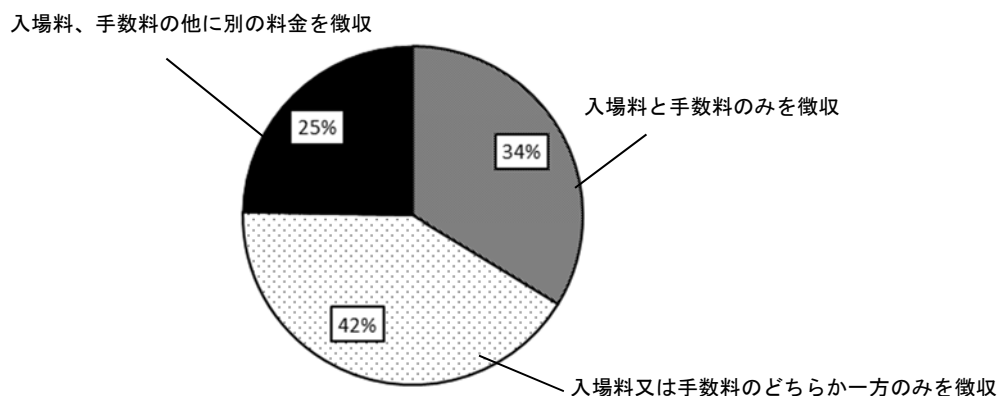
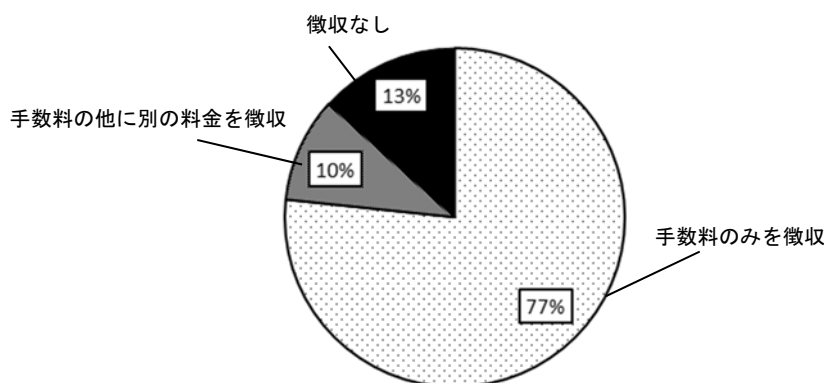


図 8－3－2 購買者からの手数料徴収科目別の徴収状況の割合

【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



手数料等の徴収金額について、出荷者の入場料は、定額とする市場が大宗を占め、具体的な金額としては、2,000 円未満の市場が多かった。出荷者の手数料は、取引価格に対して定率とする市場が多く、その中でも 1～5 %とする市場が多かった。購買者の手数料は、定額とする市場が多く、2,000 円未満の市場が多かった。

(※) 月齢区分ごとに徴収金額が異なる場合は、それぞれカウントしている。

図8—3—3 出荷者入場料の徴収金額別の割合

【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

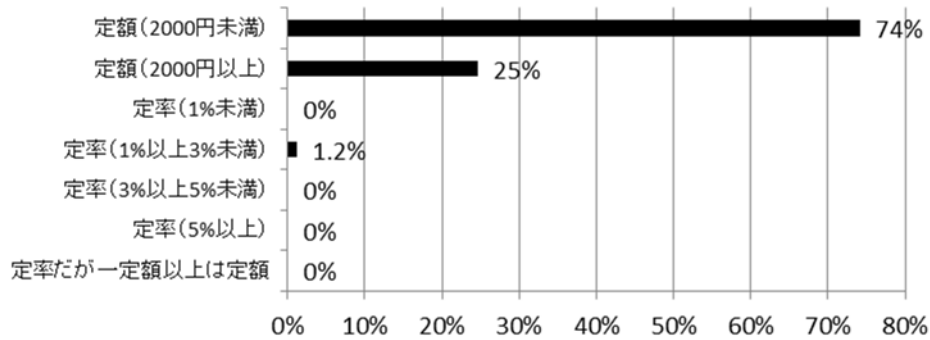


図8—3—4 出荷者手数料の徴収金額別の割合

【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

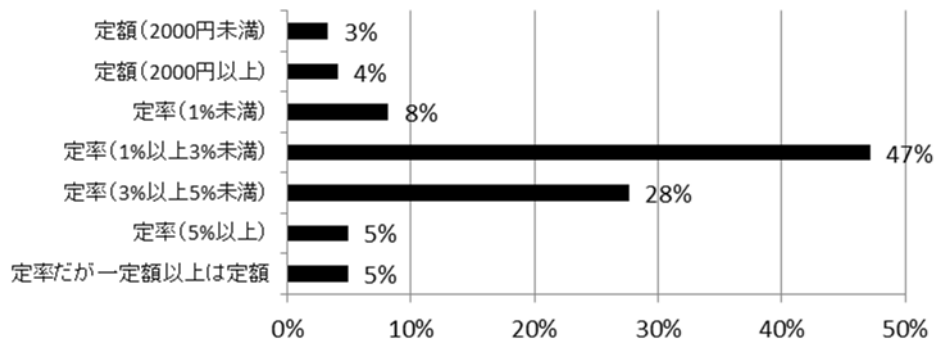
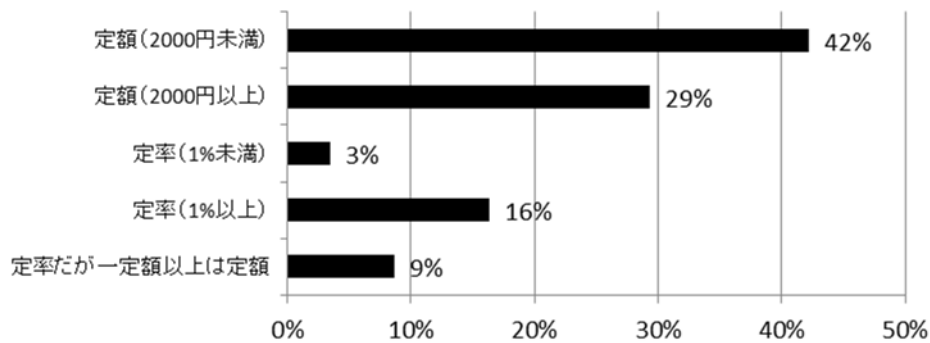


図8—3—5 購買者手数料の徴収金額別の割合

【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



なお、本調査では、家畜市場の収益となりうる家畜市場の手数料のみを対象とした。農協等を通じて出荷している場合は、別途料金が発生している。

(5) 運営体制（平成28年次）

家畜市場では、せり開催日以外にも、せり名簿の作成、各種証明書の確認の他、繋養舎の牛の管理や掃除、突発的な事故対応等の業務を行っている。せり開催日はせり、精算業務、牛の引き回しなど、業務量が瞬間的に増加するため、せり開催日のみ従事する作業員を雇用している市場が多い。

回答のあった86市場では、せり開催前の準備と開催後の業務に携わる人数は平均してほぼ同じで、せり開催当日は、せり開催日以外の倍近い人数であった。ひと月当たりの取引頭数が多くても職員数が比例して増加することはない、せり日以外は20人以下、せり日は40人以下におさまる市場がほとんどであった。

また、作業員を募集しても人が集まらない、作業員の高齢化が進んでいるなど、人員確保が困難との声もあった。

図9-1 ひと月当たりの取引頭数と職員数の関係（せり日以外）

【回答率：85%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

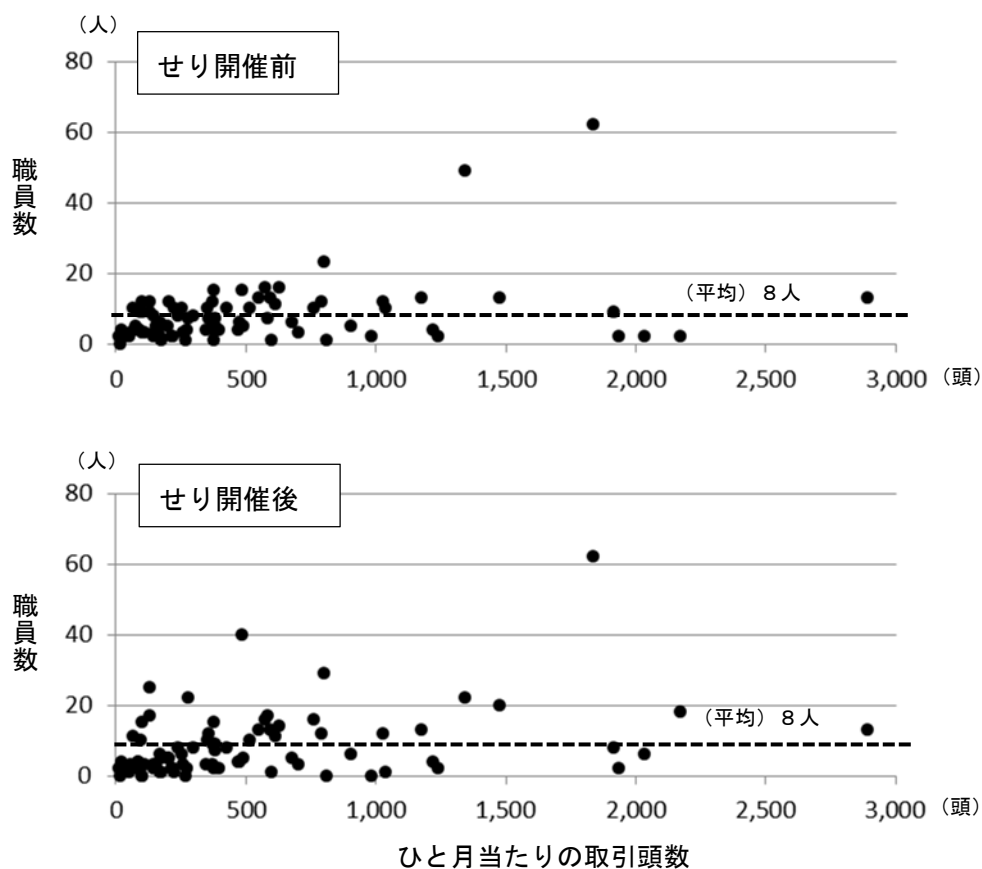
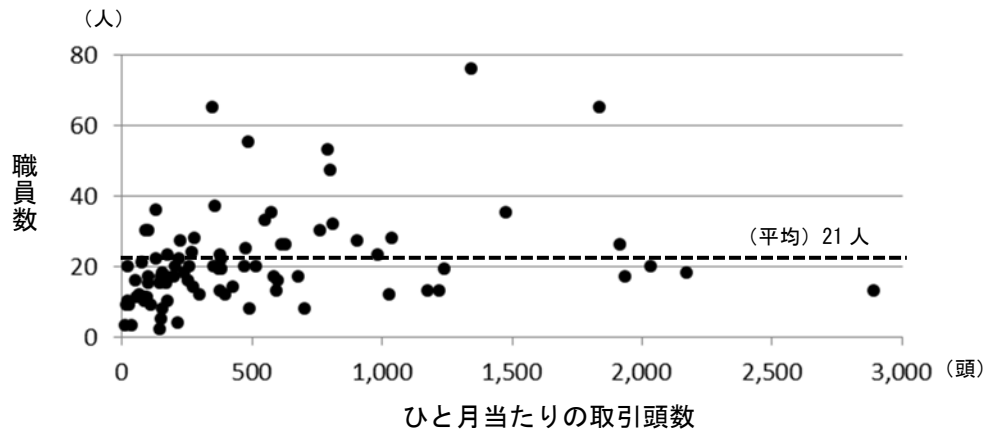


図9-2 ヒと月当たりの取引頭数と職員数の関係（せり日）

【回答率：85%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

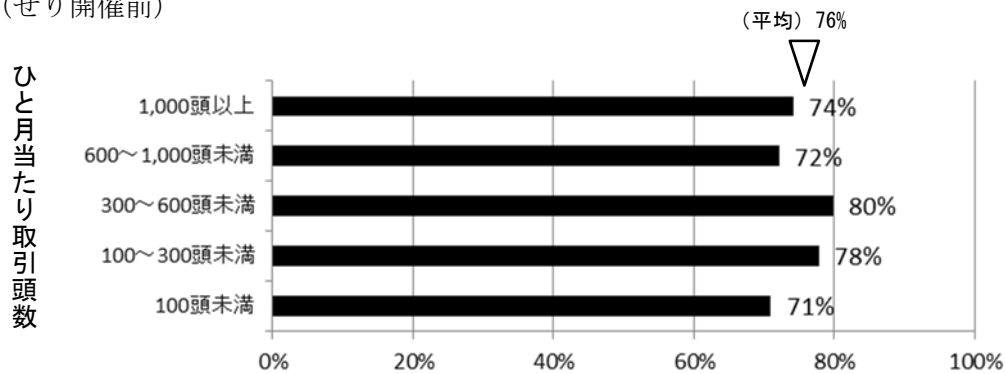


職員の正規雇用の割合（平均）は、せり開催前は76%、せり当日は50%、せり開催後は68%であった。

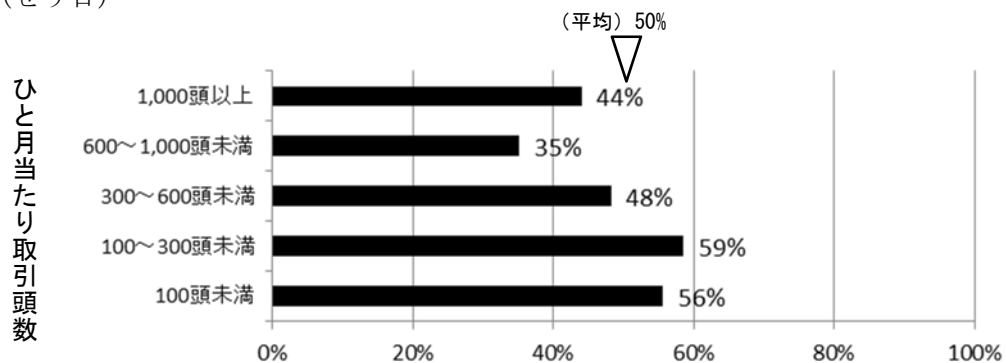
図9-3 家畜市場職員に占める正規雇用の割合

【回答率：85%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

（せり開催前）

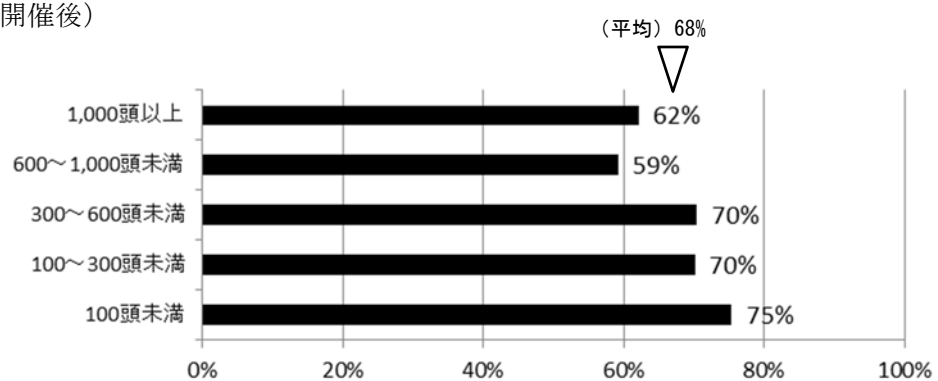


（せり日）



第3章 流通拠点としての家畜市場

(せり開催後)





2. 市場再編整備の検討状況等

(1) 市場建物の築年数と施設の更新状況（平成28年次）

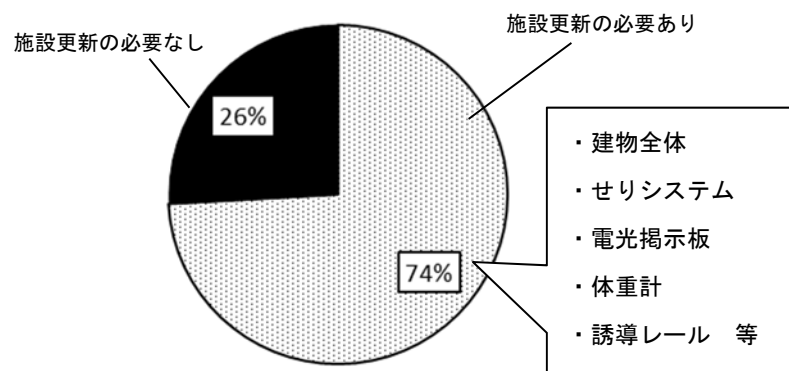
家畜市場の建物構造は、せりを行うせり場、せり前の牛を繋ぎ、購買者が下見をする繋留舎、せり落とした牛を積み込むまで留めておく繋養舎を基本とし、堆肥舎、展示場、出荷者・購買者控室等で構成されている。

回答のあった90市場における、建物の平均築年数は、30.6年であった。

施設更新の必要性を感じている市場は、回答のあった85市場中63市場（74%）で、具体的な施設としては、建物（50市場）、誘導レール等の付属施設（42市場）、せりシステム（30市場）等であった。

図10 家畜市場の施設更新の必要性

【回答率：84%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



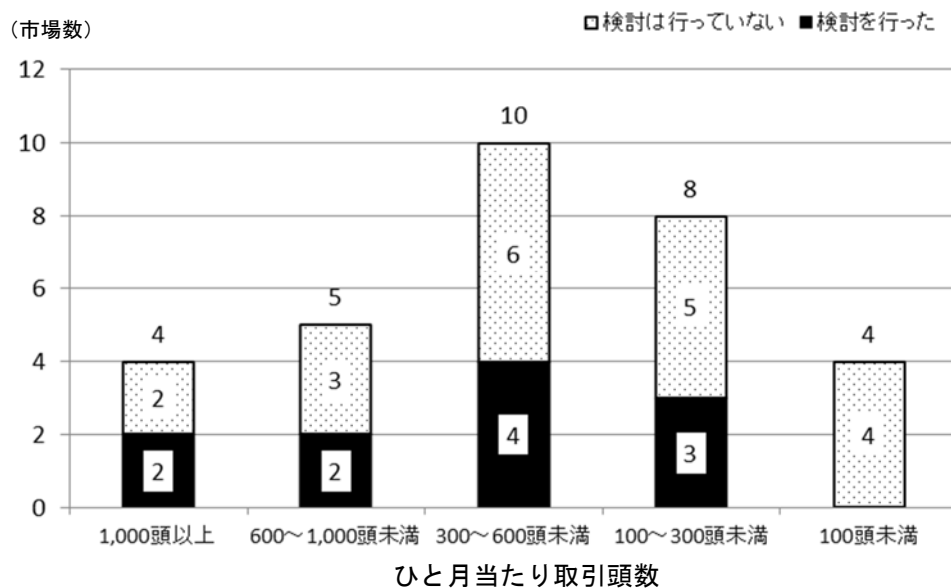
（２）再編整備の検討状況（平成 28 年次）

家畜市場は、昭和 35 年には 1,473 市場あったが、再編整備が進められ、平成 28 年末時点で 141 市場（牛を取り扱わない市場や休止市場を含む）となっている。

回答のあった 80 市場のうち、市場の再編整備が必要であると考えている市場は、31 市場（39%）あった。そのうち、過去 1 年間で再編整備について検討を行った市場は 11 市場であった。

ひと月当たりの取引頭数規模別に見ると、300 頭以上 600 頭未満の市場が再編整備の必要性を最も多く考えており、10 市場あった。そのうち、4 市場が過去 1 年間に再編整備について検討を行っていた。ひと月当たりの取引頭数が 1,000 頭を超える市場においても 4 市場が再編整備の必要があると考えていた。ひと月当たりの取引頭数が 100 頭未満の市場では 4 市場が再編整備の必要性があると考えていたが、過去 1 年間で検討を行った市場はなかった。

図 1 1 市場再編整備の必要があると考えている市場数と直近 1 年での検討状況
【回答率：79%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



（３）再編整備に当たっての課題

再編整備に当たっての課題としては、以下のものがあげられた。

- ・ 場所の選定及び輸送距離
- ・ 取引頭数の確保
- ・ 関係者の意見調整等

3. 市場機能の高度化等の検討状況等

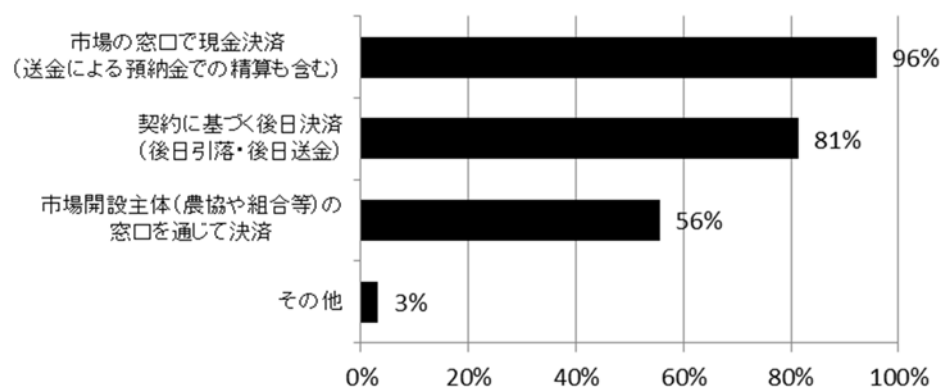
(1) 購買者との代金決済方法（平成28年次）

かつて、市場における代金決済は、即日現金決済が主流であったが、取引の安全性、迅速化の観点から、現在は、口座への入金による決済が多く、預納金による決済や後日決済などもあり、決済方法は様々である。

今回、回答のあった97市場では、多くの市場で複数の決済方法から選択できるようになっており、市場窓口での現金決済（預納金（口座入金）での精算も含む）ができる市場が93市場（96%）、契約に基づく後日決済（後日引落・後日送金）ができる市場が79市場（81%）、農協や組合等の窓口を通じて決済ができる市場が54市場（56%）であった。

図12 家畜市場における購買者との代金決済方法の選択肢の設定割合

【回答率：96%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



（２）互助基金等の積立（平成 28 年次）

家畜市場では、取引成立後の事故等の補償対応のため、市場利用者から互助基金等の積立金を徴収しているところもある。主な事故としては、疾病や輸送事故などがある。

回答のあった 90 市場では、53 市場（59%）で積立を行っていた。積立金の拠出者は、出荷者のみの市場が多かったが、購買者、市場開設者等も含め 3 者で負担する市場もあった。出荷者負担は 51 市場、購買者負担は 7 市場、市場開設者等負担は 17 市場であった。疾病補償の中には、感染時点が取引前か後か判別がつかないとの理由で、出荷者、購買者双方から積立金を徴収する例もみられた。

図 1 3 - 1 家畜市場における互助基金等の積立状況の割合
【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

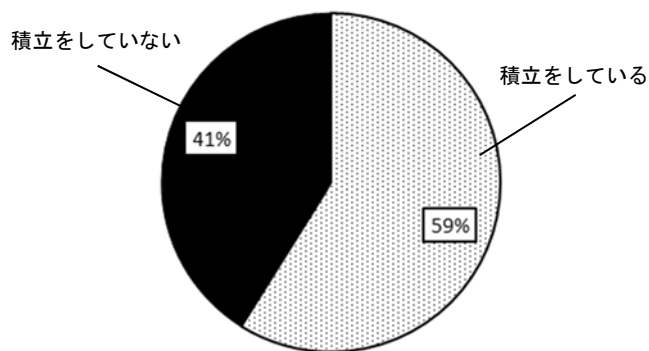
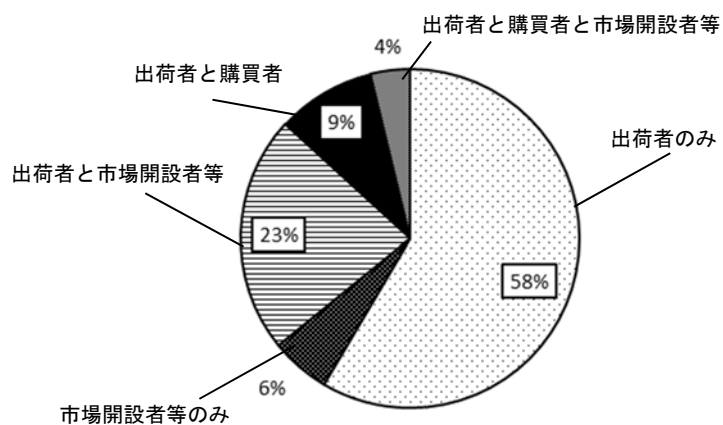


図 1 3 - 2 家畜市場における互助基金等の積立の拠出者の内訳の割合
【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



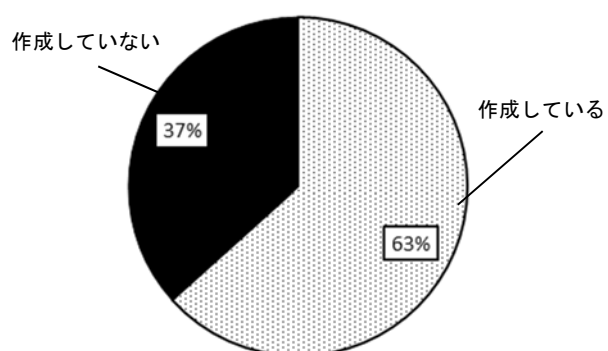
（3）衛生・防疫対策マニュアルの作成状況（平成28年次）

家畜市場は、多数の農場から多数の家畜と人が集まることから、家畜伝染病の感染リスクが特に大きい。このため、衛生・防疫対策を徹底することが重要である。

回答のあった90市場では、53市場（59%）で衛生・防疫対策に係るマニュアルが作成されていた。

図14 家畜市場における衛生・防疫対策マニュアルの作成状況

【回答率：89%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



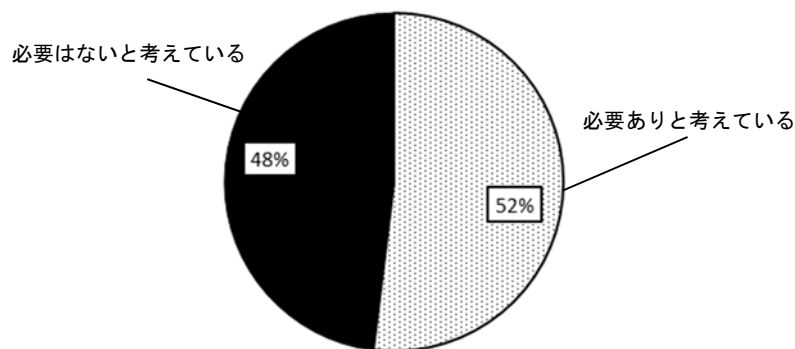
（４）市場の機能高度化、合理化に向けた検討状況（平成 28 年次）

通信・情報処理技術の進歩により、かつて手せりで行われていたせりは、現在、ほとんどの市場において、電子せりシステムで行われている。さらに、電子せりシステム自体の高度化も進んでおり、作業効率の向上、購買者が利用できる情報の増加等、市場機能の高度化が図られている。また、誘導レールの設置等は牛の引き込み作業の効率を良くし、安全かつ省力化に大きく貢献するなど、物理的な機能高度化に寄与している。

回答のあった 77 市場のうち、市場機能の高度化・合理化が必要と考えている市場は、40 市場（52%）であった。その理由としては、市場スタッフの人員不足や取引頭数の減少等の課題を挙げる市場が多かった。また、利用者の利便性の向上、データ処理やせり取引の I T 化による作業効率の向上など、前向きな課題をあげる市場もみられた。

図 1 5 家畜市場の機能高度化・合理化が必要と考える割合

【回答率：76%（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

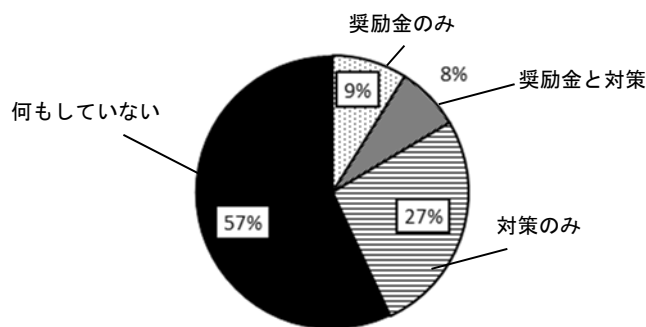


（５）集荷力向上に向けた取組（平成 28 年次）

上場頭数が多いほど、購入する牛の選択肢が増え、また、購入した牛の運搬面でも効率が上がることから、購買者が集まりやすくなると言われている。回答のあった 79 市場のうち、出荷奨励金や輸送費補助等を実施している市場は、13 市場あった。その他、上場頭数を確保するなどのために、出荷者向けに対策をおこなっている市場は、27 市場（35%）であった。具体的な内容は、巡回訪問や研修会等の開催等であった。

図 1 6 集荷力向上に向けた取組状況

【回答率：86%（奨励金）、77%（奨励金以外）（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】

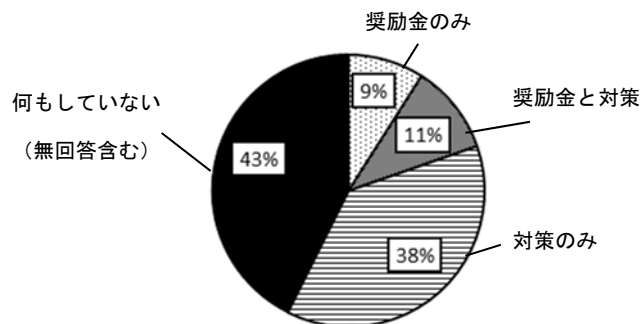


（６）集客力向上に向けた取組（平成 28 年次）

既述のとおり、せり取引の性質上、競る相手が多いほど、価格は競り上がる傾向にある。このため、購買者数を確保することは、市場の価格形成機能を維持するために重要である。回答のあった 87 市場のうち、購買者向けに奨励金や輸送費補助等を実施している市場は、24 市場であった。その他、購買者誘致対策を行っているとは回答のあった市場は、59 市場であった。具体的には、上場牛へのワクチン接種のルール化や購買者との懇談会の開催等であった。

図 1 7 集客力向上に向けた取組状況

【回答率：86%（奨励金）（本問の回答市場数／調査票回収市場数）】



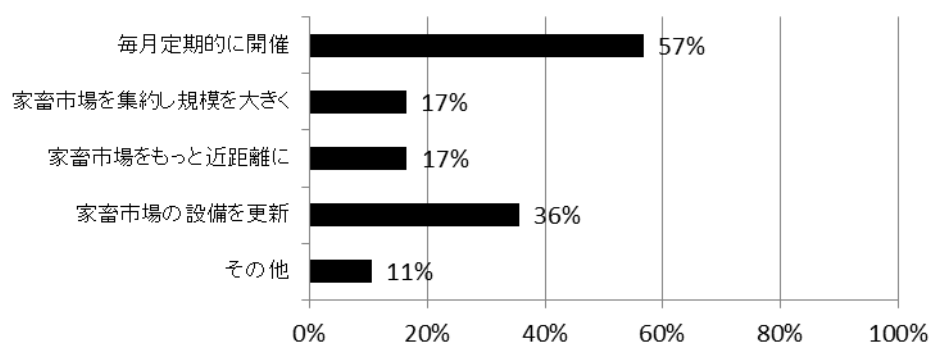
第 4 章

家畜市場に対する生産者の声

（１）出荷者の声（繁殖、哺育・育成）

出荷者として家畜市場を利用する機会が多いと考えられる繁殖経営、哺育・育成経営の生産者 2,598 名のうち、1,834 名（71%）から回答があった。家畜市場へ期待することとして最も多かったのは「毎月定期的開催」で、次いで「家畜市場の設備を更新」が多かった。

図 18-1 家畜市場に期待すること（繁殖経営、哺育・育成経営）（複数回答あり）
【回答率：71%（本問の回答農家数／調査票回収農家数）】



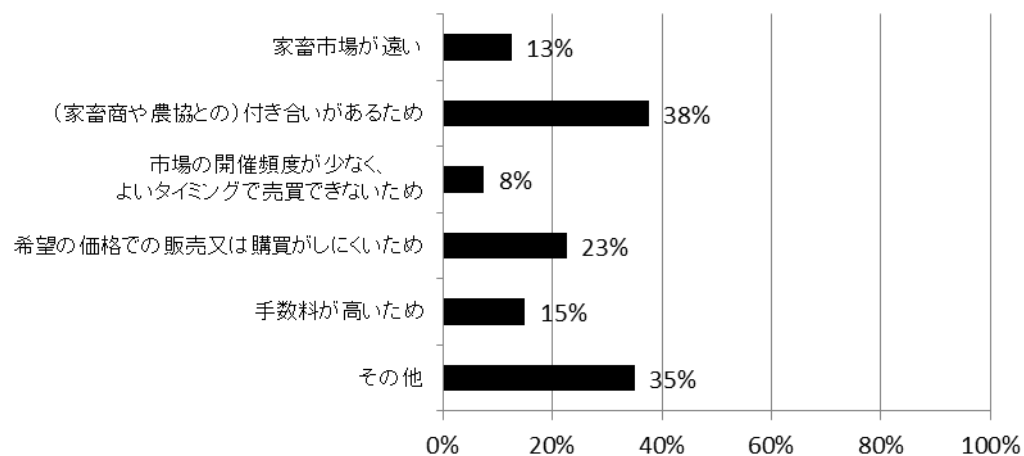
その他には、せりや手数料に関する事、集荷・集客に関する事、施設に関する事、市場職員に関する事、市場の位置に関する事、開催日や時間に関する事等、非常に多くの具体的な回答があった。主なものは、以下のとおりである。

- ・手数料の値下げ
- ・購買者誘致対策の実施
- ・誘導レールの設置による引きつけの省力化

家畜市場を利用しないと回答した生産者は 40 名で、利用しない最も多い理由は、「家畜商や農協との付き合いがあるため」であった。

図18-2 家畜市場を利用しない理由（繁殖経営、哺育・育成経営）（複数回答あり）

【回答率：1.5%（本問の回答農家数／調査票回収農家数）】



(2) 購買者の声（肥育、繁殖肥育一貫、哺育・育成・肥育一貫、乳肉複合）

購買者として市場を利用する機会が多いと考えられる肥育経営、繁殖肥育一貫経営、哺育・育成・肥育一貫経営の生産者 878 名のうち、582 名（66%）から回答があった。家畜市場へ期待することとして最も多かったのは「毎月定期的に開催」であった。

なお、乳肉複合経営の生産者では、130 名のうち、86 名（66%）から回答があり、最も多かったのは「毎月定期的に開催」であった。

図18-3 家畜市場に期待すること（複数回答あり）

（肥育経営、繁殖肥育一貫経営、哺育・育成・肥育一貫経営）

【回答率：66%（本問の回答農家数／調査票回収農家数）】

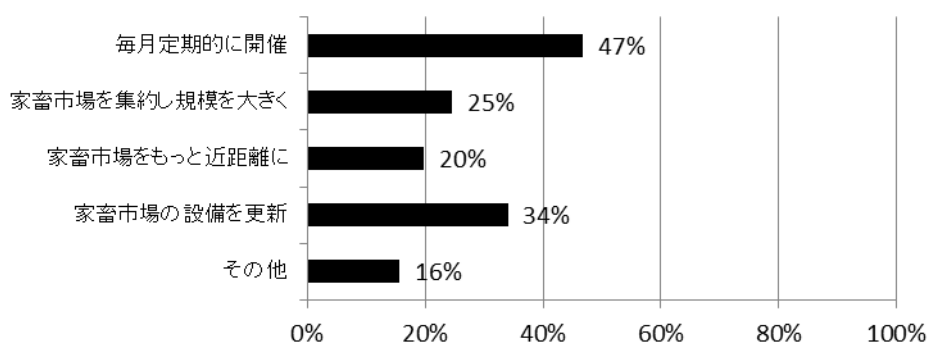
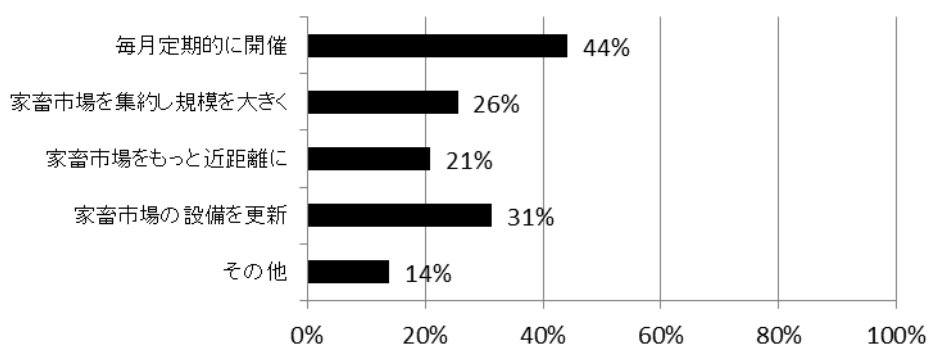


図18-4 家畜市場に期待すること（乳肉複合経営）（複数回答あり）

【回答率：66%（本問の回答農家数／調査票回収農家数）】



その他には、せりや手数料に関すること、集荷・集客に関すること、施設に関すること、市場職員に関すること、市場の位置に関すること、開催日や時間に関すること等、具体的な回答があった。主なものは、以下のとおりである。

- ・手数料の値下げ
- ・上場頭数の確保、拡大、定時定量確保

また、家畜市場を利用しないと回答した肥育経営、繁殖肥育一貫経営、哺育・育成・肥育一貫経営の生産者は135名（15%）で、利用しない最も多い理由は、「家畜商や農協との付き合いがあるため」で、次いで「希望の価格での販売又は購買が難しい」、「家畜市場が遠い」が多かった。

なお、乳肉複合経営の生産者からは、8名（6%）から回答があり、「家畜市場が遠い」、「家畜商や農協との付き合いがあるため」、「手数料が高いため」の理由が目立った。

図18-5 家畜市場を利用しない理由（複数回答あり）
（肥育経営、繁殖肥育一貫経営、哺育・育成・肥育一貫経営）
【回答率：15%（本問の回答農家数／調査票回収農家数）】

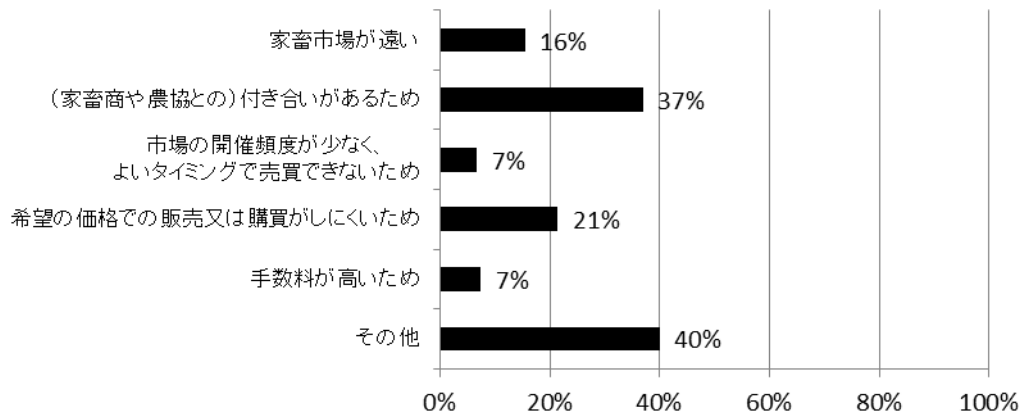
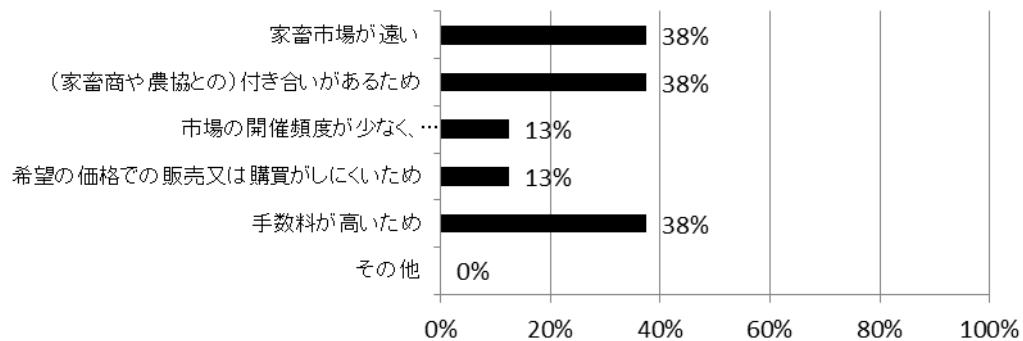


図18-6 家畜市場を利用しない理由（乳肉複合経営）（複数回答あり）
【回答率：6%（本問の回答農家数／調査票回収農家数）】



データ編

- ・家畜市場のデータは、回答のあった市場について集計したものである。
 - ・家畜市場のデータにおける「地方」の道府県は、以下の割り振りによる。
家畜市場が開設されていない都府県、本調査で回答がない家畜市場の所在県は含まない。
- 北海道：北海道
- 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- 関東：茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県
- 北陸：新潟県、富山県、石川県
- 東海：岐阜県、愛知県、三重県
- 近畿：滋賀県、京都府、兵庫県、和歌山県
- 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 四国：徳島県、愛媛県、高知県
- 九州：長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- 沖縄：沖縄県

データ編目次

家畜市場

家畜市場における取引頭数（平成 28 年次）	94
家畜市場における月別取引頭数（平成 28 年次）	
全品種全月齢合計	98
ヌレ子・スモール（6 ヶ月齢未満）	102
子牛（6～12 ヶ月齢程度）	104
成牛	106

農協

農協の家畜取引関係事業の状況（農協数）（平成 28 年次）	108
農協の家畜取引頭数（平成 28 年次）	
黒毛和種（肥育牛のぞく）	110
褐毛和種（肥育牛のぞく）	112
その他肉専用種（肥育牛のぞく）	114
交雑種（肥育牛のぞく）	116
乳用種（肥育牛のぞく）	118
肥育牛	120

家畜商

家畜商の家畜取引業の状況（人数）（平成 28 年次）	122
家畜商の家畜取引頭数（平成 28 年次）	
黒毛和種（肥育牛のぞく）	126
褐毛和種とその他肉専用種の合計（肥育牛のぞく）	128
交雑種（肥育牛のぞく）	130
乳用種（肥育牛のぞく）	132
肥育牛	134

農家

農家からの子牛の出荷先別頭数（平成 28 年次）	136
農家からの肥育牛、廃用牛の出荷先別頭数（平成 28 年次）	138
農家の繁殖素牛の導入元別頭数（平成 28 年次）	140
農家の肥育素牛の導入元別頭数（平成 28 年次）	142

家畜市場における取引頭数（平成28年次）①

市場No	地方	黒毛和種			褐毛和種			その他肉専用種	
		ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)
1	北海道	401	7	82	0	0	0	7	1
2	北海道	212	4,302	460	0	0	0	4	1
3	北海道	0	18,760	1,523	0	0	1	0	13
4	北海道	4	17,781	1,184	0	99	34	0	27
5	北海道	1,311	5	104	0	0	0	28	26
6	北海道	240	29	3	0	0	0	5	0
7	北海道	764	4	23	0	0	0	2	2
8	北海道	102	24	899	0	0	1	6	2
9	北海道	0	12	153	0	0	0	0	1
10	北海道	418	33	45	0	0	0	0	0
11	北海道	0	8	2	0	0	0	0	0
12	北海道	0	0	588	0	0	0	0	0
13	東北	9	168	14	0	0	0	4	34
14	東北	91	5,791	737	0	0	0	4	25
15	東北	695	13,157	1,555	0	17	6	32	932
16	東北	1	6,563	549	0	0	0	0	0
17	東北	0	38	72	0	0	1	0	3
18	東北	823	15,628	938	0	0	1	9	0
19	東北	1	31	12	0	12	6	3	32
20	東北	32	3,871	499	0	0	0	0	0
21	東北	45	1	10	0	0	0	0	0
22	東北	0	1,652	65	0	0	0	0	0
23	東北	0	1,186	43	0	0	0	0	0
24	東北	86	9,202	944	0	0	0	0	0
25	関東	0	507	24	0	0	0	0	0
26	関東	13	154	26	0	0	0	2	0
27	関東	198	83	1,020	0	0	0	9	5
28	関東	107	2,833	86	0	0	0	0	0
29	関東	3,146	59	349	0	0	0	1	0
30	関東	24	29	4	0	0	0	0	0
31	関東	1,235	872	45	0	0	0	11	15
32	関東	80	0	0	0	0	0	5	0
33	関東	77	0	0	0	0	0	0	0
34	関東	0	1,918	132	0	0	0	0	5
35	関東	2	0	0	0	0	0	0	0
36	関東	63	0	0	0	0	0	0	0
37	北陸	0	449	0	0	0	0	0	0
38	北陸	14	6	44	0	0	0	0	0
39	北陸	0	237	39	0	0	0	0	0
40	北陸	0	0	65	0	0	0	0	0
41	北陸	0	727	0	0	0	0	0	0
42	東海	24	11	950	0	0	0	0	0
43	東海	0	2,060	660	0	0	0	0	0
44	東海	0	2,394	0	0	0	0	0	0
45	東海	529	808	0	0	0	0	0	0
46	東海	1,010	52	0	0	0	0	0	0
47	東海	0	0	93	0	0	0	0	0
48	東海	0	508	0	0	0	0	0	0
49	近畿	0	73	0	0	0	0	0	0
50	近畿	0	512	3	0	0	0	0	0
51	近畿	0	2,700	0	0	0	0	0	0
52	近畿	0	4,832	12	0	0	0	0	0

(頭)

その他肉専用種	交雑種			乳用種			合計	開催 月数	ひと月 あたり 取引頭数
	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月 程度)	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月 程度)			
3	4,094	38	17	6,677	178	3,983	15,488	12	1,291
6	10,416	7,218	13	13,122	56	3,916	39,726	12	3,311
11	0	32,416	29	0	0	0	52,753	12	4,396
4	0	3,993	34	0	0	0	23,160	12	1,930
35	13,575	103	42	10,097	142	7,657	33,125	12	2,760
1	10,601	7	1	11,914	23	1,703	24,527	12	2,044
5	10,402	17	16	12,055	20	4,331	27,641	12	2,303
8	4,603	6	85	5,207	245	3,710	14,898	12	1,242
1	130	1,012	262	268	9,019	1,895	12,753	12	1,063
0	2,535	30	21	3,327	268	1,769	8,446	12	704
0	1,456	11	1	3,783	57	562	5,880	12	490
0	42	12	12	580	5	502	1,741	12	145
3	14	271	106	601	224	648	2,096	12	175
11	2,697	2	4	1,291	6	225	10,884	12	907
173	8,373	54	9	6,768	91	2,893	34,755	12	2,896
0	0	0	0	0	0	0	7,113	12	593
0	0	82	17	0	1	93	307	12	26
0	3,852	0	19	1,509	0	222	23,001	12	1,917
5	0	0	0	0	0	5	107	7	15
3	49	0	4	3	0	65	4,526	12	377
0	4,773	1	1	1,296	28	1,044	7,199	12	600
0	0	0	0	0	0	0	1,717	11	156
0	0	0	0	0	0	0	1,229	6	205
0	1,386	365	0	357	6	18	12,364	12	1,030
0	0	0	0	0	0	0	531	6	89
0	2,082	562	3	1,663	41	8	4,554	12	380
0	12,273	1,725	30	7,074	160	665	23,242	12	1,937
0	0	0	0	0	0	69	3,095	12	258
0	12,809	308	756	4,796	42	3,786	26,052	12	2,171
0	650	1,320	0	19	0	0	2,046	12	171
3	14,835	1,919	1	4,904	164	440	24,444	12	2,037
0	1,336	0	0	387	1	2	1,811	12	151
0	59	0	0	0	0	0	136	12	11
0	0	2	0	0	0	30	2,087	6	348
0	61	375	12	0	0	0	450	12	38
0	1,863	0	0	123	0	0	2,049	12	171
0	0	0	0	0	0	0	449	4	112
0	1,469	2	87	285	0	666	2,573	12	214
0	0	0	0	0	0	0	276	3	92
0	0	0	0	0	0	12	77	12	6
0	0	0	0	0	0	0	727	5	145
2	3,155	781	3,247	993	42	5,477	14,682	12	1,224
0	0	0	0	0	0	0	2,720	10	272
0	0	0	0	0	0	0	2,394	6	399
0	0	0	0	0	0	0	1,337	6	223
0	7,165	1,994	0	1,833	439	0	12,493	12	1,041
0	0	0	0	0	0	0	93	4	23
0	0	0	0	0	0	0	508	6	85
0	0	0	0	0	0	0	73	3	24
0	0	0	0	0	0	0	515	5	103
0	0	0	0	0	0	0	2,700	9	300
23	1,152	0	0	333	0	0	6,352	12	529

家畜市場における取引頭数（平成28年次）②

市場No	地方	黒毛和種			褐毛和種			その他肉専用種	
		ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)
53	近畿	0	302	0	0	0	0	0	0
54	中国	0	1,808	25	0	0	0	0	0
55	中国	0	2,988	295	0	0	0	0	0
56	中国	0	794	0	0	0	0	0	0
57	中国	0	179	19	0	0	0	0	0
58	中国	0	376	18	0	0	0	0	0
59	中国	0	258	28	0	0	0	0	0
60	中国	0	297	8	0	0	0	0	0
61	中国	295	2,507	936	0	0	0	0	0
62	中国	0	285	381	0	0	0	0	0
63	中国	0	2,419	0	0	0	0	0	0
64	中国	0	2,332	392	0	0	0	0	0
65	中国	0	0	0	0	0	0	1	5
66	四国	31	500	5	0	0	0	0	0
67	四国	0	620	0	0	0	0	0	0
68	四国	0	30	6	0	256	28	0	0
69	四国	0	261	22	0	21	6	0	0
70	九州	0	3,012	283	0	0	0	0	0
71	九州	0	4,181	575	0	0	0	0	0
72	九州	0	6,395	522	0	0	0	0	0
73	九州	0	4,978	375	0	1	0	0	0
74	九州	0	2,089	190	0	0	0	0	0
75	九州	10	0	0	91	0	0	0	0
76	九州	0	3,473	211	0	0	1	0	0
77	九州	151	0	0	0	0	0	0	0
78	九州	0	4,248	0	0	0	0	0	0
79	九州	0	4,946	1,245	0	0	0	0	0
80	九州	101	8,607	1,223	0	0	0	0	0
81	九州	0	5,036	663	0	0	0	0	0
82	九州	0	8,712	922	0	0	0	0	0
83	九州	110	15,142	2,219	0	0	0	0	0
84	九州	0	3,781	508	0	0	0	0	0
85	九州	0	0	3,516	0	0	0	0	0
86	九州	0	13,024	354	0	0	0	0	0
87	九州	0	3,462	0	0	0	0	0	0
88	九州	0	2,171	121	0	0	0	0	0
89	九州	0	1,207	0	0	0	0	0	0
90	九州	0	2,244	0	0	0	0	0	0
91	九州	0	19,533	2,525	0	0	0	0	0
92	九州	0	5,883	467	0	0	0	0	0
93	九州	0	17,067	1,657	0	0	0	0	0
94	九州	0	8,779	356	0	0	0	0	0
95	沖縄	0	1,206	99	0	0	0	0	0
96	沖縄	0	2,732	328	0	0	0	0	2
97	沖縄	0	8,113	0	0	0	0	0	0
98	沖縄	0	3,827	523	0	0	0	0	0
99	沖縄	0	1,215	85	0	0	0	0	0
100	沖縄	0	4,582	547	0	0	0	0	0
101	沖縄	0	773	128	0	0	0	0	0
合計（頭数）		12,455	306,451	35,833	91	406	85	133	1,131
	おす	8,250	168,289	1,332	35	227	4	98	626
	めす	4,205	138,162	34,501	56	179	81	35	505
合計（取引市場数）		37	90	77	1	6	10	17	18

(頭)

その他肉専用種	交雑種			乳用種			合計	開催 月数	ひと月 あたり 取引頭数
成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)	成牛	ヌレ子 (6ヶ月未満)	子牛 (6～12ヶ月齢 程度)	成牛			
0	0	0	0	0	0	0	302	4	76
0	0	136	0	0	146	5	2,120	12	177
0	1	2	0	0	0	48	3,334	12	278
0	0	1	0	0	0	0	795	6	133
0	0	0	0	0	0	0	198	3	66
0	0	0	0	0	0	0	394	3	131
0	0	0	0	0	0	0	286	3	95
0	0	0	0	0	0	0	305	3	102
0	3,644	1,415	418	953	197	1,452	11,817	12	985
0	5,299	305	335	1,875	617	664	9,761	12	813
0	0	0	0	0	0	0	2,419	9	269
0	0	0	121	0	0	13	2,858	12	238
35	0	0	0	0	0	0	41	12	3
0	3,010	3,052	0	344	46	0	6,988	12	582
0	0	0	0	0	0	0	620	6	103
0	0	0	0	0	0	8	328	6	55
0	0	0	0	0	0	0	310	6	52
0	0	0	0	0	0	0	3,295	6	549
0	0	0	0	0	0	0	4,756	10	476
0	0	0	0	0	0	0	6,917	11	629
0	0	4	0	0	0	0	5,358	6	893
0	0	0	2	0	0	0	2,281	6	380
0	80	0	0	81	136	1,458	1,856	12	155
0	0	0	0	0	0	0	3,685	6	614
0	1,726	0	0	853	0	0	2,730	12	228
0	0	0	0	0	0	0	4,248	12	354
0	0	0	2	0	0	0	6,193	12	516
0	566	2,972	105	151	148	221	14,094	12	1,175
0	95	0	0	57	0	0	5,851	12	488
0	0	0	0	0	0	0	9,634	12	803
0	153	0	9	44	0	56	17,733	12	1,478
0	0	0	0	0	0	0	4,289	12	357
1	0	0	73	0	0	886	4,476	12	373
0	2,188	0	0	548	0	6	16,120	12	1,343
0	0	0	0	0	0	0	3,462	6	577
0	0	0	0	0	0	0	2,292	6	382
0	0	0	0	0	0	0	1,207	6	201
0	0	0	0	0	0	0	2,244	6	374
0	0	0	0	0	0	0	22,058	12	1,838
0	0	0	0	0	0	0	6,350	8	794
0	0	0	0	0	0	0	18,724	12	1,560
0	0	0	0	0	0	0	9,135	12	761
1	0	0	0	0	0	0	1,306	6	218
2	0	0	1	0	0	3	3,068	12	256
0	0	0	0	0	0	0	8,113	12	676
25	1,020	0	43	199	0	40	5,677	12	473
0	0	0	0	0	0	0	1,300	7	186
0	0	0	0	0	0	0	5,129	12	427
0	0	0	0	0	0	0	901	6	150
361	155,689	62,513	5,938	106,370	12,548	51,256	751,260		
58	81,883	29,430	2,333	101,582	10,483	4,668	409,298		
303	73,806	33,083	3,605	4,788	2,065	46,588	341,962		
22	41	36	36	38	29	42	101		

家畜市場における月別取引頭数【全品種全月齢合計】（平成28年次）①

市場No	地方	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	北海道	1,215	1,085	1,469	1,151	1,070	1,532	1,219	1,470
2	北海道	2,875	3,005	3,505	3,268	3,477	3,327	3,343	3,852
3	北海道	4,071	4,175	4,215	4,651	5,166	4,969	4,224	4,463
4	北海道	1,691	1,840	1,813	2,011	2,246	2,149	1,840	1,717
5	北海道	2,438	2,360	3,059	2,815	2,419	3,413	2,622	3,394
6	北海道	1,600	1,794	2,306	2,044	2,279	1,920	2,095	2,563
7	北海道	2,254	1,925	2,469	2,218	2,078	2,659	2,248	2,235
8	北海道	1,288	1,149	1,336	1,149	1,068	1,114	1,170	1,485
9	北海道	964	1,205	1,075	1,105	1,201	1,144	1,015	1,122
10	北海道	725	706	713	744	682	703	730	728
11	北海道	551	446	570	471	389	599	489	507
12	北海道	124	134	123	136	131	176	163	183
13	東北	197	173	195	152	146	172	174	204
14	東北	1,033	819	1,094	890	860	976	742	932
15	東北	2,782	2,992	2,829	2,884	2,886	2,495	2,719	2,904
16	東北	635	592	720	591	710	599	613	458
17	東北	29	21	35	22	19	28	29	27
18	東北	1,893	1,900	2,103	2,073	1,877	1,889	1,912	1,706
19	東北	10	3	1	0	0	0	1	0
20	東北	298	383	434	401	425	362	350	345
21	東北	542	740	565	502	626	461	500	739
22	東北	213	0	246	143	160	142	142	103
23	東北	0	0	207	0	213	0	163	0
24	東北	927	888	1,059	1,059	1,148	1,026	995	993
25	関東	80	0	94	0	92	0	103	0
26	関東	377	375	365	332	300	250	336	400
27	関東	2,188	1,886	2,212	1,829	1,622	1,735	1,872	1,896
28	関東	246	244	236	251	277	269	251	223
29	関東	2,410	2,214	2,525	2,052	1,894	1,859	1,673	1,907
30	関東	189	165	163	177	149	180	173	149
31	関東	2,116	2,180	1,925	1,993	1,773	1,620	1,779	2,119
32	関東	186	158	169	141	126	107	106	133
33	関東	12	18	13	7	13	7	13	9
34	関東	0	343	0	367	0	317	0	330
35	関東	52	54	48	7	50	48	45	6
36	関東	216	188	164	177	158	139	139	151
37	北陸	0	0	129	0	0	105	0	0
38	北陸	235	237	257	208	161	228	199	240
39	北陸	0	0	0	104	0	0	68	0
40	北陸	3	7	5	9	6	9	8	3
41	北陸	0	158	0	0	168	0	133	0
42	東海	1,159	1,344	1,281	1,256	1,063	1,135	1,204	1,091
43	東海	0	346	0	448	61	380	66	360
44	東海	442	0	462	0	340	0	333	0
45	東海	223	0	222	0	230	0	205	0
46	東海	1,135	1,104	1,164	1,319	893	897	868	776
47	東海	0	0	24	0	0	0	27	0
48	東海	67	0	72	0	101	0	92	0
49	近畿	0	0	16	0	0	0	28	0
50	近畿	95	0	90	0	0	124	0	0
51	近畿	356	0	340	244	268	0	274	0
52	近畿	547	610	592	577	582	479	440	411

(頭)

9月	10月	11月	12月	合計	開催月数	ひと月あたり 平均頭数
1,316	1,294	1,428	1,239	15,488	12	1,291
3,276	3,079	3,594	3,125	39,726	12	3,311
4,148	4,033	4,064	4,574	52,753	12	4,396
1,858	1,991	1,960	2,044	23,160	12	1,930
2,495	2,637	3,143	2,330	33,125	12	2,760
1,962	1,841	2,304	1,819	24,527	12	2,044
2,799	2,167	1,996	2,593	27,641	12	2,303
1,291	1,238	1,486	1,124	14,898	12	1,242
929	878	1,062	1,053	12,753	12	1,063
775	723	644	573	8,446	12	704
585	438	394	441	5,880	12	490
168	155	113	135	1,741	12	145
146	162	199	176	2,096	12	175
815	953	752	1,018	10,884	12	907
2,547	3,862	2,834	3,021	34,755	12	2,896
540	472	620	563	7,113	12	593
34	29	20	14	307	12	26
1,921	1,791	1,862	2,074	23,001	12	1,917
0	81	6	5	107	7	15
319	295	425	489	4,526	12	377
593	767	547	617	7,199	12	600
147	130	140	151	1,717	11	156
184	0	196	266	1,229	6	205
981	995	1,090	1,203	12,364	12	1,030
79	0	83	0	531	6	89
440	374	375	630	4,554	12	380
2,180	2,060	1,995	1,767	23,242	12	1,937
254	238	314	292	3,095	12	258
2,602	2,118	2,297	2,501	26,052	12	2,171
150	189	207	155	2,046	12	171
2,182	2,284	2,140	2,333	24,444	12	2,037
149	170	193	173	1,811	12	151
11	9	13	11	136	12	11
0	349	0	381	2,087	6	348
52	4	41	43	450	12	38
178	166	176	197	2,049	12	171
94	0	0	121	449	4	112
185	190	249	184	2,573	12	214
0	0	104	0	276	3	92
7	6	4	10	77	12	6
129	0	139	0	727	5	145
1,219	1,264	1,367	1,299	14,682	12	1,224
55	394	185	425	2,720	10	272
399	0	418	0	2,394	6	399
214	0	243	0	1,337	6	223
1,171	1,060	1,000	1,106	12,493	12	1,041
0	21	21	0	93	4	23
88	0	88	0	508	6	85
0	0	29	0	73	3	24
112	0	94	0	515	5	103
272	300	283	363	2,700	9	300
443	545	535	591	6,352	12	529

家畜市場における月別取引頭数【全品種全月齢合計】（平成28年次）②

市場No	地方	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
53	近畿	0	67	0	0	89	0	0	73
54	中国	281	3	239	313	2	258	278	2
55	中国	271	268	313	259	261	283	275	248
56	中国	140	0	122	0	130	0	124	0
57	中国	0	0	72	0	0	0	59	0
58	中国	0	0	134	0	0	0	103	0
59	中国	0	0	86	0	0	0	67	0
60	中国	0	0	79	0	0	0	105	0
61	中国	1,002	788	1,204	1,136	759	861	1,017	1,060
62	中国	870	813	998	797	681	764	704	701
63	中国	292	0	303	274	245	0	220	279
64	中国	306	56	360	345	37	336	331	48
65	中国	6	5	3	3	3	5	3	2
66	四国	572	629	575	669	523	633	468	609
67	四国	0	113	0	110	0	94	0	91
68	四国	61	0	60	0	54	0	42	0
69	四国	55	0	71	0	38	0	45	0
70	九州	522	0	562	0	569	0	512	0
71	九州	8	859	13	740	1	882	0	602
72	九州	645	265	911	352	837	0	1,183	2
73	九州	905	0	827	0	887	0	899	0
74	九州	390	0	404	0	402	0	357	0
75	九州	139	154	160	161	156	166	171	133
76	九州	603	0	646	0	678	0	534	0
77	九州	271	251	234	251	251	183	203	168
78	九州	378	362	349	350	356	328	355	334
79	九州	490	122	618	550	590	544	569	520
80	九州	1,802	464	1,630	1,546	428	1,552	1,603	414
81	九州	977	6	1,065	7	993	9	952	13
82	九州	843	913	886	1,088	85	1,163	985	1,001
83	九州	1,614	1,511	1,582	1,514	1,475	1,507	1,760	227
84	九州	667	56	712	42	709	41	647	34
85	九州	417	405	368	423	408	366	403	322
86	九州	1,367	1,374	1,388	1,415	1,418	1,376	1,245	1,288
87	九州	574	0	697	0	599	0	504	0
88	九州	375	0	366	0	405	0	374	0
89	九州	226	0	187	0	180	0	199	0
90	九州	317	0	336	0	361	0	399	0
91	九州	1,988	1,909	1,759	1,882	1,817	1,845	1,766	1,744
92	九州	805	0	870	829	0	846	832	0
93	九州	1,596	1,635	1,499	1,609	1,580	1,614	1,460	1,420
94	九州	658	784	738	859	786	804	796	725
95	沖縄	229	0	218	0	216	0	194	0
96	沖縄	245	234	262	234	272	299	295	227
97	沖縄	713	627	721	665	741	747	661	667
98	沖縄	570	498	443	444	468	479	445	440
99	沖縄	107	154	0	211	0	242	0	193
100	沖縄	429	449	485	455	440	432	421	435
101	沖縄	172	0	154	0	151	0	153	0
取引頭数合計		65,587	55,740	70,418	61,511	62,684	60,402	64,651	56,356
1市場当たり平均		754	796	749	854	721	863	688	805
開催市場数		87	70	94	72	87	70	94	70

(頭)

9月	10月	11月	12月	合計	開催月数	ひと月あたり 平均頭数
0	0	73	0	302	4	76
241	248	5	250	2,120	12	177
229	284	301	342	3,334	12	278
123	0	156	0	795	6	133
0	0	67	0	198	3	66
0	0	157	0	394	3	131
0	0	133	0	286	3	95
0	0	121	0	305	3	102
705	983	1,228	1,074	11,817	12	985
940	794	816	883	9,761	12	813
0	241	254	311	2,419	9	269
318	311	43	367	2,858	12	238
4	2	3	2	41	12	3
540	667	519	584	6,988	12	582
0	107	0	105	620	6	103
48	0	63	0	328	6	55
46	0	55	0	310	6	52
560	0	570	0	3,295	6	549
1	822	0	828	4,756	10	476
836	352	702	832	6,917	11	629
910	0	930	0	5,358	6	893
334	0	394	0	2,281	6	380
123	174	178	141	1,856	12	155
627	0	597	0	3,685	6	614
209	231	245	233	2,730	12	228
334	345	349	408	4,248	12	354
453	551	574	612	6,193	12	516
1,774	535	1,859	487	14,094	12	1,175
859	13	941	16	5,851	12	488
81	1,332	74	1,183	9,634	12	803
1,690	1,411	1,693	1,749	17,733	12	1,478
634	51	641	55	4,289	12	357
350	304	436	274	4,476	12	373
1,254	1,381	1,260	1,354	16,120	12	1,343
515	0	573	0	3,462	6	577
361	411	0	0	2,292	6	382
196	0	219	0	1,207	6	201
398	0	433	0	2,244	6	374
1,838	1,876	1,678	1,956	22,058	12	1,838
754	698	0	716	6,350	8	794
1,515	1,494	1,625	1,677	18,724	12	1,560
786	700	739	760	9,135	12	761
214	0	235	0	1,306	6	218
258	263	221	258	3,068	12	256
634	618	643	676	8,113	12	676
495	497	461	437	5,677	12	473
0	217	0	176	1,300	7	186
388	359	395	441	5,129	12	427
117	0	154	0	901	6	150
65,186	60,024	66,285	62,416	751,260		
741	811	705	843	7,438		
88	74	94	74	101		

家畜市場における月別取引頭数【ヌレ子・スモール（6ヶ月齢未満）】（平成28年次）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
黒毛和種	1,015	891	1,012	971	1,001	1,086	1,051	993
交雑種	13,482	12,703	14,021	12,756	12,139	12,031	11,539	13,445
乳用種	9,041	8,449	9,455	8,176	7,823	8,410	8,588	10,261
ヌレ子・スモール合計	23,538	22,043	24,488	21,903	20,963	21,527	21,178	24,699

【黒毛和種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	221	216	262	263	268	341	268	349
東北	118	125	113	154	142	151	148	168
関東	431	418	413	409	396	460	390	357
北陸	0	1	0	4	1	3	1	1
東海	177	77	174	88	153	76	176	64
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	27	14	25	23	13	28	31	18
四国	0	6	0	4	0	5	0	7
九州	41	34	25	26	28	22	37	29
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,015	891	1,012	971	1,001	1,086	1,051	993

【交雑種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	4,340	4,159	5,092	4,867	4,888	5,176	4,754	5,545
東北	1,851	1,903	1,722	1,526	1,608	1,541	1,563	2,071
関東	4,349	3,872	4,248	3,645	3,341	3,120	3,157	3,664
北陸	135	132	136	120	98	108	115	156
東海	1,034	944	998	1,011	745	692	672	671
近畿	114	110	109	102	85	84	89	79
中国	778	786	913	753	684	660	607	667
四国	295	276	287	260	235	233	180	193
九州	481	441	441	401	386	331	339	322
沖縄	105	80	75	71	69	86	63	77
合計	13,482	12,703	14,021	12,756	12,139	12,031	11,539	13,445

【乳用種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	5,211	5,022	6,030	5,197	5,117	6,166	5,820	6,911
東北	1,137	1,048	954	831	821	714	878	1,205
関東	1,904	1,627	1,650	1,384	1,276	1,042	1,350	1,542
北陸	35	24	32	16	20	27	14	32
東海	251	256	274	275	191	145	175	197
近畿	27	27	29	30	31	15	11	26
中国	259	245	298	249	190	153	202	221
四国	29	32	30	29	23	14	16	21
九州	158	146	148	156	140	115	111	90
沖縄	30	22	10	9	14	19	11	16
合計	9,041	8,449	9,455	8,176	7,823	8,410	8,588	10,261

(頭)

9月	10月	11月	12月	合計
1,126	984	1,154	1,171	12,455
13,581	13,347	13,220	13,425	155,689
9,495	8,801	9,003	8,868	106,370
24,202	23,132	23,377	23,464	274,514

9月	10月	11月	12月	合計
315	312	327	310	3,452
163	159	157	185	1,783
395	371	416	489	4,945
1	1	1	0	14
189	87	189	113	1,563
0	0	0	0	0
32	23	34	27	295
0	9	0	0	31
31	22	30	47	372
0	0	0	0	0
1,126	984	1,154	1,171	12,455

9月	10月	11月	12月	合計
4,774	4,615	5,000	4,644	57,854
1,730	2,149	1,582	1,898	21,144
4,443	3,965	4,060	4,104	45,968
109	110	133	117	1,469
936	886	804	927	10,320
98	101	90	91	1,152
761	717	811	807	8,944
236	273	236	306	3,010
400	436	405	425	4,808
94	95	99	106	1,020
13,581	13,347	13,220	13,425	155,689

9月	10月	11月	12月	合計
5,830	4,965	5,628	5,133	67,030
993	1,228	911	1,105	11,825
1,879	1,781	1,710	1,821	18,966
20	21	16	28	285
259	264	247	292	2,826
32	44	23	38	333
274	251	247	239	2,828
34	38	36	42	344
162	189	163	156	1,734
12	20	22	14	199
9,495	8,801	9,003	8,868	106,370

家畜市場における月別取引頭数【子牛（6～12ヶ月齢程度）】（平成28年次）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
黒毛和種	29,132	20,322	31,001	25,265	27,233	24,146	29,222	18,423
交雑種	4,785	4,878	4,992	5,391	5,822	5,955	5,139	5,133
乳用種	936	1,190	1,179	1,131	1,065	1,142	991	1,064
子牛合計	34,853	26,390	37,172	31,787	34,120	31,243	35,352	24,620

【黒毛和種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	3,148	3,196	3,299	3,588	3,919	3,772	3,366	3,291
東北	4,578	4,657	5,598	5,193	5,315	4,829	4,682	4,006
関東	315	733	331	719	355	685	353	673
北陸	0	158	130	93	169	108	194	0
東海	656	347	662	388	595	332	550	317
近畿	856	540	900	689	823	503	638	379
中国	1,476	271	1,869	1,456	641	1,060	1,699	814
四国	55	193	69	213	32	201	42	213
九州	15,911	8,488	16,093	11,146	13,365	10,718	15,759	6,973
沖縄	2,137	1,739	2,050	1,780	2,019	1,938	1,939	1,757
合計	29,132	20,322	31,001	25,265	27,233	24,146	29,222	18,423

【交雑種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	3,442	3,497	3,467	3,946	4,409	4,360	3,575	3,687
東北	55	61	67	66	66	76	57	65
関東	439	490	516	456	462	588	604	472
北陸	0	1	0	0	0	0	1	0
東海	208	244	243	260	202	239	237	230
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	148	131	194	149	154	135	144	167
四国	245	227	248	267	264	268	267	263
九州	248	227	257	247	265	289	254	249
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,785	4,878	4,992	5,391	5,822	5,955	5,139	5,133

【乳用種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	741	956	902	869	903	898	759	903
東北	10	39	44	51	16	59	24	30
関東	26	41	37	42	29	26	49	42
北陸	0	0	0	0	0	0	0	0
東海	47	45	49	59	45	39	49	24
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	86	75	112	78	47	89	86	47
四国	3	6	10	5	1	6	5	1
九州	23	28	25	27	24	25	19	17
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	936	1,190	1,179	1,131	1,065	1,142	991	1,064

(頭)

9月	10月	11月	12月	合計
26,833	22,426	27,030	25,418	306,451
5,291	4,978	4,952	5,197	62,513
987	868	1,003	992	12,548
33,111	28,272	32,985	31,607	381,512

9月	10月	11月	12月	合計
3,115	3,273	3,299	3,699	40,965
4,321	4,190	4,558	5,361	57,288
341	741	356	853	6,455
223	1	222	121	1,419
621	341	649	375	5,833
694	677	898	822	8,419
831	1,253	1,396	1,477	14,243
41	195	52	105	1,411
14,800	10,061	13,781	10,875	147,970
1,846	1,694	1,819	1,730	22,448
26,833	22,426	27,030	25,418	306,451

9月	10月	11月	12月	合計
3,744	3,549	3,527	3,660	44,863
61	60	90	51	775
577	481	483	643	6,211
0	0	0	0	2
261	219	214	218	2,775
0	0	0	0	0
139	172	173	153	1,859
268	259	245	231	3,052
241	238	220	241	2,976
0	0	0	0	0
5,291	4,978	4,952	5,197	62,513

9月	10月	11月	12月	合計
774	700	848	760	10,013
12	14	14	43	356
33	32	27	24	408
0	0	0	0	0
38	29	27	30	481
0	0	0	0	0
108	68	66	98	960
2	0	2	5	46
20	25	19	32	284
0	0	0	0	0
987	868	1,003	992	12,548

家畜市場における月別取引頭数【成牛】（平成28年次）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
黒毛和種	2,604	2,580	3,098	2,898	3,164	2,832	3,581	2,299
交雑種	445	463	488	598	468	465	466	439
乳用種	3,909	4,203	5,042	4,253	3,829	4,266	3,979	4,254
成牛合計	6,958	7,246	8,628	7,749	7,461	7,563	8,026	6,992

【黒毛和種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	349	426	428	451	453	391	349	365
東北	302	229	515	432	580	359	563	372
関東	122	113	132	154	137	172	143	127
北陸	3	8	4	24	4	9	22	3
東海	32	91	90	161	155	137	174	125
近畿	1	0	0	0	0	1	4	0
中国	139	154	196	157	164	137	241	154
四国	4	2	4	1	6	0	4	2
九州	1,463	1,444	1,590	1,385	1,496	1,475	1,933	1,048
沖縄	189	113	139	133	169	151	148	103
合計	2,604	2,580	3,098	2,898	3,164	2,832	3,581	2,299

【交雑種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	57	41	21	46	44	36	37	26
東北	8	20	26	17	20	15	5	9
関東	65	64	69	85	71	59	63	57
北陸	9	5	7	8	4	5	8	2
東海	227	264	264	339	248	268	257	234
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	68	49	85	82	55	67	65	92
四国	0	0	0	0	0	0	0	0
九州	10	18	12	18	20	12	27	13
沖縄	1	2	4	3	6	3	4	6
合計	445	463	488	598	468	465	466	439

【乳用種】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	2,265	2,293	3,120	2,511	2,156	2,524	2,214	2,631
東北	355	410	432	417	471	396	402	470
関東	418	460	509	434	386	378	377	381
北陸	56	73	82	56	39	82	53	49
東海	394	526	471	442	354	484	505	365
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	181	203	218	177	167	173	208	158
四国	1	0	3	0	3	0	1	0
九州	237	233	204	209	243	229	216	198
沖縄	2	5	3	7	10	0	3	2
合計	3,909	4,203	5,042	4,253	3,829	4,266	3,979	4,254

(頭)

9月	10月	11月	12月	合計
3,030	2,830	3,981	2,936	35,833
459	493	590	564	5,938
4,279	4,363	5,123	3,756	51,256
7,768	7,686	9,694	7,256	93,027

9月	10月	11月	12月	合計
377	416	541	520	5,066
537	388	695	466	5,438
142	131	148	165	1,686
9	8	37	17	148
125	175	323	115	1,703
3	0	3	3	15
156	144	260	200	2,102
6	0	4	0	33
1,530	1,432	1,818	1,318	17,932
145	136	152	132	1,710
3,030	2,830	3,981	2,936	35,833

9月	10月	11月	12月	合計
41	56	57	71	533
13	12	9	6	160
59	55	83	72	802
7	8	20	4	87
247	270	318	311	3,247
0	0	0	0	0
75	73	84	79	874
0	0	0	0	0
11	18	13	19	191
6	1	6	2	44
459	493	590	564	5,938

9月	10月	11月	12月	合計
2,605	2,569	2,922	2,218	30,028
385	460	570	445	5,213
404	397	549	307	5,000
46	47	67	28	678
470	468	550	448	5,477
0	0	0	0	0
180	160	210	147	2,182
0	0	0	0	8
189	256	252	161	2,627
0	6	3	2	43
4,279	4,363	5,123	3,756	51,256

農協の家畜取引関係事業の状況（農協数）（平成28年次）

	都道府県	回答率	取引実績		上位３業態					１番多い取引形態		
			あり	なし	委託販売 (家畜市場)	家畜市場で 購入し 農家へ販売	委託販売 (生体・ 相対)	委託販売 (食肉市場)	その他	委託販売 (家畜市場)	家畜市場で 購入し 農家へ販売	委託販売 (生体・ 相対)
1	北海道	68%	55	0	53	22	15	40	6	49	0	4
2	青森県	46%	6	0	5	1	0	5	0	5	0	0
3	岩手県	44%	4	0	4	3	0	3	0	4	0	0
4	宮城県	62%	8	0	8	4	0	8	1	7	0	0
5	秋田県	87%	12	1	12	7	0	8	0	11	0	0
6	山形県	58%	7	0	7	6	0	7	0	5	0	0
7	福島県	50%	3	0	3	2	0	3	0	3	0	0
8	茨城県	63%	5	0	3	2	0	4	0	2	0	0
9	栃木県	80%	7	1	5	0	3	7	0	1	0	0
10	群馬県	47%	7	0	7	5	1	4	0	5	0	0
11	埼玉県	43%	2	1	2	1	0	2	0	2	0	0
12	千葉県	86%	3	3	3	0	0	0	0	3	0	0
13	東京都	－	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	神奈川県	100%	3	0	3	3	0	3	0	2	0	0
15	新潟県	82%	9	0	9	7	3	6	0	4	0	0
16	富山県	25%	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0
17	石川県	75%	3	0	2	2	0	2	0	1	1	0
18	福井県	60%	3	0	2	1	0	3	0	2	0	0
19	山梨県	50%	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
20	長野県	70%	7	0	5	5	2	7	1	1	1	0
21	岐阜県	100%	5	0	5	3	0	4	0	3	0	0
22	静岡県	57%	4	0	3	1	2	4	0	2	0	1
23	愛知県	55%	6	0	5	3	0	4	0	5	0	0
24	三重県	100%	3	0	2	3	1	3	0	0	2	0
25	滋賀県	67%	2	0	1	0	1	2	0	0	0	0
26	京都府	100%	2	0	2	1	1	0	1	2	0	0
27	大阪府	－	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	82%	9	0	7	1	1	5	1	4	0	0
29	奈良県	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	50%	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	25%	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0
32	島根県	100%	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0
33	岡山県	40%	4	0	4	1	0	3	0	3	0	0
34	広島県	50%	3	1	2	2	0	2	1	2	0	0
35	山口県	55%	6	0	6	2	0	6	0	5	0	0
36	徳島県	50%	2	2	2	2	1	0	0	2	0	0
37	香川県	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	愛媛県	86%	6	0	4	3	1	5	0	3	0	1
39	高知県	83%	5	0	4	1	0	5	1	3	0	0
40	福岡県	30%	2	1	2	0	0	1	0	1	0	0
41	佐賀県	67%	2	0	2	1	0	2	0	1	0	0
42	長崎県	55%	4	2	3	1	1	3	0	3	0	1
43	熊本県	39%	7	0	4	2	0	4	1	2	2	0
44	大分県	67%	3	1	3	1	1	2	0	3	0	0
45	宮崎県	75%	10	2	10	6	0	8	0	10	0	0
46	鹿児島県	50%	8	0	6	1	1	8	0	5	0	0
47	沖縄県	100%	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
合計		62%	242	19	215	107	38	186	13	171	6	7

(農協)

1 番多い取引形態		2 番目に多い取引形態					3 番目に多い取引形態				
委託販売 (食肉市場)	その他	委託販売 (家畜市場)	家畜市場で 購入し 農家へ販売	委託販売 (生体・ 相対)	委託販売 (食肉市場)	その他	委託販売 (家畜市場)	家畜市場で 購入し 農家へ販売	委託販売 (生体・ 相対)	委託販売 (食肉市場)	その他
0	2	1	13	5	27	2	3	9	6	13	2
1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0
0	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	0
1	0	1	0	0	7	0	0	4	0	0	1
1	0	1	4	0	4	0	0	3	0	3	0
2	0	2	3	0	2	0	0	3	0	3	0
0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	0
3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0
6	0	3	0	2	1	0	1	0	1	0	0
2	0	1	2	0	2	0	1	3	1	0	0
0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	0
5	0	3	4	0	1	0	2	3	3	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0
1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	0	3	1	2	0	1	1	3	0	2	0
2	0	1	2	0	1	0	1	1	0	1	0
1	0	0	1	0	3	0	1	0	1	0	0
1	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	0
1	0	0	1	1	1	0	2	0	0	1	0
2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
1	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0
0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0
1	0	1	2	0	3	0	0	0	0	2	0
0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	2	0	3	0	1	1	0	0	0
2	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	1
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0
2	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0
0	0	0	3	0	5	0	0	3	0	3	0
3	0	1	0	1	5	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53	5	29	57	14	94	4	15	44	17	39	4

農協の家畜取引頭数【黒毛和種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家からの集荷頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
1	北海道	5,264	25,451	2,131	1,544	24,546	1,915	3,720	905	216
2	青森県	9	1,033	144	9	1,033	144	0	0	0
3	岩手県	13	5,040	493	13	5,040	493	0	0	0
4	宮城県	209	11,255	504	209	11,255	487	0	0	17
5	秋田県	39	3,822	407	39	3,610	407	0	212	0
6	山形県	0	1,355	27	0	1,355	27	0	0	0
7	福島県	24	5,746	418	24	5,746	418	0	0	0
8	茨城県	0	646	0	0	646	0	0	0	0
9	栃木県	0	1,131	0	0	1,131	0	0	0	0
10	群馬県	217	1,248	87	217	1,248	87	0	0	0
11	埼玉県	0	14	2	0	14	2	0	0	0
12	千葉県	0	1,080	0	0	1,080	0	0	0	0
13	東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	神奈川県	19	21	0	19	21	0	0	0	0
15	新潟県	11	290	1	0	290	1	11	0	0
16	富山県	0	44	0	0	44	0	0	0	0
17	石川県	7	181	0	0	181	0	7	0	0
18	福井県	0	88	3	0	88	3	0	0	0
19	山梨県	0	58	0	0	58	0	0	0	0
20	長野県	126	569	81	0	562	25	126	7	56
21	岐阜県	20	4,400	501	0	4,400	501	20	0	0
22	静岡県	114	36	4	85	36	0	29	0	4
23	愛知県	50	920	0	50	920	0	0	0	0
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	滋賀県	47	23	14	0	17	0	47	6	14
26	京都府	0	527	0	0	525	0	0	2	0
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	12	7,291	0	12	7,291	0	0	0	0
29	奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	1,176	0	0	174	0	0	1,002	0
32	島根県	19	2,360	93	0	2,360	39	19	0	54
33	岡山県	0	688	38	0	688	38	0	0	0
34	広島県	0	1,241	23	0	1,241	23	0	0	0
35	山口県	0	1,149	118	0	1,147	118	0	2	0
36	徳島県	0	159	24	0	159	20	0	0	4
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	11	198	0	0	191	0	11	7	0
39	高知県	0	145	21	0	145	16	0	0	5
40	福岡県	0	28	0	0	23	0	0	5	0
41	佐賀県	1	3,254	0	1	3,254	0	0	0	0
42	長崎県	0	4,013	340	0	4,010	339	0	3	1
43	熊本県	301	18,048	1,957	0	2,281	191	301	15,767	1,766
44	大分県	12	1,635	140	12	1,608	140	0	27	0
45	宮崎県	8,776	20,473	2,217	8,776	20,429	2,197	0	44	20
46	鹿児島県	0	30,573	3,503	0	29,234	3,503	0	1,339	0
47	沖縄県	0	12,273	1,357	0	12,181	1,313	0	92	44
合計		15,301	169,682	14,648	11,010	150,262	12,447	4,291	19,420	2,201

(※) その他は、肥育牛以外の成牛（繁殖雌牛等）（頭）

農家への販売頭数			調達（仕入）先					
			市場			市場外		
ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
3,516	1,295	204	62	1,023	156	3,454	272	48
0	46	0	0	46	0	0	0	0
0	884	88	0	884	88	0	0	0
0	2,228	139	0	2,228	139	0	0	0
0	772	55	0	772	55	0	0	0
0	5,473	7	0	5,473	7	0	0	0
0	266	20	0	266	20	0	0	0
0	648	0	0	648	0	0	0	0
0	1,534	0	0	1,534	0	0	0	0
114	476	3	114	457	0	0	19	3
0	344	0	0	344	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
61	3	433	61	3	433	0	0	0
168	533	0	136	533	0	32	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	82	0	0	82	0	0	0	0
0	20	0	0	20	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
90	417	5	0	405	5	90	12	0
0	5,443	501	0	5,443	501	0	0	0
40	10	4	40	10	0	0	0	4
9	221	0	9	221	0	0	0	0
0	1,188	0	0	1,188	0	0	0	0
0	1,401	2	0	1,395	0	0	6	2
0	20	0	0	12	0	0	8	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	194	0	0	194	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	1	0	0	0
0	10	8	0	10	5	0	0	3
0	1	0	0	1	0	0	0	0
0	37	0	0	37	0	0	0	0
0	19	4	0	19	4	0	0	0
0	56	0	0	56	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	417	1	0	399	0	7	18	1
0	1	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	4,128	44	1	4,128	44	0	0	0
0	229	13	0	229	13	0	0	0
287	15,671	1,614	0	84	0	287	15,587	1,614
0	95	6	0	95	6	0	0	0
2,186	1,056	138	2,186	1,019	138	0	37	0
0	20,957	3,137	0	20,801	3,137	0	156	0
0	6	0	0	6	0	0	0	0
6,479	66,181	6,427	2,609	50,066	4,752	3,870	16,115	1,675

農協の家畜取引頭数【褐毛和種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家からの集荷頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
1	北海道	0	252	31	0	110	2	0	142	29
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	秋田県	0	13	0	0	0	0	0	13	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	33	5	0	34	5	0	-1	0
40	福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	118	4	0	118	4	0	0	0
43	熊本県	0	3,693	567	0	13	0	0	3,680	567
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	4,109	607	0	275	11	0	3,834	596

(※) その他は、肥育牛以外の成牛（繁殖雌牛等）（頭）

農家への販売頭数			調達（仕入）先					
			市場			市場外		
ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	3,666	547	0	0	0	0	3,666	547
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	3,667	547	0	1	0	0	3,666	547

農協の家畜取引頭数【その他肉専用種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家からの集荷頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
1	北海道	23	190	690	22	151	111	1	39	579
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	秋田県	0	36	0	0	0	0	0	36	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	58	0	0	58	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	0	36	0	0	0	0	0	36	0
23	愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	三重県	0	3	0	0	2	0	0	1	0
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	18	0	0	0	0	0	18	0	0
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	15	0	10	15	0	2	0	0	8
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	6	55	27	0	0	0	6	55	27
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	4	0	0	4	0	0	0	0
合計		62	324	785	37	157	171	25	167	614

(※) その他は、肥育牛以外の成牛（繁殖雌牛等）（頭）

[illegible]

農協の家畜取引頭数【交雑種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家からの集荷頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
1	北海道	36,674	41,439	3,579	26,385	13,577	40	10,289	27,862	3,539
2	青森県	93	0	0	93	0	0	0	0	0
3	岩手県	1,376	0	0	829	0	0	547	0	0
4	宮城県	372	1,238	0	366	1,238	0	6	0	0
5	秋田県	716	11	2	716	11	2	0	0	0
6	山形県	230	0	0	230	0	0	0	0	0
7	福島県	584	5	0	584	5	0	0	0	0
8	茨城県	149	0	0	39	0	0	110	0	0
9	栃木県	145	90	0	0	0	0	145	90	0
10	群馬県	1,343	0	738	1,343	0	738	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	神奈川県	207	0	0	207	0	0	0	0	0
15	新潟県	100	0	5	100	0	5	0	0	0
16	富山県	17	0	0	0	0	0	17	0	0
17	石川県	68	0	0	0	0	0	68	0	0
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	114	0	0	114	0	0	0	0	0
20	長野県	1,638	314	2	352	14	0	1,286	300	2
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	1,069	7,059	0	600	0	0	469	7,059	0
23	愛知県	3,122	1,318	0	3,122	1,318	0	0	0	0
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	滋賀県	77	1	0	20	0	0	57	1	0
26	京都府	399	0	0	0	0	0	399	0	0
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	1,199	0	0	1,199	0	0	0	0	0
29	奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	38	0	0	0	0	0	38	0
32	島根県	548	0	0	224	0	0	324	0	0
33	岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	広島県	15	10	0	15	10	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	82	10	0	82	10	0	0	0	0
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	176	0	0	9	0	0	167	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	0	30	6	0	30	6	0	0	0
41	佐賀県	259	0	0	259	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	350	0	0	350	0	0	0	0
43	熊本県	19,967	11,893	152	0	0	2	19,967	11,893	150
44	大分県	1,704	1	0	1,647	0	0	57	1	0
45	宮崎県	95	1,704	0	95	1,704	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	318	0	0	0	0	0	318	0
47	沖縄県	0	0	102	0	0	101	0	0	1
合計		72,538	65,829	4,586	38,630	18,267	894	33,908	47,562	3,692

(※) その他は、肥育牛以外の成牛（繁殖雌牛等）（頭）

農家への販売頭数			調達（仕入）先					
			市場			市場外		
ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
3,851	5,911	0	1,503	4,054	0	2,348	1,857	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
558	0	0	558	0	0	0	0	0
326	0	0	320	0	0	6	0	0
3	0	0	3	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	462	0	0	3	0	0	459	0
269	631	0	124	301	0	145	330	0
1,015	1,205	0	1,015	881	0	0	324	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
75	0	0	75	0	0	0	0	0
223	0	0	223	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
111	149	0	60	149	0	51	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
72	144	0	72	0	0	0	144	0
317	150	0	316	150	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	853	0	0	0	0	16	853	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	0	0	0	0	0	29	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	9	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	19	0	15	19	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
72	19	0	72	19	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	396	0	0	0	0	0	396	0
19,697	10,850	129	0	0	0	19,697	10,850	129
0	58	0	0	58	0	0	0	0
0	429	0	0	429	0	0	0	0
0	1,162	0	0	0	0	0	1,162	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
26,658	22,438	129	4,365	6,063	0	22,293	16,375	129

農協の家畜取引頭数【乳用種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家からの集荷頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
1	北海道	55,535	39,761	21,125	24,628	3,403	7,266	30,907	36,358	13,859
2	青森県	66	0	39	66	0	39	0	0	0
3	岩手県	403	0	16	82	0	16	321	0	0
4	宮城県	286	1,294	197	41	1,294	197	245	0	0
5	秋田県	136	2	37	136	2	37	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	194	0	0	194	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	317	0	0	0	0	0	317	0	0
10	群馬県	209	0	325	209	0	295	0	0	30
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	神奈川県	112	1	0	112	1	0	0	0	0
15	新潟県	21	0	28	21	0	28	0	0	0
16	富山県	9	0	0	0	0	0	9	0	0
17	石川県	15	0	0	0	0	0	15	0	0
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	633	0	43	100	0	40	533	0	3
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	518	1,317	0	172	0	0	346	1,317	0
23	愛知県	1,140	80	0	1,140	80	0	0	0	0
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	滋賀県	37	0	0	17	0	0	20	0	0
26	京都府	307	0	0	0	0	0	307	0	0
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	286	0	0	286	0	0	0	0	0
29	奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	72	0	0	0	0	0	72	0
32	島根県	256	0	0	209	0	0	47	0	0
33	岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	317	0	0	13	0	0	304	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	佐賀県	81	0	0	81	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	29	0	0	29	0	0	0	0
43	熊本県	6,937	722	1,934	0	0	0	6,937	722	1,934
44	大分県	823	5	0	748	0	0	75	5	0
45	宮崎県	57	0	0	57	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	91	0	0	0	0	0	91	0
47	沖縄県	0	0	3	0	0	3	0	0	0
	合計	68,695	43,374	23,747	28,312	4,809	7,921	40,383	38,565	15,826

(※) その他は、肥育牛以外の成牛（繁殖雌牛等）（頭）

農家への販売頭数			調達（仕入）先					
			市場			市場外		
ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他	ヌレ子	子牛	その他
8,982	9,529	0	4,929	8,627	0	4,053	902	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	5	0	0	0	0	0	5
759	15	62	753	15	62	6	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
698	0	0	381	0	0	317	0	0
150	214	30	150	0	0	0	214	30
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0	17	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	13	0	0	11	0	26	2	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
259	0	0	259	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	16	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	249	0	0	0	0	0	249	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	0	0	0	2	0
7,290	713	1,914	389	0	0	6,901	713	1,914
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	220	0	0	220	0	0	0	0
0	532	0	0	0	0	0	532	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
18,197	11,487	2,011	6,861	8,873	62	11,336	2,614	1,949

農協の家畜取引頭数【肥育牛】（平成28年次）

	都道府県	農家からの集荷頭数					販売（出荷）先	
		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専	交雑種	乳用種	黒毛和種	褐毛和種
1	北海道	3,963	237	109	7,470	30,979	2,113	2
2	青森県	82	0	3	73	15	51	0
3	岩手県	1,396	0	0	590	0	1,396	0
4	宮城県	7,470	0	0	0	0	7,470	0
5	秋田県	1,469	0	0	64	36	1,193	0
6	山形県	5,681	0	0	0	0	5,681	0
7	福島県	1,227	0	0	141	36	1,227	0
8	茨城県	1,506	0	0	888	47	1,506	0
9	栃木県	3,200	0	0	1,249	631	3,200	0
10	群馬県	966	0	0	5,154	307	966	0
11	埼玉県	350	0	0	0	0	350	0
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	-	-	-	-	-	-	-
14	神奈川県	0	0	0	138	24	0	0
15	新潟県	921	0	0	239	29	701	0
16	富山県	18	0	0	42	0	18	0
17	石川県	414	0	0	13	0	323	0
18	福井県	182	0	0	0	0	35	0
19	山梨県	420	0	0	239	0	420	0
20	長野県	1,182	0	0	1,522	213	881	0
21	岐阜県	8,810	0	76	1	1	8,810	0
22	静岡県	616	0	0	940	174	580	0
23	愛知県	680	0	16	4,162	1,784	4	0
24	三重県	1,577	0	0	0	0	88	0
25	滋賀県	2,183	0	0	940	50	2,092	0
26	京都府	489	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	1,638	0	3,000	1,767	14	868	0
29	奈良県	-	-	-	-	-	-	-
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	446	0	0	0	0	0	0
32	島根県	788	0	0	0	5	593	0
33	岡山県	721	0	0	31	0	721	0
34	広島県	236	0	0	6	0	236	0
35	山口県	651	0	0	45	3	651	0
36	徳島県	27	0	0	2	3	27	0
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	718	0	0	80	129	718	0
39	高知県	170	59	0	0	0	0	40
40	福岡県	143	0	0	1	471	0	0
41	佐賀県	14,402	0	1	6	47	3,521	0
42	長崎県	817	0	0	1,896	500	260	0
43	熊本県	2,296	1,235	223	2,406	163	8	0
44	大分県	109	0	0	68	0	109	0
45	宮崎県	4,048	0	0	181	291	2,002	0
46	鹿児島県	8,204	0	0	1,417	492	2,370	0
47	沖縄県	751	0	0	0	0	0	0
	合計	80,967	1,531	3,428	31,771	36,444	51,189	42

(頭)

販売（出荷）先							
食肉市場			食肉市場外				
その他肉専	交雑種	乳用種	黒毛和種	褐毛和種	その他肉専	交雑種	乳用種
0	91	862	1,850	235	109	7,379	30,117
0	0	15	31	0	3	73	0
0	0	0	0	0	0	590	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	64	36	276	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	141	36	0	0	0	0	0
0	888	47	0	0	0	0	0
0	1,076	361	0	0	0	173	270
0	5,154	113	0	0	0	0	194
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-
0	138	4	0	0	0	0	20
0	168	0	220	0	0	71	29
0	42	0	0	0	0	0	0
0	0	0	91	0	0	13	0
0	0	0	147	0	0	0	0
0	239	0	0	0	0	0	0
0	299	113	301	0	0	1,223	100
76	1	1	0	0	0	0	0
0	940	174	36	0	0	0	0
0	180	226	676	0	16	3,982	1,558
0	0	0	1,489	0	0	0	0
0	934	47	91	0	0	6	3
0	0	0	489	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-
0	267	14	770	0	3,000	1,500	0
-	-	-	-	-	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	446	0	0	0	0
0	0	5	195	0	0	0	0
0	31	0	0	0	0	0	0
0	6	0	0	0	0	0	0
0	43	3	0	0	0	2	0
0	2	3	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-
0	72	0	0	0	0	8	129
0	0	0	170	19	0	0	0
0	1	21	143	0	0	0	450
0	0	0	10,881	0	1	6	47
0	51	0	557	0	0	1,845	500
0	0	0	2,288	1,235	223	2,406	163
0	68	0	0	0	0	0	0
0	22	0	2,046	0	0	159	291
0	730	0	5,834	0	0	687	492
0	0	0	751	0	0	0	0
76	11,648	2,081	29,778	1,489	3,352	20,123	34,363

家畜商の家畜取引業の状況（人数）①（平成28年次）

	都道府県	回答率	家畜取引業		上位3取引形態											
			あり	なし	農家から委託を受けて				農家から庭先で買い取り				家畜市場で購入して			
					家畜市場 で販売	家畜市場 で購入	市場を 通さず 農家に 販売	と場出荷 販売	家畜市場 で販売	市場を 通さず 農家に 販売	家畜商 に販売	と場出荷 販売	農家 に販売	家畜商 に販売	後日 家畜市場 で販売	と場出荷 販売
1	北海道	17%	43	65	19	7	1	4	11	2	0	0	5	1	10	9
2	青森県	21%	2	22	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
3	岩手県	18%	2	14	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1
4	宮城県	20%	19	6	8	2	1	6	4	0	0	2	1	0	0	12
5	秋田県	53%	7	25	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
6	山形県	24%	9	28	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
7	福島県	24%	6	44	4	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
8	茨城県	12%	16	13	5	3	1	7	1	1	0	1	2	0	2	4
9	栃木県	4%	3	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0
10	群馬県	39%	18	17	9	5	0	3	0	0	0	1	1	0	1	3
11	埼玉県	88%	1	66	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
12	千葉県	17%	10	35	7	3	0	7	0	0	0	1	0	0	0	1
13	東京都	17%	3	17	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1
14	神奈川県	8%	4	2	3	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
15	新潟県	15%	3	0	2	1	0	2	0	0	0	1	2	1	0	0
16	富山県	23%	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	100%	3	19	2	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0
19	山梨県	15%	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
20	長野県	32%	7	35	0	2	0	2	0	0	0	2	1	0	0	0
21	岐阜県	82%	2	58	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	14%	3	5	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
23	愛知県	29%	10	29	7	4	2	5	1	0	1	2	2	0	0	3
24	三重県	30%	6	9	1	3	0	1	0	0	0	1	2	0	0	2
25	滋賀県	31%	7	9	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
26	京都府	14%	1	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	23%	2	13	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0
28	兵庫県	28%	17	17	5	3	5	8	2	5	2	3	0	0	0	2
29	奈良県	16%	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	44%	1	13	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	20%	2	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	27%	6	7	4	1	1	2	0	1	0	0	1	0	1	0
33	岡山県	44%	15	29	9	6	3	3	3	1	1	1	0	0	1	1
34	広島県	13%	5	2	4	0	1	1	0	2	0	1	1	0	0	0
35	山口県	48%	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	17%	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
37	香川県	20%	2	9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	愛媛県	36%	3	13	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
39	高知県	82%	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	40%	3	49	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1
41	佐賀県	34%	3	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
42	長崎県	10%	3	14	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	19%	4	19	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
44	大分県	10%	3	10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
45	宮崎県	24%	20	28	6	5	2	0	2	0	0	1	1	1	2	5
46	鹿児島県	20%	30	41	17	10	1	1	3	0	1	1	1	0	0	5
47	沖縄県	9%	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		24%	307	903	131	68	19	73	34	15	6	26	27	4	20	68

(人)

1 番多い取引形態											
農家から委託を受けて				農家から庭先で買い取り				家畜市場で購入して			
家畜市場 で販売	家畜市場 で購入	市場を 通さず 農家に 販売	と場出荷 販売	家畜市場 で販売	市場を 通さず 農家に 販売	家畜商 に販売	と場出荷 販売	農家 に販売	家畜商 に販売	後日 家畜市場 で販売	と場出荷 販売
17	4	0	2	2	1	0	0	3	1	5	3
1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
5	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	9
0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	2	0	0	0	1	1	0	1	4
1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
5	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
6	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1
1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
4	2	3	4	1	0	1	1	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
5	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	1
3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
17	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
107	33	3	26	7	5	3	10	11	1	10	45

家畜商の家畜取引業の状況（人数）②

	都道府県	2 番目に多い取引形態											
		農家から委託を受けて				農家から庭先で買い取り				家畜市場で購入して			
		家畜市場 で販売	家畜市場 で購入	市場を 通さず 農家に 販売	と場出荷	家畜市場 で販売	市場を 通さず 農家に 販売	家畜商 に販売	と場出荷	農家 に販売	家畜商 に販売	後日 家畜市場 で販売	と場出荷
1	北海道	2	2	1	0	8	1	0	0	1	0	4	3
2	青森県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	3	1	0	3	1	0	0	1	1	0	0	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
6	山形県	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
7	福島県	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	茨城県	0	1	0	5	1	1	0	0	1	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
10	群馬県	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
11	埼玉県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14	神奈川県	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
15	新潟県	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
21	岐阜県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	愛知県	1	3	0	3	1	0	1	1	0	0	0	1
24	三重県	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
25	滋賀県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
26	京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
28	兵庫県	0	1	1	2	1	3	1	2	0	0	0	0
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
33	岡山県	4	2	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0
34	広島県	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
44	大分県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	1	2	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
46	鹿児島県	0	7	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		22	29	6	35	17	6	2	13	7	2	6	11

(人)

3 番目に多い取引形態											
農家から委託を受けて				農家から庭先で買い取り				家畜市場で購入して			
家畜市場で販売	家畜市場で購入	市場を通さず農家に販売	と場出荷	家畜市場で販売	市場を通さず農家に販売	家畜商に販売	と場出荷	農家に販売	家畜商に販売	後日家畜市場で販売	と場出荷
0	1	0	2	1	0	0	0	1	0	1	3
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	3
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0				

家畜商の家畜取引頭数【黒毛和種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家から販売委託を受けた頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
1	北海道	39	22	10	39	22	10	0	0	0
2	青森県	0	27	0	0	27	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	224	99	73	224	32	73	0	67	0
5	秋田県	0	0	30	0	0	30	0	0	0
6	山形県	0	61	0	0	61	0	0	0	0
7	福島県	0	15	1	0	15	0	0	0	1
8	茨城県	975	90	335	975	90	335	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	137	160	25	122	158	25	15	2	0
11	埼玉県	0	15	0	0	15	0	0	0	0
12	千葉県	121	6	65	121	6	10	0	0	55
13	東京都	0	140	0	0	0	0	0	140	0
14	神奈川県	9	10	0	9	10	0	0	0	0
15	新潟県	20	6	0	20	6	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	20	0	0	20	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	10	11	0	4	11	0	6	0	0
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	0	0	4	0	0	4	0	0	0
23	愛知県	0	25	55	0	25	55	0	0	0
24	三重県	0	108	9	0	108	5	0	0	4
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	0	2	2	0	2	2	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	10	142	4	10	139	4	0	3	0
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	0	10	5	0	10	5	0	0	0
31	鳥取県	0	0	20	0	0	20	0	0	0
32	島根県	0	25	12	0	3	6	0	22	6
33	岡山県	100	101	224	0	1	94	100	100	130
34	広島県	27	129	89	27	129	89	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	0	1	0	0	1	0	0	0	0
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	81	5	10	81	5	6	0	0	4
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	41	2	0	41	2	0	0	0
43	熊本県	0	3	0	0	3	0	0	0	0
44	大分県	0	25	4	0	25	4	0	0	0
45	宮崎県	35	299	134	35	299	89	0	0	45
46	鹿児島県	154	224	91	154	224	91	0	0	0
47	沖縄県	0	60	30	0	60	30	0	0	0
	合計	1,942	1,882	1,234	1,821	1,548	989	121	334	245

(頭)

農家の庭先で 買い取った頭数			販売（出荷）先						市場で購入した頭数		
			市場			市場外					
ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
180	24	2	177	0	0	3	24	2	10	484	437
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	230	40	0
1	0	9	1	0	9	0	0	0	20	177	180
0	8	20	0	0	5	0	8	15	0	62	16
0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	716	506
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	39	30
0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0
28	0	10	28	0	0	0	0	10	83	250	60
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0
0	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	9	30
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	4
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	690	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	72	0	0	53	0	1	19	3	47	60
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
0	8	4	0	8	2	0	0	2	0	0	0
17	100	130	5	0	124	12	100	6	205	80	90
0	0	16	0	0	7	0	0	9	0	5	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	770	10
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	80	0	0	0	0	0	80	0	0	0	30
1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	62
0	44	18	0	44	16	0	0	2	0	308	288
0	0	7	0	0	1	0	0	6	491	5,126	12
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
227	272	289	212	59	217	15	213	72	1,107	9,482	1,820

家畜商の家畜取引頭数【褐毛和種とその他肉専用種の合計（肥育牛のぞく）】（平成2

	都道府県	農家から販売委託を受けた頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
1	北海道	100	114	5	100	109	5	0	5	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	169	2	0	169	2	0	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	0	5	0	0	5	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	20	0	0	20	0	0	0	0	0
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	愛知県	3	0	0	3	0	0	0	0	0
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	20	0	0	20	0	0	0	0	0
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	50	11	2	0	1	2	50	10	0
34	広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	0	0	1	0	0	1	0	0	0
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	0	1	0	0	1	0	0	0	0
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	0	60	0	0	60	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		362	128	73	312	113	73	50	15	0

8年次)

(頭)

[illegible]

家畜商の家畜取引頭数【交雑種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家から販売委託を受けた頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
1	北海道	1,353	520	109	1,353	520	109	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	720	50	100	720	50	100	0	0	0
5	秋田県	14	0	0	14	0	0	0	0	0
6	山形県	490	0	43	90	0	0	400	0	43
7	福島県	250	0	0	250	0	0	0	0	0
8	茨城県	299	0	10	199	0	10	100	0	0
9	栃木県	0	30	0	0	30	0	0	0	0
10	群馬県	1,382	3	71	1,262	3	71	120	0	0
11	埼玉県	157	0	0	157	0	0	0	0	0
12	千葉県	1,986	0	100	1,976	0	0	10	0	100
13	東京都	0	2,470	0	0	0	0	0	2,470	0
14	神奈川県	343	3	0	343	3	0	0	0	0
15	新潟県	715	0	20	595	0	10	120	0	10
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	40	0	0	40	0	0	0	0	0
21	岐阜県	100	0	0	100	0	0	0	0	0
22	静岡県	110	2	0	110	2	0	0	0	0
23	愛知県	1,255	870	50	1,255	70	50	0	800	0
24	三重県	674	16	0	674	16	0	0	0	0
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	0	0	2	0	0	2	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	608	0	0	608	0	0	0	0	0
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	0	5	0	0	5	0	0	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	337	0	49	122	0	0	215	0	49
33	岡山県	213	110	170	113	10	70	100	100	100
34	広島県	1,473	500	0	1,473	500	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	0	40	0	0	40	0	0	0	0
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	550	0	0	550	0	0	0	0	0
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	0	450	0	0	450	0	0	0	0
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	15	15	0	0	15	0	15	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		13,069	5,084	739	12,004	1,699	437	1,065	3,385	302

(頭)

農家の庭先で 買い取った頭数			販売（出荷）先						市場で購入した頭数		
			市場			市場外					
ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
2,158	4,055	0	334	0	0	1,824	4,055	0	6,626	2,877	105
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	230	232	0
250	2	0	250	0	0	0	2	0	200	30	50
3	0	0	3	0	0	0	0	0	32	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	856	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	95	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	380	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,390	0	0
0	200	0	0	0	0	0	200	0	1,320	1,185	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	0
0	4,300	0	0	0	0	0	4,300	0	0	0	0
6	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	0	0	0	100	0	0	1,200	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	25	0	0	0	0	0	144	2	0
100	0	0	50	0	0	50	0	0	650	600	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0											

家畜商の家畜取引頭数【乳用種（肥育牛のぞく）】（平成28年次）

	都道府県	農家から販売委託を受けた頭数			販売（出荷）先					
					市場			市場外		
		ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
1	北海道	3,564	945	8,978	3,554	945	8,928	10	0	50
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	333	200	130	333	200	130	0	0	0
5	秋田県	33	0	5	33	0	5	0	0	0
6	山形県	21	2	34	21	2	34	0	0	0
7	福島県	65	0	270	65	0	0	0	0	270
8	茨城県	137	5	49	137	5	49	0	0	0
9	栃木県	0	130	50	0	130	50	0	0	0
10	群馬県	697	0	174	652	0	134	45	0	40
11	埼玉県	5	0	40	5	0	40	0	0	0
12	千葉県	773	0	207	773	0	207	0	0	0
13	東京都	0	168	0	0	0	0	0	168	0
14	神奈川県	108	2	0	108	2	0	0	0	0
15	新潟県	112	0	116	107	0	56	5	0	60
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	0	65	0	0	65	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	岐阜県	50	0	0	50	0	0	0	0	0
22	静岡県	5	0	100	5	0	100	0	0	0
23	愛知県	320	10	1,039	320	0	941	0	10	98
24	三重県	32	3	386	32	3	139	0	0	247
25	滋賀県	0	0	30	0	0	5	0	0	25
26	京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	230	0	0	200	0	0	30	0	0
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	2	0	5	2	0	5	0	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	22	0	28	22	0	24	0	0	4
33	岡山県	131	100	243	31	0	137	100	100	106
34	広島県	483	800	144	483	800	144	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	80	0	5	80	0	0	0	0	5
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	0	10	0	0	10	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	7,203	2,365	12,108	7,013	2,087	11,203	190	278	905

(頭)

農家の庭先で 買い取った頭数			販売（出荷）先						市場で購入した頭数		
			市場			市場外					
ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他	ヌレ子	子牛	成牛 その他
5,642	1,172	180	636	1	21	5,006	1,171	159	12,140	1,377	8,792
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	230	228	0
362	20	211	362	20	211	0	0	0	150	10	992
2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0
0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0	101
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	583	0	0	583	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	720	0	0
0	0	15	0	0	0	0	0	15	0	0	20
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150
0	700	0	0	0	0	0	700	0	0	0	0
5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
40	0	0	5	0	0	35	0	0	900	0	282
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	63	106	0	0	0	0	63	106	0	0	0
29	0	356	29	0	356	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	370	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	634
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0
0	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0	20
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
48	0	50	48	0	10	0	0	40	100	10	20
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	4	0	0	0	0	0	15	10	5
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	10	0	0	0	20	0	10	710	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,162	2,538	962	1,101	604	632	5,061	1,934	330	15,337	1,635	11,017

家畜商の家畜取引頭数【肥育牛】（平成28年次）

	都道府県	農家から 販売委託を受けた頭数				販売（出荷）先								庭先 買い取り
						食肉市場				食肉市場外				
		黒毛 和種	その他 肉専用種	交雑種	乳用種	黒毛 和種	その他 肉専用種	交雑種	乳用種	黒毛 和種	その他 肉専用種	交雑種	乳用種	
1	北海道	265	60	265	716	105	40	163	356	160	20	102	360	169
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	60	0	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0
4	宮城県	97	0	100	200	77	0	0	0	20	0	100	200	68
5	秋田県	85	0	12	12	70	0	10	10	15	0	2	2	0
6	山形県	56	0	0	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	27	0	76	0	0	0	0	0	27	0	76	0	0
8	茨城県	104	0	0	40	97	0	0	27	7	0	0	13	459
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	523	5	1,921	735	503	0	1,321	735	20	5	600	0	28
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	千葉県	90	0	1,018	13	85	0	968	13	5	0	50	0	0
13	東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	神奈川県	0	0	2	100	0	0	2	100	0	0	0	0	0
15	新潟県	3	0	0	32	0	0	0	10	3	0	0	22	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	340	0	196	49	340	0	196	49	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	110	234	10	6	70	4	10	6	40	230	0	0	0
21	岐阜県	19	0	62	100	19	0	62	100	0	0	0	0	0
22	静岡県	4	0	105	20	4	0	102	20	0	0	3	0	4
23	愛知県	165	0	3,585	1,003	135	0	945	503	30	0	2,640	500	0
24	三重県	610	0	0	0	210	0	0	0	400	0	0	0	0
25	滋賀県	542	0	0	0	477	0	0	0	65	0	0	0	0
26	京都府	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2
27	大阪府	468	0	0	0	0	0	0	0	468	0	0	0	248
28	兵庫県	41	0	0	23	1	0	0	0	40	0	0	23	39
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	14	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0
31	鳥取県	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	148	0	10	120	108	0	10	120	40	0	0	0	0
34	広島県	110	0	11	0	110	0	11	0	0	0	0	0	0
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	香川県	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
38	愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	122	0	78	283	120	0	78	283	2	0	0	0	0
41	佐賀県	700	0	0	0	700	0	0	0	0	0	0	0	150
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	601	0	0	0	241	0	0	0	360	0	0	0	183
46	鹿児島県	5,355	0	0	0	2,182	0	0	0	3,173	0	0	0	23
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		10,667	300	7,453	3,452	5,732	45	3,880	2,332	4,935	255	3,573	1,120	1,374

(頭)

農家の庭先で 買い取った頭数			販売（出荷）先								市場で購入した頭数			
			食肉市場				食肉市場外							
その他 肉専 用種	交雑種	乳用種	黒毛 和種	その他 肉専 用種	交雑種	乳用種	黒毛 和種	その他 肉専 用種	交雑種	乳用種	黒毛 和種	その他 肉専 用種	交雑種	乳用種
12	0	0	0	0	0	0	169	12	0	0	234	50	170	3,100
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0
0	0	5	68	0	0	5	0	0	0	0	2,655	65	2,448	1,210
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	459	0	0	0	118	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	30	0	28	0	0	0	0	0	30	0	29	5	565	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	30	0	0	0	30	0	0	0	0	30	0	7	13
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
0	0	20	0	0	0	10	0	0	0	10	0	0	3	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
0	340	0	0	0	70	0	0	0	270	0	0	0	20	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	276	0	12	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	222	0	0	0
0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	248	0	0	0	10	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	0	141	0	0	200
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	50	300	0	0	0	0	0	0	50	300	98	0	178	270
0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	30
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	8,400	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	3	0	0	0	180	0	0	0	643	0	455	20
0	219	0	0	0	107	0	23	0	112	0	121	0	267	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	641	1,357	106	0	179	45	1,268	12	462	1,312	13,202	120	4,223	4,845

農家からの子牛の出荷先別頭数（平成28年次）

	都道府県	肉専用種						
		農協委託 （市場販売）	農協へ 直接販売	家畜市場へ 直接申込、 販売	家畜商へ 庭先販売	家畜商委託 （市場販売）	契約農家へ 直接販売	その他
1	北海道	8,610	105	50	0	37	1,477	232
2	青森県	1,593	0	23	1	0	0	203
3	岩手県	2,752	15	0	2	0	25	15
4	宮城県	771	6	0	0	0	0	4
5	秋田県	342	0	0	0	0	0	12
6	山形県	308	0	0	0	0	0	50
7	福島県	850	16	134	0	4	0	2
8	茨城県	424	1	46	0	0	0	7
9	栃木県	1,047	7	2	0	5	6	0
10	群馬県	603	5	69	0	135	0	43
11	埼玉県	12	0	288	0	20	25	0
12	千葉県	193	0	0	0	102	0	0
13	東京都	0	0	0	0	0	0	0
14	神奈川県	12	0	0	0	0	0	0
15	新潟県	79	0	5	0	0	0	0
16	富山県	48	0	0	0	0	0	0
17	石川県	57	0	0	0	0	0	0
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	4	0	0	0	0	0	0
20	長野県	96	0	0	0	4	0	0
21	岐阜県	1,144	0	0	0	2	0	3
22	静岡県	79	0	0	0	0	0	0
23	愛知県	521	0	0	0	0	0	0
24	三重県	758	0	18	2	1	1	21
25	滋賀県	15	0	0	0	0	55	0
26	京都府	100	0	0	0	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	1,369	27	6	0	3	0	0
29	奈良県	70	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	0	0	126	0	0	0	0
31	鳥取県	119	0	0	0	0	0	0
32	島根県	596	9	0	0	0	0	0
33	岡山県	273	12	11	0	0	4	0
34	広島県	226	4	0	0	0	0	14
35	山口県	127	0	1	0	0	0	3
36	徳島県	43	0	246	0	0	8	0
37	香川県	48	0	0	0	0	0	0
38	愛媛県	73	0	0	0	0	0	0
39	高知県	11	0	50	0	0	0	0
40	福岡県	180	0	0	0	0	0	0
41	佐賀県	647	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	2,571	39	0	0	0	0	0
43	熊本県	3,025	122	1,139	0	7	7	20
44	大分県	1,526	0	80	0	0	0	0
45	宮崎県	7,302	187	427	7	13	1	131
46	鹿児島県	15,249	117	165	0	40	0	2
47	沖縄県	2,786	5	222	6	0	178	23
合計		56,659	677	3,108	18	373	1,787	785

(頭)

交雑種・乳用種						
農協委託 (市場販売)	農協へ 直接販売	家畜市場へ 直接申込、 販売	家畜商へ 庭先販売	家畜商委託 (市場販売)	契約農家へ 直接販売	その他
5,051	46,421	1,368	7	135	7,667	5,536
162	0	1	0	0	0	0
222	0	0	0	0	25	0
211	0	2,670	0	0	496	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
104	0	0	0	15	0	0
670	0	0	0	0	0	0
2,300	0	508	0	538	0	0
25	0	362	0	425	1,300	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	937	400	0
0	0	0	0	0	0	0
160	0	0	0	0	0	0
0	0	10	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
45	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	6	0	0
0	0	0	0	71	0	0
342	0	0	0	170	0	280
1,141	0	0	0	100	0	0
0	410	105	880	600	0	0
0	0	0	0	0	0	18
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
83	0	0	0	135	5	0
750	0	0	0	0	0	0
0	0	279	0	0	0	0
110	0	0	0	0	0	0
17	0	0	53	0	24	0
4	0	480	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
1,036	0	950	3	0	25	0
530	0	0	0	0	0	0
9	0	200	0	200	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
158	0	0	0	0	0	0
0	0	42	0	0	0	0
114	0	150	0	0	0	0
25	0	2	0	0	0	0
642	1	66	0	41	0	0
509	0	20	0	0	0	25
13	0	0	0	0	0	0
14,433	46,832	7,213	943	3,373	9,942	5,859

農家からの肥育牛、廃用牛の出荷先別頭数（平成28年次）

	都道府県	肥育牛（肉専用種）							肥育牛（交雑種・乳用種）		
		農協委託 （市場 販売）	農協へ 直接販売	市場へ 直接申込、 販売	家畜商へ 庭先販売	家畜商委託 （市場 販売）	契約業者へ 直接販売	その他	農協委託 （市場 販売）	農協へ 直接販売	市場へ 直接申込、 販売
1	北海道	2,148	253	3,785	12	5	4,251	3	7,067	19,842	2,386
2	青森県	1,489	0	135	0	0	47	8	1,102	0	216
3	岩手県	1,966	1	472	0	2	0	0	10	1	0
4	宮城県	2,026	65	1,380	0	40	0	1,076	149	0	434
5	秋田県	536	0	770	0	0	0	0	37	0	0
6	山形県	2,203	0	953	0	0	1,810	2,085	0	0	23
7	福島県	824	20	2,952	0	5	430	567	1,661	0	1,697
8	茨城県	1,237	10	1,603	0	72	2,072	487	536	78	1,961
9	栃木県	403	320	400	0	388	0	140	1,314	0	3
10	群馬県	1,126	50	504	79	292	22	692	3,959	3	1,220
11	埼玉県	2	0	1,545	0	1,543	71	27	150	0	1,342
12	千葉県	62	0	45	0	1	3	20	271	0	340
13	東京都	0	0	150	0	0	0	0	0	150	0
14	神奈川県	48	0	0	0	0	0	0	208	0	0
15	新潟県	187	3	2	0	0	132	0	230	15	408
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	73	0	0
17	石川県	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	福井県	40	0	0	0	0	4	0	0	0	0
19	山梨県	37	0	0	0	0	0	0	22	0	0
20	長野県	107	0	73	0	0	160	0	100	0	0
21	岐阜県	1,666	0	441	0	5	0	97	5	0	0
22	静岡県	1,609	85	122	0	170	0	115	3,640	0	200
23	愛知県	1,001	0	0	0	57	270	3	2,538	160	280
24	三重県	1,718	186	1,872	30	153	184	658	0	100	343
25	滋賀県	867	0	22	0	0	880	141	387	0	233
26	京都府	10	0	20	0	0	12	0	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	1,118	0	80	1	0	281	78	163	0	0
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	47	0	0	0	0	0	20	0	15	0
31	鳥取県	307	40	0	0	0	0	0	243	0	0
32	島根県	23	10	223	0	0	1,468	899	0	0	10
33	岡山県	372	0	95	0	0	0	0	136	0	140
34	広島県	82	0	14	0	0	65	576	0	0	0
35	山口県	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	徳島県	82	446	433	0	32	50	0	400	0	504
37	香川県	200	0	0	0	0	0	0	1,300	0	10
38	愛媛県	142	0	0	0	0	0	0	81	2	0
39	高知県	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	966	0	45	0	0	0	0	0	0	0
41	佐賀県	2,269	0	0	0	0	0	0	0	140	0
42	長崎県	41	0	0	0	0	1	0	0	0	0
43	熊本県	542	0	311	0	0	1,928	73	887	0	0
44	大分県	80	0	43	0	0	60	0	94	670	22
45	宮崎県	3,388	262	1,010	0	10	3,236	268	1,286	0	19
46	鹿児島県	6,043	0	600	0	402	50	4,289	879	0	0
47	沖縄県	9	3	160	1	0	182	1	0	0	0
合計		37,183	1,754	20,260	123	3,177	17,669	12,323	28,928	21,176	11,791

※本ページにおける「市場」とは、食肉市場を指す。

(頭)

肥育牛（交雑種・乳用種）				廃用牛						
家畜商へ 庭先販売	家畜商委託 （市場 販売）	契約業者へ 直接販売	その他	農協委託 （市場 販売）	農協へ 直接販売	市場へ 直接申込、 販売	家畜商へ 庭先販売	家畜商委託 （市場 販売）	契約業者へ 直接販売	その他
1,073	654	33,544	3,501	1,221	117	293	47	80	153	28
0	0	7,878	0	235	0	8	5	0	0	31
0	0	0	0	346	2	60	20	5	4	3
0	0	0	2,178	143	1	37	1	12	0	1
0	0	36	0	40	0	11	0	0	0	0
0	0	30	1	25	3	10	2	4	15	20
0	884	215	1,248	90	0	0	2	4	0	151
0	884	0	10	24	0	4	3	110	8	3
0	495	40	1,500	35	0	2	60	227	3	426
130	501	980	105	165	0	2	0	40	0	0
100	652	1,020	89	2	0	0	0	14	4	5
0	0	1,200	120	47	0	3	4	362	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	721	0	2	0	0	2	2	5	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	2	3	0	0	0	4	0
0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	16	0	0	0	0	4	0
0	6	0	0	65	0	5	16	88	0	9
0	726	220	280	77	0	0	0	63	0	0
960	925	0	0	29	0	0	9	59	36	0
0	0	189	0	13	0	73	0	450	6	13
0	0	0	0	10	0	26	0	0	6	0
0	0	0	0	0	3	0	10	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	66	0	32	1	17	54	15	56	95
0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	0
0	0	0	0	0	0	93	3	4	0	0
0	0	0	0	11	1	1	0	5	0	1
0	0	1,459	0	26	0	1	0	2	55	20
0	0	0	0	21	0	90	0	2	0	0
130	0	692	2,697	12	0	19	0	3	5	9
0	0	110	0	15	0	2	0	2	0	0
0	41	1,495	115	17	20	4	0	0	0	0
0	0	550	0	50	0	5	0	0	42	0
0	0	0	0	6	0	0	0	92	0	0
0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	16	0	7	0	0	0	0
0	0	0	0	52	0	1	12	0	0	2
0	0	157	0	111	2	3	25	2	0	0
0	0	2,540	139	229	12	173	9	33	101	4
0	0	350	0	116	1	12	16	0	5	0
0	0	1,379	18	471	24	98	24	87	879	55
0	4	0	0	951	10	201	162	125	16	149
0	0	0	0	197	1	129	5	0	54	4
2,394	5,772	54,872	12,001	4,927	201	1,390	491	1,896	1,661	1,029

農家の繁殖素牛の導入元別頭数（平成28年次）

	都道府県	肉専用種			
		自家生産	家畜市場で購入	農協から購入	家畜商から購入
1	北海道	3,647	1,626	127	2
2	青森県	364	124	51	1
3	岩手県	570	143	86	2
4	宮城県	193	619	107	2
5	秋田県	33	42	6	0
6	山形県	150	87	11	0
7	福島県	151	664	38	0
8	茨城県	263	30	15	0
9	栃木県	151	19	48	21
10	群馬県	186	58	2	100
11	埼玉県	40	11	0	0
12	千葉県	73	12	2	30
13	東京都	0	0	0	0
14	神奈川県	0	3	0	0
15	新潟県	17	18	3	9
16	富山県	32	0	2	0
17	石川県	10	3	0	0
18	福井県	2	0	0	0
19	山梨県	7	0	0	0
20	長野県	20	42	0	0
21	岐阜県	137	90	13	0
22	静岡県	38	20	0	0
23	愛知県	171	5	1	0
24	三重県	26	135	0	0
25	滋賀県	23	145	5	0
26	京都府	8	0	8	0
27	大阪府	0	0	0	0
28	兵庫県	336	77	6	12
29	奈良県	0	0	0	0
30	和歌山県	52	0	0	0
31	鳥取県	60	13	1	0
32	島根県	497	50	7	0
33	岡山県	93	7	2	0
34	広島県	41	6	1	0
35	山口県	15	5	4	0
36	徳島県	298	11	0	0
37	香川県	27	0	1	0
38	愛媛県	8	2	3	0
39	高知県	57	0	0	10
40	福岡県	146	5	0	0
41	佐賀県	84	189	0	0
42	長崎県	291	132	37	25
43	熊本県	647	443	38	18
44	大分県	229	59	8	2
45	宮崎県	1,935	693	131	69
46	鹿児島県	4,103	1,040	83	27
47	沖縄県	654	66	63	9
	合計	15,885	6,694	910	339

(頭)

肉専用種		
契約農家から購入	預託	その他
40	30	4
8	0	4
14	4	1
0	2	0
1	0	0
0	0	0
601	0	0
0	4	2
5	0	3
0	0	0
0	0	5
0	0	0
0	0	0
0	0	0
1	0	2
14	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
2	0	2
3	0	0
0	0	1
10	0	40
8	0	5
0	0	2
0	0	0
0	0	35
0	0	0
0	0	1
0	0	0
0	0	0
5	0	0
0	0	0
0	5	1
3	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	5
3	8	0
2	0	10
0	3	18
18	205	3
0	2	2
738	263	146

農家の肥育素牛の導入元別頭数（平成28年次）

	都道府県	肉専用種						
		自家生産	家畜市場 で購入	農協 から購入	家畜商 から購入	契約農家 から購入	預託	その他
1	北海道	976	3,431	191	5	80	599	19
2	青森県	403	2,073	208	0	0	307	0
3	岩手県	365	1,718	178	4	31	22	0
4	宮城県	319	3,907	260	0	0	0	0
5	秋田県	63	1,171	19	0	3	0	0
6	山形県	265	5,459	1,308	0	0	0	0
7	福島県	718	2,836	0	0	0	0	522
8	茨城県	476	4,314	0	83	0	0	2
9	栃木県	215	886	133	372	0	0	0
10	群馬県	207	4,524	127	82	25	176	2
11	埼玉県	144	4,725	0	0	1,010	0	8
12	千葉県	60	56	0	0	0	0	0
13	東京都	0	0	0	0	0	0	0
14	神奈川県	0	13	0	0	40	0	0
15	新潟県	0	170	68	0	23	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	2	6	74	0	20	0	0
18	福井県	14	0	0	0	0	16	0
19	山梨県	20	0	12	0	0	0	8
20	長野県	19	202	94	0	0	0	0
21	岐阜県	141	1,213	364	0	0	319	190
22	静岡県	62	1,547	472	130	1	0	0
23	愛知県	232	1,145	163	8	5	0	0
24	三重県	77	3,937	413	0	100	0	1
25	滋賀県	234	1,506	238	39	44	84	0
26	京都府	0	40	0	0	0	0	0
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	0
28	兵庫県	332	1,249	0	0	20	561	31
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	10	190	0	0	0	0	0
31	鳥取県	256	148	0	0	0	0	0
32	島根県	1,100	2,227	0	0	25	0	0
33	岡山県	160	275	25	0	17	4	0
34	広島県	137	381	0	7	0	0	0
35	山口県	19	8	0	0	0	0	0
36	徳島県	176	883	32	32	239	0	0
37	香川県	0	200	0	0	0	0	0
38	愛媛県	26	100	0	0	0	0	0
39	高知県	22	0	0	0	0	0	5
40	福岡県	139	475	0	0	0	100	0
41	佐賀県	163	1,644	60	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	529	1,567	0	0	0	0	460
44	大分県	35	147	0	0	0	480	0
45	宮崎県	1,770	7,287	378	4	50	0	1,200
46	鹿児島県	2,226	9,896	146	0	0	50	480
47	沖縄県	388	624	0	0	0	0	0
合計		12,500	72,180	4,963	766	1,733	2,718	2,928

(頭)

乳用種・交雑種						
自家生産	家畜市場 で購入	農協 から購入	家畜商 から購入	契約農家 から購入	預託	その他
13,390	34,998	17,153	5,721	15,062	156	3,312
42	400	530	5,694	740	0	0
127	0	3	0	16	0	0
0	6,411	1	500	0	0	0
10	9	8	0	0	0	0
0	0	0	0	30	0	0
1	3,025	0	0	0	0	1,978
670	2,863	380	313	0	0	0
3,205	2,013	0	557	394	0	0
326	4,442	444	1,141	1,510	75	76
0	424	0	459	0	0	84
208	1,298	55	316	20	4	0
0	0	0	0	0	0	0
0	47	177	0	0	0	0
0	340	408	508	151	0	0
0	0	114	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	22	0	0	0	0	0
0	0	100	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0
0	3,870	484	562	0	0	0
578	2,886	0	812	630	0	0
0	197	100	0	131	180	0
199	7	198	41	21	0	14
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
3	166	0	0	63	0	0
900	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	184	24	0	146	0	0
0	2,042	0	0	25	0	0
0	120	285	50	0	0	0
0	2,713	0	140	799	0	170
0	0	0	0	160	0	0
6	3,197	253	1,477	87	0	0
320	1,600	0	0	0	0	0
0	72	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	420	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	191	0	0	0
113	3,243	56	157	60	0	0
5	760	672	0	102	0	0
365	1,641	1,133	805	252	0	0
112	970	314	0	320	0	0
0	0	4	0	0	0	0
20,593	79,960	23,316	19,444	20,719	415	5,634

〔付〕 アンケート調査票

肉用牛取引実態調査事業（家畜市場向け調査票）

（調査協力をお願い）

肉用牛の取引流通実態を具体的に把握するため、農林水産省の指導の下、本調査を実施することになりました。この調査は、今後の家畜流通に係る施策の参考の一助とするものです。ご繁忙中恐縮ですが、以下の内容について回答ください。

なお、いただいた回答は、本調査の目的以外には使用しないこととし、結果のとりまとめにあたっては、個別の市場が特定できないよう配慮することを申し添えます。

（勝手ながら平成29年11月30日までにご回答ください）

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

Tel 03-3234-2605 FAX03-3288-0443

（回答市場名） _____ （所在都道府県） _____

I 肉用牛の取引状況について

1 平成28年の月別取引頭数

①黒毛和種

	ヌレ子・スモール(6ヶ月齢未満)			子牛(6～12ヶ月齢程度)			成牛		
	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄
1月									
2月									
3月									
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月									
11月									
12月									
計									

②褐毛和種

	ヌレ子・スモール(6ヶ月齢未満)			子牛(6～12ヶ月齢程度)			成牛		
	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄
1月									
2月									
3月									
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月									
11月									
12月									
計									

※市場においてスモールとして取り扱っている月齢が上記と異なる場合(★)でも、
上記の月齢でカウントしてください。 ★貴市場における「スモール」：_____月齢

③その他肉専用種

	ヌレ子・スモール(6ヶ月齢未満)			子牛(6～12ヶ月齢程度)			成牛		
	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄
1月									
2月									
3月									
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月									
11月									
12月									
計									

④交雑種

	ヌレ子・スモール(6ヶ月齢未満)			子牛(6～12ヶ月齢程度)			成牛		
	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄
1月									
2月									
3月									
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月									
11月									
12月									
計									

⑤乳用種

	ヌレ子・スモール(6ヶ月齢未満)			子牛(6～12ヶ月齢程度)			成牛		
	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄	雌	去勢	雄
1月									
2月									
3月									
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月									
11月									
12月									
計									

Ⅱ 市場開催に係る基本情報について

※以下の項目については、機密性に関わる内容もあると思われるので、回答できる範囲でご回答ください。

2 平成28年の購買者数 _____人

月別購買者数 (※)

	県内	県外
1月		
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		

※家畜市場開設日に購買申込をした延べ人数。
せり参加応募ボタン数やせり場着席人数ではなく購買申込名義者をカウント願います。
また、購買が無くても申込した場合はカウント願います。

3 収支の状況

(1 団体で複数の市場を開設している場合は、市場毎の状況を回答してください。)

(1) 経理は、家畜市場部門と他部門で区分していますか。

☐ 区分している ☐ 区分していない (以下、当てはまるものにチェック)

(2) 直近3年間(平成26～28年度)の全体の収支を教えてください。

☐ 連続で黒字 ☐ 連続で赤字 ☐ 黒字の年も赤字の年もある

(3) 家畜市場部門は主要な収益部門ですか。

☐ はい ☐ いいえ

(4) 家畜市場部門を区分経理されている場合、家畜市場部門の直近3年間(平成26～28年度)の収支を教えてください。

☐ 連続で黒字 ☐ 連続で赤字 ☐ 黒字の年も赤字の年もある

(5) 家畜市場部門を区分経理されている場合、回答可能であれば、年間の必要経費を教えてください。

(人件費、光熱費等の概ねの総額を記載ください)

(参考)年間の市場開催延べ日数 _____ 日

千円/年

4 市場手数料等(牛のみ)

① 出荷者負担

名目	徴収料金
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____

② 購買者負担

名目	徴収料金
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____

畜種等により違う場合は、それぞれ記載してください。単位も円/頭や%などを忘れずに記入してください。

③ 後日、瑕疵等判明した場合に備えた積立基金等

名目	徴収金額
_____	_____

負担者

☐ 出荷者 ☐ 購買者 ☐ 農協

☐ 市場開設者 ☐ その他 (_____)

当てはまるものにチェック

④ その他

名目

徴収金額

負担者

5 適正な価格形成をする上で必要な1日当たり取引頭数（牛のみ）

頭／日 頭／日
頭／日 頭／日

品種毎にわかる場合は、それぞれ記載してください。

6 補助金・奨励金の有無

①輸送費、出荷奨励金など生産者・購買者に対する補助 有 無（○をつける）

②補助がある場合、その内容、金額を記載ください。

補助金等名称			
交付元（※）			
内容			
単価等（単位も記載）			

（※）交付元については、1：国、2：都道府県、3：市町村、4：JA、5：その他の区分を記入する。

7 代金決済の方法（販売側並びに購買側の両方）

（当てはまるものにすべて○をして下さい。）

- ① 市場の窓口で現金決済（送金による預納金での精算も含む）
 ② 契約に基づく後日決済（後日引落・後日送金）
 ③ 市場開設主体（農協や組合等）の窓口を通じて決済
 ④ その他（ ）

8 職員数（家畜市場の運営に直接関係するのべ人数を記入）

	開催準備の業務に従事	開催当日の業務に従事	開催後の業務に従事
正職員			
パート・臨時			

Ⅲ 市場再編整備について

9 市場の施設の状況

①建物本体の経過年数 年（建設してからの年数）

②施設の更新の必要性等

ア 老朽化が進み、更新が必要な設備がありますか？

☐ 有 ☐ 無（当てはまる方にチェック）

イ 更新が必要な施設・設備内容（アで有と回答した市場のみ回答）
（具体的状況を記載してください）

a 建物（建物本体、躯体、基礎等）

--

b 付属施設・器具（セリ器具、電光掲示板、応札ボタン、レール、体重計等）

--

c コンピュータ及びソフト（セリのための情報集計・処理）

--

d その他 a~c 以外のもの

--

1 0 市場再編整備の必要性の有無

☐ 必要 ☐ 不要（当てはまる方にチェック）

（コメント）具体的な再編の方向性等があれば記入してください。

--

1 1 過去1年間で市場再編整備の検討を行いましたか。

☐ 行った ☐ 行っていない（当てはまる方にチェック）

1 2 これまでに市場統合を経験した市場にお聞きします。

再編整備にあたり、苦労した事項、課題の内容をお教えてください（箇条書き）。

IV 市場の機能高度化・合理化について

1 2 市場機能高度化、合理化の必要性の有無

☐ 必要 ☐ 不要 （当てはまる方にチェック）

（コメント）必要と感じている理由を記入してください。

1 3 機能高度化、合理化による効果、コスト低減について

- ・機能を高度化・合理化し、コスト低減等を期待する場合、その数字を記載
- ・具体的な数字を示せない場合は、文章にてその効果等を記載

1 4 衛生、防疫対策として、マニュアル等を作成していますか。

☐ 作成している ☐ 作成していない （当てはまる方にチェック）

- 1 5 購買者を誘致するためにどのようなことに取り組んでいますか。また、今後取り組んでいきたいこと、サービス等があればコメントしてください。

(例：当該市場に出荷される子牛は全て5種混合ワクチン接種済、県有牛を活用した育種改良により生産された子牛、〇〇系統を中心とした種雄牛からの子牛を出荷、今後は〇〇牛の育成に取り組みたい等)

- 1 6 上場者（出荷者）対策として行っている取組はありますか。

☐ ある ☐ ない （当てはまる方にチェック）

（具体的な内容） _____

- 1 7 規程で定める繋留可能な日数 _____ 日

1日あたりの繋留代金 _____ 円／日（えさ代を含む）

V その他

- 1 8 その他、運営上、課題と考えていることがあれば記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

肉用牛取引実態調査事業（農協向け調査票）

（調査協力をお願い）

肉用牛の取引流通実態を具体的に把握するため、農林水産省の指導の下、本調査を実施することになりました。この調査は、今後の家畜流通に係る施策の参考の一助とするものです。ご繁忙中恐縮ですが、以下の内容について回答ください。回答は、返信用封筒による郵送又はFAXでお願いいたします。

なお、いただいた回答は、本調査の目的以外には使用しないこととし、結果のとりまとめにあたっては、個別の農協が特定できないよう配慮することを申し添えます。

（勝手ながら平成29年11月30日までにご回答ください）

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

Tel 03-3234-2605 FAX03-3288-0443

所在地_____都道府県

農協名_____

問1 肉用牛の取引を行っていますか（仲介を含む）

☐有 ☐無 （いずれかにチェック）

問2 取引業務を行っている場合、どのような取引を行っていますか。以下の①～⑤のうち該当する番号を取引頭数の多い順に回答してください。

回答〔 _____ 〕

- ① 農家から委託を受けて家畜市場で販売
- ② 家畜市場で購入し農家に販売
- ③ （家畜市場を通さず）農家から委託を受けて農家に販売
- ④ 農家から委託を受けて食肉センター・と畜場へ出荷、販売
- ⑤ その他

問3 平成28年（1月～12月）の取引頭数について、農家から出荷委託を受けた頭数及び農家に販売した頭数を記入してください。そのうち、市場出荷又は市場購入している場合は、その頭数も記入してください。

（裏面へ）

(1) 子牛、繁殖雌牛等

		農家から販売委託を受けた頭数 (うち市場出荷)	農家に販売した頭数 (うち市場購入で調達)
黒毛和種	ヌレ子・スモール	頭 (頭)	頭 (頭)
	子牛	頭 (頭)	頭 (頭)
	その他 (成牛等)	頭 (頭)	頭 (頭)
褐毛和種	ヌレ子・スモール	頭 (頭)	頭 (頭)
	子牛	頭 (頭)	頭 (頭)
	その他 (成牛等)	頭 (頭)	頭 (頭)
その他肉専用種	ヌレ子・スモール	頭 (頭)	頭 (頭)
	子牛	頭 (頭)	頭 (頭)
	その他 (成牛等)	頭 (頭)	頭 (頭)
交雑種	ヌレ子・スモール	頭 (頭)	頭 (頭)
	子牛	頭 (頭)	頭 (頭)
	その他 (成牛等)	頭 (頭)	頭 (頭)
(乳用牛を除く) 乳用種	ヌレ子・スモール	頭 (頭)	頭 (頭)
	子牛	頭 (頭)	頭 (頭)
	その他 (成牛等)	頭 (頭)	頭 (頭)

(2) 肥育牛

	農家から販売委託を受けた頭数 (うち市場出荷)
黒毛和種	頭 (頭)
褐毛和種	頭 (頭)
その他肉専用種	頭 (頭)
交雑種	頭 (頭)
乳用種	頭 (頭)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

肉用牛取引実態調査事業（家畜商向け調査票）

（調査協力をお願い）

肉用牛の取引流通実態を具体的に把握するため、農林水産省の指導の下、本調査を実施することになりました。この調査は、今後の家畜流通に係る施策の参考の一助とするものです。ご繁忙中恐縮ですが、以下の内容について回答ください。なお、いただいた回答は、本調査の目的以外には使用しないことを申し添えます。

（勝手ながら平成29年11月30日までにご回答ください）

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

Tel 03-3234-2605 FAX03-3288-0443

（お手数ですが回答は、はがきに記載願います）

問1 肉用牛の取引を行っていますか（仲介を含む）。有・無で回答願います。→回答欄1へ
（自身で生産した家畜の販売、自身で肥育するための家畜の導入は含みません）

問2 取引業務を行っている場合、どのような取引を行っていますか。以下の①～⑬のうち該当する番号を取引頭数の多い順に回答してください。

- | | | |
|-------------|---|---------|
| 農家から委託を受けて | ①家畜市場で販売
②家畜市場で購入
③（家畜市場を通さず）農家に販売
④食肉センター・と畜場へ出荷、販売 | } 回答欄2へ |
| 農家から庭先で買い取り | ⑤家畜市場で販売
⑥（家畜市場を通さず）農家に販売
⑦家畜商に販売
⑧食肉センター・と畜場へ出荷、販売 | |
| 家畜市場で購入して | ⑨農家に販売
⑩家畜商に販売
⑪後日、家畜市場で販売
⑫食肉センター・と畜場へ出荷、販売 | |
| ⑬その他 | | |

※委託とは、完全な買い取りではなく、運賃・手数料を徴収すること。販売に係る損益は委託した者が負担。

問3 平成28年（1月～12月）の取引頭数を記入してください。そのうち、市場出荷している場合は、その頭数も記入してください。→回答欄3へ

※自身で生産した家畜の販売、自身で肥育するための家畜の導入は含みません。

肉用牛取引実態調査回答（家畜商向け調査票）

あなたの居住する都道府県_____

回答１ 取引業務 有_____無_____（いずれかに○）

回答２ 取引形態 （該当番号を取引頭数の多い順に記入）

はがき回答欄 様式（裏）

回答3 平成28年（1～12月）の取引頭数

（1）子牛、繁殖雌牛等

		出荷委託 (うち市場出荷)	庭先買取 (うち市場出荷)	市場購入
黒毛和種	ヌレ子・スモール	()	()	
	子牛	()	()	
	成牛・その他	()	()	
肉専用種 その他	ヌレ子・スモール	()	()	
	子牛	()	()	
	成牛・その他	()	()	
交雑種	ヌレ子・スモール	()	()	
	子牛	()	()	
	成牛・その他	()	()	
乳用種	ヌレ子・スモール	()	()	
	子牛	()	()	
	成牛・その他	()	()	

（2）肥育牛

	出荷委託 (うち市場出荷)	庭先買取 (うち市場出荷)	市場購入
黒毛和種	()	()	
その他肉専用種	()	()	
交雑種	()	()	
乳用種	()	()	

肉用牛取引実態調査事業（農家向け調査票）

（調査協力をお願い）

肉用牛の取引流通実態を具体的に把握するため、農林水産省の指導の下、本調査を実施することになりました。この調査は、今後の家畜流通に係る施策の参考の一助とするものです。ご繁忙中恐縮ですが、以下の内容について回答ください。回答は、返信用封筒による郵送又はFAXでお願いいたします。

なお、同じ調査票が複数届いた場合は、いずれか一カ所に回答してください。

また、いただいた回答は、本調査の目的以外には使用しないことを申し添えます。

（勝手ながら平成29年11月30日までにご回答ください）

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

Tel 03-3234-2605 FAX03-3288-0443

問1 お住まい _____都道府県

問2 飼養形態を教えてください。（当てはまるものにチェック）

- ☐ 繁殖経営のみ
- ☐ 哺育・育成経営のみ
- ☐ 肥育経営のみ
- ☐ 繁殖・肥育一貫経営
- ☐ 哺育・育成・肥育経営
- ☐ 乳肉複合経営

（裏面へ）

問3 生産した肉用牛の販売手段を教えてください。

(1)～(3)それぞれ、以下の①～⑦のうち該当する販売方法により販売した頭数を記入してください(平成28年(1～12月)の販売頭数)。

*農協を通じて市場出荷を申し込み、本人等(ヘルパー)が肉用牛を市場に持ち込む場合も「①農協に委託し、家畜市場等で販売」に回答してください。

*委託とは、運賃等の実費及び手数料を支払い、販売に係る損益は生産者本人が負担する場合とします。

(1) 黒毛和種、褐毛和種、その他肉専用種

	子牛等	肥育牛
①農協に委託し、家畜市場・食肉市場等で販売	頭	頭
②農協に直接販売	頭	頭
③家畜市場に自身で直接販売申込(農協を通さない)	頭	頭
④家畜商に庭先で販売	頭	頭
⑤家畜商に委託し、家畜市場等で販売	頭	頭
⑥契約している肥育農家又は食肉業者等に直接販売	頭	頭
⑦その他	頭	頭

(2) 交雑種、乳用種

	子牛等	肥育牛
①農協に委託し、家畜市場・食肉市場等で販売	頭	頭
②農協に直接販売	頭	頭
③家畜市場に自身で直接販売申込(農協を通さない)	頭	頭
④家畜商に庭先で販売	頭	頭
⑤家畜商に委託し、家畜市場等で販売	頭	頭
⑥契約している肥育農家又は食肉業者等に直接販売	頭	頭
⑦その他	頭	頭

(3) 廃用牛

①農協に委託し、家畜市場・食肉市場等で販売	頭
②農協に直接販売	頭
③家畜市場に自身で直接申込(農協を通さない)	頭
④家畜商に庭先で販売	頭
⑤家畜商に委託し、家畜市場等で販売	頭
⑥契約している肥育農家又は食肉業者等に直接販売	頭
⑦その他	頭

問4 肉用牛（繁殖素牛及び肥育素牛）の導入先

（１）（２）それぞれ、以下の①～⑦のうち該当する導入先から導入した頭数を記入してください（平成28年（1～12月）の導入頭数）。

＊農協が家畜市場で購入したものを購入する場合は、③に回答

＊家畜商が家畜市場で購入したものを購入する場合は、④に回答

（１）黒毛和種、褐毛和種、その他肉専用種

	繁殖素牛	肥育素牛
①自家生産	頭	頭
②家畜市場から購入	頭	頭
③農協から購入	頭	頭
④家畜商から購入	頭	頭
⑤契約している農家から直接購入	頭	頭
⑥自ら購入しないが預託を受けている	頭	頭
⑦その他	頭	頭

（２）乳用種、交雑種

	肥育素牛
①自家生産	頭
②家畜市場から購入	頭
③農協から購入	頭
④家畜商から購入	頭
⑤契約している農家から直接購入	頭
⑥自ら購入しないが預託を受けている	頭
⑦その他	頭

（裏面へ）

問5 家畜市場を利用していない方におたずねします。家畜市場を利用しない理由は何ですか。以下から選んでください。（当てはまるものに全てチェック）

- ☐ 家畜市場が遠いため
- ☐ (家畜商や農協との) 付き合いがあるため
- ☐ 市場の開催頻度が少なく、よいタイミングで売買できないため
- ☐ 希望の価格での販売又は購買がしにくい
- ☐ 手数料が高いため
- ☐ その他〔 〕

問6 あなたが家畜市場に期待することを以下から選んでください。(当てはまるものに全てチェック)

- ☐ 毎月定期的に開催
☐ 家畜市場を集約し規模を大きく
☐ 家畜市場をもっと近距離に
☐ 家畜市場の設備を新しく更新
☐ その他〔

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

